

令和7年度使用  
中学校教科用図書、  
小・中学校特別支援学級及び  
特別支援学校（小・中学部）教科用図書

選 定 資 料

令和6年6月

奈良県教育委員会



種目【国語】(1/2)

調査項目	2 東書	15 三省堂																																																								
1- (1) ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「書くこと」「読むこと」の学習内容等の分量 ・「学びに向かう力、人間性等」の涵養に資する工夫	<p>○「話すこと・聞くこと」「書くこと」のページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>話すこと・聞くこと</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>書くこと</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>○「読むこと」のページ数(詩、読書、情報以外)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文学的文章</td> <td>40</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>説明的文章</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>古典</td> <td>13</td> <td>16</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材の冒頭に問いかけを、末尾の「てびき」で学習の流れと振り返りを示している。</p>		1年	2年	3年	話すこと・聞くこと	12	13	13	書くこと	18	19	9		1年	2年	3年	文学的文章	40	35	35	説明的文章	20	22	23	古典	13	16	12	<p>○「話すこと・聞くこと」「書くこと」のページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>話すこと・聞くこと</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>書くこと</td> <td>28</td> <td>26</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>○「読むこと」のページ数(詩、読書、情報以外)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文学的文章</td> <td>42</td> <td>34</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>説明的文章</td> <td>20</td> <td>29</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>古典</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材の冒頭に学習目標を、末尾の「学びの道しるべ」で学習の流れと、振り返りを示している。</p>		1年	2年	3年	話すこと・聞くこと	16	17	20	書くこと	28	26	18		1年	2年	3年	文学的文章	42	34	37	説明的文章	20	29	28	古典	14	17	13
	1年	2年	3年																																																							
話すこと・聞くこと	12	13	13																																																							
書くこと	18	19	9																																																							
	1年	2年	3年																																																							
文学的文章	40	35	35																																																							
説明的文章	20	22	23																																																							
古典	13	16	12																																																							
	1年	2年	3年																																																							
話すこと・聞くこと	16	17	20																																																							
書くこと	28	26	18																																																							
	1年	2年	3年																																																							
文学的文章	42	34	37																																																							
説明的文章	20	29	28																																																							
古典	14	17	13																																																							
1- (2) ・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための工夫	<p>○言葉の特徴や使い方に関する事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学年 音声の働き</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>第2学年 敬語</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう、「広がる言葉」を設けている。 ・新出漢字を一覧表にして画数、筆順とともに示している。</p>		ページ数	第1学年 音声の働き	1	第2学年 敬語	3	第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等	2	<p>○言葉の特徴や使い方に関する事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学年 音声の働き</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>第2学年 敬語</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう、「語彙を豊かに」を設けている。 ・新出漢字を画数、筆順とともに漢字字典で示している。</p>		ページ数	第1学年 音声の働き	2	第2学年 敬語	2	第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等	5																																								
	ページ数																																																									
第1学年 音声の働き	1																																																									
第2学年 敬語	3																																																									
第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等	2																																																									
	ページ数																																																									
第1学年 音声の働き	2																																																									
第2学年 敬語	2																																																									
第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等	5																																																									
1- (3) ・見通しをもつ等、主体的に学習に取り組むための工夫 ・課題解決に向けた、対話的な学習に取り組むための工夫 ・学習したことを活用するための工夫	<p>○第1学年 文学的文章「少年の日の思い出」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>13</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>○第2学年 文学的文章「走れメロス」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>26</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>○第3学年 文学的文章「故郷」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>19</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・学習のポイントを示した「言葉の力」を掲載している。</p>		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	13	2		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	26	2		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	19	2	<p>○第1学年 文学的文章「少年の日の思い出」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>15</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>○第2学年 文学的文章「走れメロス」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>28</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>○第3学年 文学的文章「故郷」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>20</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>・学習のポイントを示した「思考の方法」を掲載している。</p>		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	15	1		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	28	1		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	20	1																				
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	13	2																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	26	2																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	19	2																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	15	1																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	28	1																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	20	1																																																								
2- (1) ・ICTを活用した学習活動等の内容や分量	<p>・「デジタル資料室」「言葉・漢字・古典の資料」など、デジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードを掲載している。</p>	<p>・「動画・音声」「デジタルドリル」学習の「参考資料」などのデジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードを掲載している。</p>																																																								
2- (2) ・SDGsや奈良県に関連する学習活動等の内容や分量	<p>・SDGsとの関連を意識して学習できるよう、巻頭に「未来への扉」を設けている。 ・「万葉集」を掲載している。</p>	<p>・SDGsなど現代的な課題への対応に関わる教材を各学年で設けている。 ・「万葉集」を掲載している。</p>																																																								
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<p>・B5判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>306</td> <td>310</td> <td>322</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	306	310	322	<p>・B5判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>366</td> <td>366</td> <td>366</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	366	366	366																																								
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	306	310	322																																																							
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	366	366	366																																																							
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、書体はゴシック体や明朝体を使用している。</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、書体は明朝体・ゴシック体・教科書体を使用している。</p>																																																								
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量	<p>○巻末資料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>56</td> <td>60</td> <td>86</td> </tr> </tbody> </table> <p>・巻頭に「領域別 教材一覧」「教科書の使い方」を掲載している。</p>		1年	2年	3年	ページ数	56	60	86	<p>○巻末資料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>121</td> <td>109</td> <td>121</td> </tr> </tbody> </table> <p>・巻頭に「領域別教材一覧」「この教科書の使い方」を掲載している。</p>		1年	2年	3年	ページ数	121	109	121																																								
	1年	2年	3年																																																							
ページ数	56	60	86																																																							
	1年	2年	3年																																																							
ページ数	121	109	121																																																							

種目【国語】(2/2)

調査項目	17 教出	38 光村																																																								
1- (1) ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「書くこと」「読むこと」の学習内容等の分量 ・「学びに向かう力、人間性等」の涵養に資する工夫	<p>○「話すこと・聞くこと」「書くこと」のページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>話すこと・聞くこと</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>書くこと</td> <td>16</td> <td>22</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>○「読むこと」のページ数(詩、読書、情報以外)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文学的文章</td> <td>37</td> <td>38</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>説明的文章</td> <td>27</td> <td>31</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>古典</td> <td>13</td> <td>16</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材の冒頭に目標を、末尾の「みちしるべ」で学習の流れと振り返りを示している。</p>		1年	2年	3年	話すこと・聞くこと	13	14	16	書くこと	16	22	17		1年	2年	3年	文学的文章	37	38	53	説明的文章	27	31	16	古典	13	16	16	<p>○「話すこと・聞くこと」「書くこと」のページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>話すこと・聞くこと</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>書くこと</td> <td>34</td> <td>22</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>○「読むこと」のページ数(詩、読書、情報以外)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文学的文章</td> <td>35</td> <td>42</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>説明的文章</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>古典</td> <td>13</td> <td>18</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材の冒頭に目標を、末尾の「学びへの扉」で学習の流れと振り返りを示している。</p>		1年	2年	3年	話すこと・聞くこと	20	18	18	書くこと	34	22	23		1年	2年	3年	文学的文章	35	42	29	説明的文章	26	22	25	古典	13	18	14
	1年	2年	3年																																																							
話すこと・聞くこと	13	14	16																																																							
書くこと	16	22	17																																																							
	1年	2年	3年																																																							
文学的文章	37	38	53																																																							
説明的文章	27	31	16																																																							
古典	13	16	16																																																							
	1年	2年	3年																																																							
話すこと・聞くこと	20	18	18																																																							
書くこと	34	22	23																																																							
	1年	2年	3年																																																							
文学的文章	35	42	29																																																							
説明的文章	26	22	25																																																							
古典	13	18	14																																																							
1- (2) ・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための工夫	<p>○言葉の特徴や使い方に関する事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学年 音声の働き</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>第2学年 敬語</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう、「言葉・情報」を設けている。 ・新出漢字を一覧表にして画数、筆順とともに示している。</p>		ページ数	第1学年 音声の働き	5	第2学年 敬語	4	第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等	4	<p>○言葉の特徴や使い方に関する事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学年 音声の働き</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>第2学年 敬語</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう、「言の葉ポケット」を設けている。 ・新出漢字を一覧表にして画数、筆順とともに示している。</p>		ページ数	第1学年 音声の働き	3	第2学年 敬語	3	第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等	4																																								
	ページ数																																																									
第1学年 音声の働き	5																																																									
第2学年 敬語	4																																																									
第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等	4																																																									
	ページ数																																																									
第1学年 音声の働き	3																																																									
第2学年 敬語	3																																																									
第3学年 慣用句・ことわざ・故事成語等	4																																																									
1- (3) ・見通しをもつ等、主体的に学習に取り組むための工夫 ・課題解決に向けた、対話的な学習に取り組むための工夫 ・学習したことを活用するための工夫	<p>○第1学年 文学的文章「少年の日の思い出」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>11</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○第2学年 文学的文章「走れメロス」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>19</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○第3学年 文学的文章「故郷」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>16</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・学習のポイントを示した「学びナビ」を掲載している。</p>		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	11	3		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	19	3		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	16	3	<p>○第1学年 文学的文章「少年の日の思い出」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>12</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○第2学年 文学的文章「走れメロス」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>29</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○第3学年 文学的文章「故郷」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>脚注の数</th> <th>振り返りの観点の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>16</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・学習のポイントを示した「学びのカギ」を掲載している。</p>		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	12	3		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	29	3		脚注の数	振り返りの観点の数	個数	16	3																				
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	11	3																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	19	3																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	16	3																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	12	3																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	29	3																																																								
	脚注の数	振り返りの観点の数																																																								
個数	16	3																																																								
2- (1) ・ICTを活用した学習活動等の内容や分量	<p>・学習時に参照できる資料や、参考図書、参考作品、動画・画像資料などが閲覧できるウェブサイトにはアクセスできる二次元コードを掲載している。</p>	<p>・学習の「資料編デジタル」や「朗読音声」「漢字の練習/漢字一覧表」などのデジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードを掲載している。</p>																																																								
2- (2) ・SDGsや奈良県に関連する学習活動等の内容や分量	<p>・SDGsに関わる教材「持続可能な未来を創るために」を設けている。 ・「万葉集」を掲載している。</p>	<p>・SDGsを題材としたページ「情報×SDGs」を設けている。 ・「万葉集」を掲載している。</p>																																																								
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<p>・B5判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>357</td> <td>373</td> <td>357</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	357	373	357	<p>・B5判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>344</td> <td>344</td> <td>340</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	344	344	340																																								
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	357	373	357																																																							
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	344	344	340																																																							
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、書体は明朝体やゴシック体、UDフォントを使用している。</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、書体は明朝体、ゴシック体、教科書体、UDフォントを使用している。</p>																																																								
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量	<p>○巻末資料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>86</td> <td>90</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>・巻頭に「言葉の地図 この教科書での学び方」を掲載している。</p>		1年	2年	3年	ページ数	86	90	80	<p>○巻末資料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>65</td> <td>65</td> <td>81</td> </tr> </tbody> </table> <p>・巻頭に「学習の見通しをもとう」「この教科書で学習するみなさんへ」を掲載している。</p>		1年	2年	3年	ページ数	65	65	81																																								
	1年	2年	3年																																																							
ページ数	86	90	80																																																							
	1年	2年	3年																																																							
ページ数	65	65	81																																																							

種目【書写】(1/2)

調査項目	2 東書	15 三省堂																								
<p>1- (1)</p> <p>・文字の書き方に関する学習内容や言語活動の分量や構成・配列上の工夫</p>	<p>○範書(手本)の数</p> <table border="1" data-bbox="486 226 954 327"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楷書</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>行書</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・学習の基礎・基本、書写の原理・原則を確実に習得できるよう、文字を整えて書くための汎用的なポイントを記載した「書写のかぎ」を設けている。</p> <p>・各単元を「見つけよう」「確かめよう」「生かさう」の3つのステップで構成している。</p>		1年	2年	3年	楷書	4	0	0	行書	3	7	3	<p>○範書(手本)の数</p> <table border="1" data-bbox="981 226 1449 327"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楷書</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>行書</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・学習内容の定着や、他の文字に応用する力がつくよう、毛筆学習後に硬筆で確かめる「書いて身に付けよう」、各教材の冒頭に学習のポイントを示した「書き方を学ぼう」を設けている。</p> <p>・各単元を「教材名」「目標」「振り返り」で構成している。</p>		1年	2年	3年	楷書	4	0	0	行書	3	7	3
	1年	2年	3年																							
楷書	4	0	0																							
行書	3	7	3																							
	1年	2年	3年																							
楷書	4	0	0																							
行書	3	7	3																							
<p>1- (2)</p> <p>・文字文化についての理解に関する指導内容の配列上の工夫</p>	<p>・文字文化への関心を高められるよう、手書き文字と活字、筆・墨などの用具・用材、いろは歌など文字文化に関するコラム「文字といっしょに」を設けたり、国語教科書掲載作品の一節のなぞり書きするページとして「書いて味わおう」を設けたりしている。</p>	<p>・文字の役割や、手書きすることの意義を認識できるよう「活字と手書き文字・筆順」や「文字の変遷」「書の古典」などを取り上げたり、手書き文字の魅力を伝え広めながら社会で活躍する人物を取り上げたりしているコラムを各学年に設けている。</p>																								
<p>1- (3)</p> <p>・書写の能力を広く生活に役立てようとする態度を育成するための内容や分量</p> <p>・発展教材の内容や分量</p>	<p>・生徒にとって身近な「書く」場面を想起させ、手で文字を書くことのおもしろさや意義について考えさせるため、巻頭に「文字を『書く』って、なんだろう」を設けている。</p> <p>・学んだことを生活の中で活用するために、「生活に広げよう」を設け、具体的な場面を想定して話し合う活動を設定している。</p> <p>・発展教材として、書の古典を紹介している。</p>	<p>・日常生活・社会生活で使う言葉や書き方を硬筆で練習し、実践的な力の定着が図られるよう、「書いて身に付けよう」や、資料「日常の書式」「書写の広場」を設けている。</p> <p>・生徒同士の対話を通して書写の学習を深められるよう、各教材に課題を示したり、学年末教材に「やってみよう」を設けたりしている。</p> <p>・発展教材として篆刻や書の古典を紹介している。</p>																								
<p>2- (1)</p> <p>・ICTを活用した学習活動等の内容や分量</p>	<p>・用具の置き方、筆の片付け方、基本の点画の書き方、教材文字の運筆動画など、生徒が自ら判断し、授業や家庭学習等の場面で活用することができるデジタルコンテンツに掲載している。</p>	<p>・学習の役に立つ解説動画や書字動画、補充教材、参考資料などのデジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードを掲載している。また、巻末には、二次元コードの掲載ページとその参照先のコンテンツを一覧で示している。</p>																								
<p>2- (2)</p> <p>・日本の伝統的な文化の理解に資する資料の内容や分量</p> <p>・SDGsに関連する学習活動等の内容や分量</p>	<p>○書初め用範書(手本)の数</p> <table border="1" data-bbox="486 1189 954 1290"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楷書</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>行書</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・生活に根づく伝統的な文字文化について理解を深められるよう、書初めの単元を各学年に設けている。</p> <p>・我が国の伝統や文化への理解を深めるものや、SDGsにつながる様々な社会の課題を意識した題材やコラムを設けている。</p>		1年	2年	3年	楷書	1	0	0	行書	1	2	2	<p>○書初め用範書(手本)の数</p> <table border="1" data-bbox="981 1189 1449 1290"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楷書</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>行書</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>・生活に根づく伝統的な文字文化について理解を深められるよう、書初めの単元を各学年に設けている。</p> <p>・我が国の伝統や文化への理解を深めるものや、SDGsにつながる様々な社会の課題を意識した題材を設けている。</p>		1年	2年	3年	楷書	0	0	0	行書	1	1	1
	1年	2年	3年																							
楷書	1	0	0																							
行書	1	2	2																							
	1年	2年	3年																							
楷書	0	0	0																							
行書	1	1	1																							
<p>3- (1)</p> <p>・教科書の判型、総ページ数</p>	<p>・B5判、145ページ</p>	<p>・B5判、120ページ</p>																								
<p>3- (2)</p> <p>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、色の数を抑えた配色としている。</p> <p>・小学校教科書で使用している教科書体に筆遣いや字形を合わせた、特別な明朝体を使用している。</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、色による区別に加えて、形の違いや、記号、番号、説明文などの補助的な手掛かりを設けている。</p> <p>・読みやすさ、学びやすさを追求して開発した独自の明朝体・ゴシック体を使用している。</p>																								
<p>3- (3)</p> <p>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</p>	<p>・巻末の「書写活用ブック」では目的に合わせた様々な書式例を示している。</p> <p>・常用漢字表(楷書・行書)、人名用漢字表(楷書・行書)、五十音表(楷書・行書)を掲載している。</p>	<p>・巻末の「資料編」では日常の書式の他、二次元コードの一覧表や本編での学習内容の一覧等を付している。</p> <p>・毛筆補充教材(楷書・行書)、常用漢字表(楷書・行書)を掲載している。</p>																								

種目【書写】(2/2)

調査項目	17 教出	38 光村																								
<p>1- (1)</p> <p>・文字の書き方に関する学習内容や言語活動の分量や構成・配列上の工夫</p>	<p>○範書(手本)の数</p> <table border="1" data-bbox="488 226 954 327"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楷書</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>行書</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・文字の書き方の秩序性を理解し習得するために、姿勢・執筆や、硬筆・毛筆の筆使い、字形の整え方などの基礎・基本が身に付くような題材を設けている。</p> <p>・各単元は「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」の4つのステップで構成されている。</p>		1年	2年	3年	楷書	2	0	0	行書	3	4	2	<p>○範書(手本)の数</p> <table border="1" data-bbox="983 226 1449 327"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楷書</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>行書</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・他の文字を書くときに普遍的に活用できる基礎・基本、原理・原則を明示し、学習のポイントを記載した「学びのカギ」を設けている。</p> <p>・各単元に「目標」が示され、「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3つのステップで構成されている。</p>		1年	2年	3年	楷書	3	0	0	行書	3	5	3
	1年	2年	3年																							
楷書	2	0	0																							
行書	3	4	2																							
	1年	2年	3年																							
楷書	3	0	0																							
行書	3	5	3																							
<p>1- (2)</p> <p>・文字文化についての理解に関する指導内容の配列上の工夫</p>	<p>・文字への興味・関心を高められるよう、「筆・墨などの用具・用材」や「文字の変遷」、「歴史上の人物が残した文字」、「短冊と色紙」などのテーマを示している。生徒にとって身近な文字環境である活字について知るコラムを各学年に設けている。</p>	<p>・文字や文字文化への理解・関心を高められるよう、身の回りにある文字を取り上げた「全国文字マップ」や書の用具の製造工程を紹介した「書く道具が生まれる」、地域ゆかりの活字の書体について扱った題材などが掲載されたコラムを各学年に設けている。</p>																								
<p>1- (3)</p> <p>・書写の能力を広く生活に役立てようとする態度を育成するための内容や分量</p> <p>・発展教材の内容や分量</p>	<p>・手で文字を書くことのおよさや意義について考え、話し合う活動をさせるため、巻頭詩や「話し合い活動をととした学び方」を示している。</p> <p>・学んだことを生活の中で活用するための「生活に生かそう」や、具体的な場面を想定して話し合う活動を設けている。</p> <p>・発展教材として、拓本や古典作品を紹介している。</p>	<p>・生徒にとって身近な「書く」場面を想起させ、手で文字を書くことのおよさや意義について考えさせるため、コラム「手書きのよさって、何だろう」を設けている。</p> <p>・教材冒頭に、文字の原理・原則を考えたり、話し合ったりする活動を設け、次の学習に生かすための「書写ブック」を付している。</p> <p>・発展教材として、王羲之の書を紹介している。</p>																								
<p>2- (1)</p> <p>・ICT を活用した学習活動等の内容や分量</p>	<p>・全ての毛筆教材についての運筆動画や、学習の進め方の説明資料等、授業や家庭学習等の場面で活用することができるデジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードを掲載している。</p>	<p>・運筆動画や、用具の順義・片付けの解説動画、アニメーション等、生徒が自ら判断し、授業や家庭学習等の場面で活用することができるデジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードを掲載している。</p>																								
<p>2- (2)</p> <p>・日本の伝統的な文化の理解に資する資料の内容や分量</p> <p>・SDGsに関連する学習活動等の内容や分量</p>	<p>○書初め用範書(手本)の数</p> <table border="1" data-bbox="488 1193 954 1294"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楷書</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>行書</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・生活に根づく伝統的な文字文化について理解を深められるよう、書初めの単元を各学年に設けている。</p> <p>・我が国の伝統や文化への理解を深めるものや、SDGsにつながる様々な社会の課題を意識した題材やコラムを設けている。</p>		1年	2年	3年	楷書	1	0	0	行書	1	2	2	<p>○書初め用範書(手本)の数</p> <table border="1" data-bbox="983 1193 1449 1294"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楷書</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>行書</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・生活に根づく伝統的な文字文化について理解を深められるよう、書初めの単元を各学年に設けている。</p> <p>・我が国の伝統や文化への理解を深めるものや、SDGsにつながる様々な社会の課題を意識した題材やコラムを設けている。</p>		1年	2年	3年	楷書	2	2	2	行書	2	2	2
	1年	2年	3年																							
楷書	1	0	0																							
行書	1	2	2																							
	1年	2年	3年																							
楷書	2	2	2																							
行書	2	2	2																							
<p>3- (1)</p> <p>・教科書の判型、総ページ数</p>	<p>・B5変形判、140ページ</p>	<p>・B5判、165ページ</p>																								
<p>3- (2)</p> <p>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、生徒にとって範読しやすいレイアウトや配色としている。</p> <p>・書写的な観点から見て、手書き文字と近い形で学習できるUDフォントを使用している。</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、色の数を抑えた配色としている。</p> <p>・小学校教科書で使用している教科書体に筆遣いや字形を合わせた、特別な明朝体を使用している。</p>																								
<p>3- (3)</p> <p>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</p>	<p>・巻末に「書式の教室」として、日常の書式を示したり、書写テストなどを付したりしている。</p> <p>・小学校・中学校で学習した漢字一覧表(楷書・行書)、毛筆補充教材(楷書・行書)を掲載している。</p>	<p>・巻末に「日常に役立つ書式」として、様々な書式を示している。</p> <p>・常用漢字表(楷書・行書)、人名用漢字表(楷書・行書)、毛筆補充教材(楷書・行書)を掲載している。</p>																								

種目【社会（地理的分野）】（1/2）

調査項目	2 東書	17 教出								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識や地理的技能を習得するための工夫</li> <li>社会的事象の地理的な見方・考え方の提示方法の工夫</li> <li>学習の振り返りの場面の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>基礎的・基本的な知識や地理的な技能の習得に資するよう資料を読み取り、考えるコーナー「資料から発見!」を設けている。</li> <li>「位置や分布」「人と自然のかかわり」「場所」「結び付き」「地域」、5つの見方を働かせて活動するコーナーを設けている。</li> <li>単元の学習事項を確認したり、見方・考え方を働かせて探究課題について考えをまとめたりするなどして学習を振り返る場面を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 577 954 611"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>37</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	37	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>基礎的・基本的な知識や地理的な技能の習得に資するよう資料を読み取り、考えるコーナー「地理の技」を設けている。</li> <li>各章のとびらページにおいて、その章で働かせるべき「見方・考え方」についてマークを付している。</li> <li>単元の学習事項を確認したり、表に整理してまとめたり、新たな課題に対して追究したりするなどして学習を振り返る場面を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="986 577 1449 611"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>25</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	25				
単元末の振り返りのページ数	37									
単元末の振り返りのページ数	25									
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量</li> <li>現代的な諸課題に関連する内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう、各単元のまとめのページに、「みんなでチャレンジ」という単元で学習したことを根拠にグループで議論するコーナーを設けている。</li> <li>環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題について考えるコラム「未来にアクセス」を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう、各単元のまとめページに、学習したことをまとめて表現したり、学習したことを活用してグループで議論したりするコーナーを設けている。</li> <li>環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題について考えるコラム「地理の窓」を設けている。</li> </ul>								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的な学習を行うための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的な学習を行うことができるよう、単元の導入場面で単元を貫く探究課題を設定し、展開場面で各時間の学習課題に取り組み、まとめ場面で探究課題の解決を図るという学習プロセスが可視化できる単元構成になっている。本時ページでは導入資料、学習課題、本文等を定位置に配置し、1時間の流れを左のページの上部から順に示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的な学習を行うことができるよう、単元のとびらページには章を見通した学習課題、導入ページには「学習テーマ」として節を貫く課題、本時ページには学習課題を示している。まとめのページでは、節を貫く課題を学習したことを振り返りながらまとめ、解決する。問いを軸にして課題解決的に追究していく構成になっている。</li> </ul>								
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特色を表した動画、白地図、他地域と比較可能な雨温図、ワークシート、クイズ、歴史や公民との関連ページ等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 1305 954 1339"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>129</td> </tr> </table>	二次元コードの数	129	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計資料とその使い方の動画、地理的な技能の育成を図る動画、国土交通省や外務省等関係諸機関へのリンク集、社会科クイズ等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="986 1305 1449 1339"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>31</td> </tr> </table>	二次元コードの数	31				
二次元コードの数	129									
二次元コードの数	31									
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「地球的課題をふり返ろう」をテーマに、世界の各州の学習で学んだ地球的課題と関連する SDG s のゴールを個人、グループ活動で導き出す学習方法を紹介している。</p>	<p>○SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「国境を越えて移動する人々」をテーマに、日本から海外、海外からの日本への移民、芸術やスポーツ分野での人々の移動、多文化共生への取組を紹介している。</p>								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判、294ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判、310ページ</li> </ul>								
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>もくじ、教科書の使い方、現代的な諸課題を捉える視点、用語解説、さくいん、世界の農産物、デジタルコンテンツの活用方法などを巻頭・巻末資料に掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 1921 954 1989"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	10	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>もくじ、教科書の使い方、中学校社会科の分野間の結び付き、小学校で習った地図のきまり、用語解説、さくいん、世界の農産物などを巻頭・巻末資料に掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="986 1921 1449 1989"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>13</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	9	13
巻頭ページ数	巻末ページ数									
10	12									
巻頭ページ数	巻末ページ数									
9	13									

種目【社会（地理的分野）】（2/2）

調査項目	46 帝国	116 日文								
1- (1) ・基礎的・基本的な知識や地理的 技能を習得するための工夫 ・社会的事象の地理的な見方・考 え方の提示方法の工夫 ・学習の振り返りの場面の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識や地理的な技能の習得に資するよう、資料を読み取り、考えるコーナー「技能をみがく」を設けている。</li> <li>・巻頭資料で見方・考え方の特設ページを設けている。見方・考え方を働かせる場面をアイコンで示している。</li> <li>・地図帳を活用しながら単元の学習事項を確認したり、学習課題の答えを図や文章でまとめたりするなどして学習を振り返る場面を設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>28</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識や地理的な技能の習得に資するよう、資料を読み取り、考えるコーナー「スキルUP」を設けている。</li> <li>・巻頭資料で見方・考え方をイラストで表現したページを設けている。本時ページに、学習課題に関する見方・考え方を示している。</li> <li>・単元の学習事項を確認したり、学習課題について考えをまとめたり、ポートフォリオで表現したりするなどして学習を振り返る場面を設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>33</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	33				
単元末の振り返りのページ数	28									
単元末の振り返りのページ数	33									
1- (2) ・言語能力等の学習の基盤となる 資質・能力を育成するための資 料の内容や分量 ・現代的な諸課題に関連する内 容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤と資質・能力を育成することができるよう、学んだことを活用して、課題に対して答えを考え、まとめたことを意見交流するコーナー「アクティブ地理AL」を設けている。</li> <li>・環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題について考えるコラム「未来に向けて」を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう、各節の終わりに学習したことを根拠に議論する場面を設けている。対話を促す場面で「学び合い」のアイコンを設けている。</li> <li>・環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題について考えるコラム「地理+α」を設けている。</li> </ul>								
1- (3) ・問題解決的な学習を行うための 工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習を行うことができるよう、各章や節のはじめのページにおいて、章や節を貫く問いを設けている。本時ページでは学習内容に関わる導入資料、学習課題、学習内容の確認という構成になっている。</li> <li>・各章や節の問いを考えるために必要な知識を本時ページ等で習得し、まとめページにて問いの答えを導き出す構成になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習を行うことができるよう、各節のはじめに地域を外観し、自ら「なぜ」を用いた問いを立てさせる。本時ページで学習課題に取り組み、知識を習得し、まとめページにて習得した知識を活用して節の問いの答えを導き出すという構成になっている。</li> <li>・問いに対する疑問や答えの予想をポートフォリオにまとめるように示している。</li> </ul>								
2- (1) ・ICT を活用した学習活動の内 容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート、技能の習得にかかわる解説動画、用語解説、NHK for School 動画、他分野教科書リンク、統計資料、GIS 教材等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>76</td> </tr> </table>	二次元コードの数	76	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イントロダクションムービー、ポートフォリオ、外部リンクの動画、確認小テスト、白地図、NHK for School 動画等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>132</td> </tr> </table>	二次元コードの数	132				
二次元コードの数	76									
二次元コードの数	132									
2- (2) ・SDG s の視点を取り入れた事例 や資料の内容や分量	<p>OSDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「自然環境の再生から資源循環型社会へ」をテーマに、写真やグラフを用いて、北九州市の公害の克服や環境モデル都市に認定された経緯を紹介している。</p>	<p>OSDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「アフリカの豊かな資源がもつ可能性」をテーマに、写真やグラフを用いて、アフリカ州での取組の紹介やアフリカ州の発展の可能性について言及している。</p>								
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判、310ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判、318ページ</li> </ul>								
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向 けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>								
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内 容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もくじ、教科書を活用した学び方、SDG s の特集、他分野との関連、思考ツール、さくいん、世界の農産物等を巻頭・巻末資料に掲載している。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>7</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	10	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もくじ、SDG s の特集、教科書の構成と学び方、世界の国別統計資料、日本の県別統計資料、用語解説、さくいん、世界の農産物等を巻頭・巻末資料に掲載している。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>15</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	9	15
巻頭ページ数	巻末ページ数									
10	7									
巻頭ページ数	巻末ページ数									
9	15									

種目【社会（歴史的分野）】（1/5）

調査項目	2 東書	17 教出								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識や諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を習得するための工夫</li> <li>・社会的事象の歴史的な見方・考え方の提示方法の工夫</li> <li>・学習の振り返りの場面の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料を読み取り、考えるコーナー「スキル・アップ」を設けている。</li> <li>・「時期や年代」「推移」「比較」「相互の関連」「現在とのつながり」の五つの歴史的な見方・考え方を働かせて活動に取り組むコーナーを設けている。</li> <li>・各節ごとに、思考ツールを使って探究課題の答えをまとめたり、各章で取り扱った時代の年表を確認したりするなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 613 954 651"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>24</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料を読み取り、考えるコーナー「歴史の技」を設けている。</li> <li>・各章のはじめに「変化」「差異」「比較」等の「見方・考え方」を働かせて導入資料を読み解くための問いが示された「LOOK!」というコーナーを設けている。</li> <li>・年表を使って学習事項を振り返ったり、時代の転換点や特色を考察したり、各章を貫く課題の答えをまとめたりするなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 613 1449 651"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>18</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	18				
単元末の振り返りのページ数	24									
単元末の振り返りのページ数	18									
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量</li> <li>・現代的な諸課題に関連する内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力を育成するために、「みんなでチャレンジ」という、個人活動で考えをまとめ、グループ活動でまとめた意見を交流するコーナーを設けている。</li> <li>・人権に関わる内容について、「解放令から水平社へ」で部落差別を取り上げている。「広がる社会運動と男子普通選挙の実現」で女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>・防災に関わる内容について、「震災の記憶を語りつぐ」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力を育成するために、「TRY!」という、学んだことを活用して、課題に対する自分の考えをまとめたり、意見を交流したりするコーナーを設けている。</li> <li>・人権に関わる内容について、「社会運動の高まり」などで部落差別や女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>・防災に関わる内容について、「災害と向き合う」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代ごとに見通しをもって学習を行うための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代ごとに見通しをもって学習できるよう、各章の導入で、小学校社会で習ったその章に関わる言葉や、その時代に活躍した人物を年表に示している。また、その章で探究する問いと節ごとの問いを示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代ごとに見通しをもって学習できるよう、各章の導入で、その章に関わる資料やその章を貫く学習課題を示している。また、各節のタイトルとその節の中のキーワードを示すコーナーを設けている。</li> </ul>								
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提示資料等の説明動画、ワークシート、教科書資料のデジタル版（拡大可）、他分野教科書関連ページへのリンク等の二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1323 954 1361"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>133</td> </tr> </table>	二次元コードの数	133	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省庁や自治体や公立博物館等の外部リンク集、一問一答クイズ、資料活用のための解説動画、SDGs に関する動画等の二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 1323 1449 1361"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>13</td> </tr> </table>	二次元コードの数	13				
二次元コードの数	133									
二次元コードの数	13									
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「持続可能な社会の実現に向けて」で、2015 年の国連サミットにて SDGs が採択され、2030 年までに達成すべき 17 の目標が設定されたという経緯を紹介している。</p>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「働く女性や子どもたち」で、中世の社会の女性や子どもがその時代の農業や商工業とどのように関わりを持っていたのかを SDGs の目標と関連付けて紹介している。</p>								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB 判、300 ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB 判、317 ページ</li> </ul>								
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もくじ、教科書の使い方と学び方、「資料活用技能の向上について」、用語解説、さくいん、年表、旧国名地図等を巻頭・巻末資料に掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1939 954 2009"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>22</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	10	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もくじ、教科書の使い方、「私たちにつながる歴史」を、さくいん、年表、世界地図の歴史、日本各地の主な遺跡や史跡の地図等を巻頭・巻末資料に掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 1939 1449 2009"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>20</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	7	20
巻頭ページ数	巻末ページ数									
10	22									
巻頭ページ数	巻末ページ数									
7	20									

種目【社会（歴史的分野）】（2／5）

調査項目	4 6 帝国	8 1 山川								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識や諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を習得するための工夫</li> <li>社会的事象の歴史的な見方・考え方の提示方法の工夫</li> <li>学習の振り返りの場面の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料を読み取り、考えるコーナー「技能をみがく」を設けている。</li> <li>「アクティブ歴史 AL」のタイトルの横にページ全体で働かせる「見方・考え方」を示し、「見方・考え方」を働かせる問いを設けている。</li> <li>年表を使って学習事項を確認したり、示された「見方・考え方」を働かせて章の問いをまとめたり、時代の特色を考察したりするなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 618 954 656"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>18</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料を読み取り、考えるコーナーには「Q マーク」を付している。</li> <li>本時ページの社会的事象に関わる資料について、時期や年代、発生した理由、他事象との関わり、差異といった「見方・考え方」を働かせる問いを設けている。</li> <li>学習事項を表にまとめたり、社会的事象を比較して捉えたり、時代の中で変化した推移をまとめたり、立場ごとで考察したりするなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 618 1449 656"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>12</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	12				
単元末の振り返りのページ数	18									
単元末の振り返りのページ数	12									
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量</li> <li>現代的な諸課題に関連する内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力を育成できるよう、各種資料を基にして、課題に対して答えを考え、まとめたことを意見交流するコーナー「アクティブ歴史 AL」を設けている。</li> <li>人権に関わる内容について、「社会運動の高まりと男子普通選挙の実現」で部落差別や女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>防災に関わる内容について、「現代社会の見直しを迫った東日本大震災」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力を育成できるよう、日本の各地域を題材にして、地図や地名、歴史、食べ物、人口等の観点から考察するコーナー「地域からのアプローチ」を設けている。</li> <li>人権に関わる内容について、「社会運動の高まり」で部落差別や女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>防災に関わる内容について、「現在の日本の課題」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時代ごとに見直しをもって学習を行うための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代ごとに見直しをもって学習を行えるよう、各章のとびらページで、小学校で学習した人物や主な出来事、前の章で学習した時代の特色を踏まえて、これから学習する時代がどのような時代なのかを対話する例を示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代ごとに見直しをもって学習を行えるよう、各章のとびらページで、日本と世界の出来事を上下に分けて示す帯年表が設けられている。また、二世紀等の世界を、地図とイラストで紹介するページを設けている。</li> </ul>								
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート、用語解説、巻末年表、リンク集、他分野教科書リンク、思考ツール、白地図、NHK for School 動画等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1357 954 1395"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>61</td> </tr> </table>	二次元コードの数	61	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書掲載資料の拡大資料や関連資料、動画クリップ、NHK for School 動画、NHK アーカイブス、関係諸機関へのリンク等の二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 1357 1449 1395"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>30</td> </tr> </table>	二次元コードの数	30				
二次元コードの数	61									
二次元コードの数	30									
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「これからの社会を構想しよう」で、社会的な課題の歴史的経緯をまとめ、課題解決の鍵を探り、22 世紀の中学生への手紙としてまとめる。</p>	<p>○SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「今日の世界」で、グローバル化する世界で経済成長が進んだ半面、国境をこえて広がりを見せる諸問題に対して国際協調の必要性を示している。</p>								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB 判、334 ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB 判、296 ページ</li> </ul>								
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>もくじ、教科書を活用した学び方、歴史的分野の全体像、歴史的な見方・考え方、SDG s 特集、さくいん、歴史の舞台地図等を巻頭・巻末資料として掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1977 954 2045"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>16</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	10	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>もくじ、教科書の使い方、日本の世界遺産、現代の世界地図、さくいん等を巻頭・巻末資料として掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 1977 1449 2045"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>8</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	7	8
巻頭ページ数	巻末ページ数									
10	16									
巻頭ページ数	巻末ページ数									
7	8									

種目【社会（歴史的分野）】（3／5）

調査項目	116 日文	225 自由社								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識や諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を習得するための工夫</li> <li>社会的事象の歴史的な見方・考え方の提示方法の工夫</li> <li>学習の振り返りの場面の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料を読み取り、考えるコーナー「スキルUP」を設けている。</li> <li>本時ページで「見方・考え方」コーナーを示している。まとめページで時代の特色を追究する活動の中で、着目すべき「見方・考え方」を示している。</li> <li>年表を使って学習事項を確認したり、時代の特色を整理したり、思考ツールを使って学習事項を整理したり、ポートフォリオに自分の考えをまとめたりするなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 640 954 674"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>12</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料や本文内容について紹介するコーナー「知っ得ポイント!」を設けている。</li> <li>各章末に、まとめ図として年表形式にして、歴史的事象が起こった時期や事象同士の関係性を視覚的に捉えられるようにまとめているコーナーを設けている。</li> <li>学習事項を確認したり、学習事項と関連する場所について地図を使って確認したり、時代の特徴を考えまとめたり、時代についてのまとめ図を確認したりするなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 640 1449 674"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>18</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	18				
単元末の振り返りのページ数	12									
単元末の振り返りのページ数	18									
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量</li> <li>現代的な諸課題に関連する内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力を育成できるように、学習活動のうち、生徒の話し合い等、対話的な活動が効果的に取り入れられる箇所については「学び合い」マークを設けている。</li> <li>人権に関わる内容について、「水平社の創立とさまざまな人権運動」で部落差別を取り上げている。また、「家制度と社会運動」で女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>防災に関わる内容について、「災害の歴史に学ぶ」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力を育成できるように、「チャレンジ」で毎時間の言語活動を位置付け、章末では、時代の特徴を作文にまとめる活動を設けている。</li> <li>人権に関わる内容について、「大正デモクラシーと社会運動」で部落差別や女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>防災に関わる内容について、「自然災害とその克服」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時代ごとに見通しをもって学習を行うための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代ごとに見通しをもって学習を行えるよう、各章のはじめに年表と関連地図を示している。各章の問いとその問いを追究するための各節の問いを示している。各章の問いに対する疑問や予想をポートフォリオにまとめるよう示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代ごとに見通しをもって学習を行えるよう、各章のはじめにその章に係る資料と、その資料に関する問いをキャラクターとその吹き出しの形で示している。小学校で学んだ人物と関係している歴史的事象を紹介している。</li> </ul>								
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イントロダクションムービー、ポートフォリオ、確認小テスト、遺跡や文化についての解説動画、外部リンク、NHK for School 動画等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1384 954 1417"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>140</td> </tr> </table>	二次元コードの数	140	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットの活用について言及しているページを設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 1384 1449 1417"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>0</td> </tr> </table>	二次元コードの数	0				
二次元コードの数	140									
二次元コードの数	0									
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「公害克服の歴史を調べる」で、北九州市の環境問題の歴史、公害克服の歴史をしらべ、まとめ年表をつくり、ウェブページを活用して発信する。</p>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「経済成長と外交の展開」で、高度経済成長に伴って発生した公害や公害が人々に与えた影響、公害対策に取り組んだ成果について紹介している。</p>								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判、324ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB変型判、312ページ</li> </ul>								
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>もくじ、教科書の構成と学び方、受けつがれてゆく人々のおもい、さくいん、年表、文化財の種類、歴史的事象の関係地を示した地図等を巻頭・巻末資料等として示している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1998 954 2067"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>8</td> <td>巻末ページ数</td> <td>22</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	8	巻末ページ数	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>もくじ、日本の世界文化遺産、旧国名地図、歴史を学ぶとは、歴代天皇系図、用語解説、さくいん、年表、元号西暦早見表等を巻頭・巻末資料等として示している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 1998 1449 2067"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>9</td> <td>巻末ページ数</td> <td>22</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	9	巻末ページ数	22
巻頭ページ数	8	巻末ページ数	22							
巻頭ページ数	9	巻末ページ数	22							

種目【社会（歴史的分野）】（4／5）

調査項目	227 育鵬社	226 学び舎								
1- (1) ・ 基礎的・基本的な知識や諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を習得するための工夫 ・ 社会的事象の歴史的な見方・考え方の提示方法の工夫 ・ 学習の振り返りの場面の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・ 基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料を読み取り、考えるコーナー「資料活用」を設けている。</li> <li>・ 導入資料やコラムの中に身近なできごとや自分の生活に影響があることを取り上げ、考えたり、調べたりする課題を示す「見方・考え方」のコーナーを設けている。</li> <li>・ 年表を使って学習事項を振り返ったり、各時代の重要人物を選択し、選んだ理由をまとめたり、歴史的な事象と関係の深い場所を地図で示したりするなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>12</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・ 基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料とその資料について解説するコーナーを本時のページの後半に設けている。</li> <li>・ 各章のまとめのページや各部のまとめのページで、時期や推移、比較、歴史的な事象同士の関連等の「見方・考え方」に着目させる問題を設けている。</li> <li>・ 年表を使って学習事項を振り返ったり、学習事項を根拠として自分の考えを表現したり、歴史的な事象の違いを説明したりするなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>17</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	17				
単元末の振り返りのページ数	12									
単元末の振り返りのページ数	17									
1- (2) ・ 言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量 ・ 現代的な諸課題に関連する内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習の基盤となる資質・能力を育成できるように、各章末に、学習したことを根拠に、章で学んだ時代はどのような時代であったのかを議論するコーナーを設けている。</li> <li>・ 人権に関わる内容について、「社会運動の広がり」と男子普通選挙の実現」で部落差別や女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>・ 防災に関わる内容について、「自然災害とその克服」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習の基盤となる資質・能力を育成できるように、各部のまとめページに、示された課題に対して自分の考えをまとめてクラスやグループで意見交流をする場面を設けている。</li> <li>・ 人権に関わる内容について、「女性は太陽だった」で部落差別や女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>・ 防災に関わる内容について、「3月11日午後2時46分」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>								
1- (3) ・ 時代ごとに見通しをもって学習を行うための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時代ごとに見通しをもって学習を行うことができるよう、各章の導入に歴史絵巻を設けている。学習する歴史的出来事や人物等のイラストと吹き出しの問いを設けたり、歴史の大きな流れを示したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時代ごとに見通しをもって学習を行うことができるよう、各章のとびらページで、北極を中心とした世界地図が描かれ、章のテーマに関連のある写真や絵を示したり、大きな時代を見渡した学習課題を示したりしている。</li> </ul>								
2- (1) ・ ICT を活用した学習活動の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NHK for School 動画、各施設や団体 Web サイトへのリンク、教科書に掲載されている資料の詳細な説明がされている Web サイトへのリンク等の二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>7</td> </tr> </table>	二次元コードの数	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネットの活用について言及しているページを設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>0</td> </tr> </table>	二次元コードの数	0				
二次元コードの数	7									
二次元コードの数	0									
2- (2) ・ SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「これからの世界と日本」で、2015 年の国連サミットにて SDGs が採択され、達成すべき 17 の目標が設定されたという経緯とともにロゴを紹介している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「今、世界の子どもたちは」で、マイクロプラスチックについて問題提起をする子どもや紛争地域の学校を修繕する日本の NGO などを紹介している。</li> </ul>								
3- (1) ・ 教科書の判型、総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AB 判、308 ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A4 判、308 ページ</li> </ul>								
3- (2) ・ ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>・ カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>・ 太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>								
3- (3) ・ 巻頭資料や巻末資料等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もくじ、教科書の構成、日本の美術作品、歴史モノサシについて、さくいん、年表、旧国名地図、日本各地の主な遺跡・史跡地図等を巻頭・巻末資料等として示している。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>20</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	12	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もくじ、教科書の使い方、世界の歴史地図（関係地、史跡、出土地）、年表、さくいん、日本の歴史地図等を巻頭・巻末資料等として示している。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>24</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	6	24
巻頭ページ数	巻末ページ数									
12	20									
巻頭ページ数	巻末ページ数									
6	24									

種目【社会（歴史的分野）】（5／5）

調査項目	236 令書					
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識や諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を習得するための工夫</li> <li>・社会的事象の歴史的な見方・考え方の提示方法の工夫</li> <li>・学習の振り返りの場面の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、頭注や後注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料や本文内容をもとに、考えるコーナー「考えよう」を設けている。</li> <li>・「年代と時系列」「推移」「比較」「関連」「現在とのつながり」を歴史的な見方・考え方として紹介するページを設けている。</li> <li>・時代ごとの特色を表や新聞にまとめたり、年表で学習事項を確認したり、「政治」「文化」「外交」「産業」の四つの観点で学習事項をまとめたりするなどなどの振り返りのページを設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 616 954 651"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>26</td> </tr> </table>		単元末の振り返りのページ数	26		
単元末の振り返りのページ数	26					
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量</li> <li>・現代的な諸課題に関連する内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力を育成できるよう、「field work」という、具体的な課題を出して、課題に対して調べ、まとめたことを発表するコーナーを設けている。</li> <li>・人権に関わる内容について、「大正時代」で部落差別や女性の地位に関する内容を取り上げている。</li> <li>・防災に関わる内容について、「震災と世界の中の日本」で、自然災害とその後の取組について取り上げている。</li> </ul>					
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代ごとに見通しをもって学習を行うための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代ごとに見通しをもって学習を行うことができるよう、各章のはじめに時代の年表ページを設けている。また、年表ページには、「政治」「文化」「外交」「産業」の4つの観点で問いを設けている。</li> </ul>					
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な出来事を取り扱った漫画へのリンクの二次元コードを掲載している</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 1261 954 1296"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>1</td> </tr> </table>		二次元コードの数	1		
二次元コードの数	1					
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「国際協調と日本の役割」で、日本で古来大切にされてきたもったいない精神や日本の企業が開発した世界最高の発電効率を誇るGTCCの技術を紹介している。</p>					
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A5判、520ページ</li> </ul>					
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>					
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もくじ、教科書の課題、世界各国王朝年表、皇位継承図、国史を学ぶにあたって、政権担当者・出来事対照表、日本美術図鑑等巻頭・巻末資料等として示している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 1877 954 1944"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>61</td> </tr> </table>		巻頭ページ数	巻末ページ数	16	61
巻頭ページ数	巻末ページ数					
16	61					

種目【社会（公民的分野）】（1/3）

調査項目	2 東書	17 教出								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識や諸資料から現代の社会的事象に関する情報を調べまとめる技能を習得するための工夫</li> <li>・現代社会の見方・考え方の提示方法の工夫</li> <li>・学習の振り返りの場面の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、「スキル・アップ」という資料を読み取り、考えるコーナーを設けている。</li> <li>・見方・考え方の提示方法の工夫として、第1章や各単元の学習の冒頭で「見方・考え方」を示して捉えさせるとともに、学習の過程に適宜「見方・考え方」を働かせるマークを設けている。</li> <li>・ワードチェックを行う場面、節の問いを解決する場面、学習したことを活用して課題に対する考えをまとめる場面など、学習を振り返る場面を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 640 954 678"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>20</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、「公民の技」という資料を読み取り、考えるコーナーを設けている。</li> <li>・見方・考え方の提示方法の工夫として、単元の導入ページで働かせる「見方・考え方」を示している。章の「まとめと表現」のページでは、章の「問い」について考える際に働かせる「見方・考え方」を示している。</li> <li>・学んだ事実的知識を振り返る場面、導入時と学習後の自分の考えの変化を捉える場面、次章に向けて、自分の考えをまとめる場面など、学習を振り返る場面を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 640 1449 678"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>18</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	18				
単元末の振り返りのページ数	20									
単元末の振り返りのページ数	18									
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量</li> <li>・現代的な諸課題に関連する内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力を育成するために、「みんなでチャレンジ」という、個人活動で自分の考えをまとめ、グループ活動でまとめた意見を交流するコーナーを設けている。</li> <li>・持続可能な社会の実現を考えるヒントを示したコラム「未来にアクセス」を設けている。</li> <li>・環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題に関するコラムを設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力を育成するために、「TRY!」という、学んだことを活用して、課題に対する自分の考えをまとめたり、意見を交流したりするコーナーを設けている。</li> <li>・学習の充実を図るコラム「公民の窓」「クリップ」を設けている。</li> <li>・環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題に関するコラムを設けている。</li> </ul>								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習を行うための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習を行うための工夫として、学習課題、本文、資料、チェック&amp;トライ等、紙面の要素が定位置に配置されている。章の問いの「探究課題」、節の問いの「探究のステップ」、一単位時間の「学習課題」の三段階の問いが設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習を行うための工夫として、「ウォーミングアップ! 公民」で単元を貫く課題を捉え、本時ページで課題を追究し、まとめのページで、学んだことを振り返り、単元を貫く課題に対する答えをまとめるという三段階の構成になっている。</li> </ul>								
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入動画、スキルアップ動画、思考ツール、インタビュー映像、シミュレーションツール、一問一答クイズ、NHK for school 動画等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1323 954 1361"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>116</td> </tr> </table>	二次元コードの数	116	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンク集、一問一答クイズ、写真資料やコラムに関わる解説動画、語句あてはめワーク、法令集等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 1323 1449 1361"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>35</td> </tr> </table>	二次元コードの数	35				
二次元コードの数	116									
二次元コードの数	35									
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「SDGs から地球規模の課題についてとらえよう」で、持続可能な社会の実現のためにもっとも解決すべきだと思うテーマを選び、解決策を考える。</p>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「持続可能な未来と私たち」で、地球の持続可能性を妨げる課題と SDGs の関係を明らかにし、持続可能な社会に向けての自分の提案作品を作る。</p>								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判、246ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判、269ページ</li> </ul>								
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料、巻末資料等として、目次、教科書の使い方と学び方、持続可能な社会の実現に向けて、世界の現状、参考法令集、用語解説一覧、現代社会の歩み等を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1939 954 2007"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>8</td> <td>巻末ページ数</td> <td>20</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	8	巻末ページ数	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料、巻末資料等として、目次、教科書の使い方、メディア活用とプレゼンテーション、日本と世界の歩み、法令集、用語解説、さくいん、持続可能な未来を目指す人々等を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="983 1939 1449 2007"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>15</td> <td>巻末ページ数</td> <td>30</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	15	巻末ページ数	30
巻頭ページ数	8	巻末ページ数	20							
巻頭ページ数	15	巻末ページ数	30							

種目【社会（公民的分野）】（2／3）

調査項目	4 6 帝国	1 1 6 日文								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識や諸資料から現代の社会的事象に関する情報を調べまとめる技能を習得するための工夫</li> <li>現代社会の見方・考え方の提示方法の工夫</li> <li>学習の振り返りの場面の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、「技能をみがく」という資料を読み取り、考えるコーナーを設けている。</li> <li>見方・考え方の提示方法の工夫として、「アクティブ公民 AL」のタイトルの横にページ全体で働かせる「見方・考え方」を示し、「見方・考え方」を働かせる問いを、学習場面に併せて設けている。</li> <li>学習の振り返り場面の工夫として、各節の問いに対して、図や思考ツールを使って答えをまとめる場面、導入で考えたことを振り返り、章の問いをまとめる場面を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 651 954 689"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>16</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、「資料活用」という資料を読み取り、考えるコーナーを設けている。</li> <li>見方・考え方の提示方法の工夫として、本時ページで「見方・考え方」コーナーを示している。「見方・考え方」を働かせ考察したり、問いを考えたりする「チャレンジ公民」や「アクティビティ」を設けている。</li> <li>学習の振り返り場面の工夫として、語句の意味を確認する場面、ニュースを見て考えたことをまとめる場面、学習したことをもとに章の問いに答える場面を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="986 651 1449 689"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>12</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	12				
単元末の振り返りのページ数	16									
単元末の振り返りのページ数	12									
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量</li> <li>現代的な諸課題に関連する内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力を育成するために、「アクティブ公民 AL」という、学んだことを活用して、課題に対して答えを考え、まとめたことを意見交流するコーナーを設けている。</li> <li>題材をテーマ別に取り上げているコラム「未来に向けて」「公民+」を設けている。</li> <li>環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題に関するコラムを設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力を育成するために、学習活動のうち、生徒どうしの話し合い等対話的な活動が効果的に取り入れられる箇所については「学び合い」のアイコンを設けている。</li> <li>題材を取り上げている「公民+α」「チャレンジ公民」を設けている。</li> <li>環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題に関するコラムを設けている。</li> </ul>								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的な学習を行うための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的な学習を行うための工夫として、章・節・各本時ページの冒頭で、学習する内容を問いの形で示している。章・節・各本時ページの末尾に課題（「学習を振り返ろう」「節の振り返り」「確認しよう」「説明しよう」）を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的な学習を行うための工夫として、導入資料から気付いたことを出して意見交流をして章の問いを立て、追究するために、いくつかの節の問いを解決していき、「まとめと振り返り」ページで章の問いを改めて考えるという構成になっている。</li> </ul>								
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル教材の主な内容として、ワークシート、リンク集、用語解説、統計資料、図解アニメーション、法令集、NHK for School 動画等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 1373 954 1411"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>51</td> </tr> </table>	二次元コードの数	51	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル教材の主な内容として、イントロダクションムービー、ポートフォリオ、確認小テスト、導入資料のスライドショー、外部リンク、NHK for School 動画等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="986 1373 1449 1411"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>100</td> </tr> </table>	二次元コードの数	100				
二次元コードの数	51									
二次元コードの数	100									
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「多様性を認め合う社会へ」で、日本のジェンダーギャップ指数の低い水準について問題提起し、違いを力に変える街として渋谷区の取組を紹介している。</p>	<p>○SDG s の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「SDG s から社会の課題を考えよう」で、写真資料と SDG s のどの目標が関係するかを考え、一致しているところと違うところについて話し合う場面を設けている。</p>								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB 判、262 ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB 判、274 ページ</li> </ul>								
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料、巻末資料等として、目次、教科書を活用した学び方、公民的分野の全体像、現代社会の見方・考え方、思考ツール、法令集、さくいん、戦後の歩み等を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="491 1962 954 2029"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>29</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	9	29	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料、巻末資料等として、目次、教科書の構成と学び方、SDG s 特集、他分野、高校公民科とのつながり、法令集、日本の現代史年表、用語解説、さくいん等を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="986 1962 1449 2029"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>41</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	8	41
巻頭ページ数	巻末ページ数									
9	29									
巻頭ページ数	巻末ページ数									
8	41									

種目【社会（公民的分野）】（3／3）

調査項目	225 自由社	227 育鵬社								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識や諸資料から現代の社会的事象に関する情報を調べとめる技能を習得するための工夫</li> <li>・現代社会の見方・考え方の提示方法の工夫</li> <li>・学習の振り返りの場面の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、課題に対し調べたり、話し合ったりする「やってみよう」を設けている。</li> <li>・見方・考え方の提示方法の工夫として、章のとびらページにて、メッセージとして投げかける形で示している。学習課題を解決する視点や方法を示している「ここがポイント!」というコーナーを設けている。</li> <li>・学習の振り返り場面の工夫として、重要語句の中から、さらに重要な語句を「最重要語句」として紹介するコーナーや課題を選択しまとめるコーナーを設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>7</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識定着を図るための一助として、側注に用語の解説を設けている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、資料を読み取り、考える「資料活用」を設けている。</li> <li>・見方・考え方の提示方法の工夫として、導入資料やコラムの中に身近なできごとや自分の生活に影響があることを取り上げ、考えたり、調べたりする課題を示す「見方・考え方」のコーナーを設けている。</li> <li>・学習の振り返り場面の工夫として、重要語句を使って問いに答える場面、様々な人々の立場に立って意見を考える場面、自分の意見を発表する場面を設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>単元末の振り返りのページ数</td> <td>15</td> </tr> </table>	単元末の振り返りのページ数	15				
単元末の振り返りのページ数	7									
単元末の振り返りのページ数	15									
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するための資料の内容や分量</li> <li>・現代的な諸課題に関連する内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力を育成するために、課題に対して自分が考えたことを班単位で共有し、意見交流後に発表する「アクティブに深めよう」を設けている。</li> <li>・現代的な諸課題として、「もっと知りたい」のページで題材を取り上げてグラフや写真の資料とともに紹介している。</li> <li>・環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題に関するコラムを設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力を育成するために、課題に対して自分の考えについて資料を根拠にして、まとめる「やってみよう」を設けている。</li> <li>・現代的な諸課題として、「学習を深めよう」というコラムを用いて、題材を取り上げて紹介している。</li> <li>・環境や人権や伝統文化、防災など現代的な諸課題に関するコラムを設けている。</li> </ul>								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習を行うための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習を行うための工夫として、一単位時間の学習課題を設定し、解決するためのポイントを示している。章末のまとめのページでは、学習したことを活用して、いくつかの課題の中から選択した課題に対して400字でまとめるコーナーを設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な学習を行うための工夫として、章の始めに「入り口」として、章のテーマに関わる資料や学習にあたってのポイント、節の課題を示している。章の終わりに各節で学習したことを活用して示された課題に答える「これから」を設けている。</li> </ul>								
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットの活用について言及しているページを設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>0</td> </tr> </table>	二次元コードの数	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル教材の主な内容として、各章に共通する関係諸機関へのリンク集、各章に関連するNHK for School 動画等へのリンクの二次元コードを掲載している。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>7</td> </tr> </table>	二次元コードの数	7				
二次元コードの数	0									
二次元コードの数	7									
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「貧困問題と地球規模の福祉」で、ミレニアム開発目標と持続可能な開発目標を並列で表記し、それぞれの中心目的について紹介している。</p>	<p>○SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容例：「地域の SDGs の取り組みを調べよう」で、その取組と関連する目標を考える。地域により取組に差のある現状を捉え、その理由について話し合う場面を設けている。</p>								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB 変型判、270 ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB 判、262 ページ</li> </ul>								
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>・太字のゴシック体と細字を使用している。</li> </ul>								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料、巻末資料等として、目次、教科書で学ぶにあたって、日本の技術紹介、法令集、現代社会の歩み、さくいん、日本の伝統的工芸品等を設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>37</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	9	37	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料、巻末資料等として、目次、教科書の構成、学習の仕方、SDGs 特集、日本の伝統文化、戦後の日本と世界の主な出来事、法令集、用語解説、さくいん等を設けている。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>巻頭ページ数</td> <td>巻末ページ数</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>46</td> </tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	11	46
巻頭ページ数	巻末ページ数									
9	37									
巻頭ページ数	巻末ページ数									
11	46									

種目【地図】（1/1）

調査項目	2 東書	4 6 帝国																																								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図活用の技能を習得するための工夫</li> <li>・地理的な見方・考え方を働かせるための工夫</li> <li>・地理的分野、歴史的分野、公民的分野との関連の工夫</li> </ul>	<p>○内容別ページ数</p> <table border="1" data-bbox="488 219 954 286"> <tr><th>日本</th><th>世界</th><th>資料</th><th>その他</th></tr> <tr><td>70</td><td>53</td><td>43</td><td>10</td></tr> </table> <p>○資料の種類と数</p> <table border="1" data-bbox="488 320 954 387"> <tr><th>一般図</th><th>鳥瞰図</th><th>主題図</th></tr> <tr><td>62</td><td>16</td><td>230</td></tr> </table> <p>○見方・考え方を働かせるための工夫</p> <table border="1" data-bbox="488 421 954 454"> <tr><th>地図を活用した問の数</th><td>85</td></tr> </table> <p>・各ページで蜂のキャラクターが「地理的な見方・考え方」を働かせ、地図を深く読み取るためのヒントとなる問いを示している。</p> <p>○歴史的分野、公民的分野と関連する資料の数</p> <table border="1" data-bbox="488 577 954 645"> <tr><th>歴史</th><th>公民</th></tr> <tr><td>16</td><td>33</td></tr> </table>	日本	世界	資料	その他	70	53	43	10	一般図	鳥瞰図	主題図	62	16	230	地図を活用した問の数	85	歴史	公民	16	33	<p>○内容別ページ数</p> <table border="1" data-bbox="987 219 1453 286"> <tr><th>日本</th><th>世界</th><th>資料</th><th>その他</th></tr> <tr><td>78</td><td>61</td><td>48</td><td>11</td></tr> </table> <p>○資料の種類と数</p> <table border="1" data-bbox="987 320 1453 387"> <tr><th>一般図</th><th>鳥瞰図</th><th>主題図</th></tr> <tr><td>71</td><td>30</td><td>287</td></tr> </table> <p>○見方・考え方を働かせるための工夫</p> <table border="1" data-bbox="987 421 1453 454"> <tr><th>地図を活用した問の数</th><td>156</td></tr> </table> <p>・各ページの「地図で発見！」で資料や地図の活用のしかた、「地理的な見方・考え方」を働かせる問いを示している。</p> <p>○歴史的分野、公民的分野と関連する資料の数</p> <table border="1" data-bbox="987 577 1453 645"> <tr><th>歴史</th><th>公民</th></tr> <tr><td>30</td><td>34</td></tr> </table>	日本	世界	資料	その他	78	61	48	11	一般図	鳥瞰図	主題図	71	30	287	地図を活用した問の数	156	歴史	公民	30	34
日本	世界	資料	その他																																							
70	53	43	10																																							
一般図	鳥瞰図	主題図																																								
62	16	230																																								
地図を活用した問の数	85																																									
歴史	公民																																									
16	33																																									
日本	世界	資料	その他																																							
78	61	48	11																																							
一般図	鳥瞰図	主題図																																								
71	30	287																																								
地図を活用した問の数	156																																									
歴史	公民																																									
30	34																																									
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日的な課題に関わる資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○今日的な課題に関わる資料の数</p> <table border="1" data-bbox="488 714 954 815"> <tr><th>日本と世界の結びつき</th><th>防災・安全</th><th>環境問題</th></tr> <tr><td>11</td><td>6</td><td>8</td></tr> </table>	日本と世界の結びつき	防災・安全	環境問題	11	6	8	<p>○今日的な課題に関わる資料の数</p> <table border="1" data-bbox="987 714 1453 815"> <tr><th>日本と世界の結びつき</th><th>防災・安全</th><th>環境問題</th></tr> <tr><td>12</td><td>8</td><td>7</td></tr> </table>	日本と世界の結びつき	防災・安全	環境問題	12	8	7																												
日本と世界の結びつき	防災・安全	環境問題																																								
11	6	8																																								
日本と世界の結びつき	防災・安全	環境問題																																								
12	8	7																																								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の諸地域学習における「主題」及び「地球的課題」、日本の諸地域学習における「考察の仕方」に関わる資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○世界の諸地域学習に関わる地図の数</p> <table border="1" data-bbox="488 880 954 1014"> <tr><th>地球環境</th><th>資源・エネルギー</th></tr> <tr><td>17</td><td>12</td></tr> <tr><th>人口・食料</th><th>居住・都市</th></tr> <tr><td>21</td><td>3</td></tr> </table> <p>○日本の諸地域学習に関わる地図の数</p> <table border="1" data-bbox="488 1048 954 1182"> <tr><th>自然環境</th><th>人口や都市・村落</th></tr> <tr><td>26</td><td>15</td></tr> <tr><th>産業</th><th>交通・通信</th></tr> <tr><td>25</td><td>6</td></tr> </table>	地球環境	資源・エネルギー	17	12	人口・食料	居住・都市	21	3	自然環境	人口や都市・村落	26	15	産業	交通・通信	25	6	<p>○世界の諸地域学習に関わる地図の数</p> <table border="1" data-bbox="987 880 1453 1014"> <tr><th>地球環境</th><th>資源・エネルギー</th></tr> <tr><td>25</td><td>19</td></tr> <tr><th>人口・食料</th><th>居住・都市</th></tr> <tr><td>29</td><td>10</td></tr> </table> <p>○日本の諸地域学習に関わる地図の数</p> <table border="1" data-bbox="987 1048 1453 1182"> <tr><th>自然環境</th><th>人口や都市・村落</th></tr> <tr><td>21</td><td>14</td></tr> <tr><th>産業</th><th>交通・通信</th></tr> <tr><td>46</td><td>13</td></tr> </table>	地球環境	資源・エネルギー	25	19	人口・食料	居住・都市	29	10	自然環境	人口や都市・村落	21	14	産業	交通・通信	46	13								
地球環境	資源・エネルギー																																									
17	12																																									
人口・食料	居住・都市																																									
21	3																																									
自然環境	人口や都市・村落																																									
26	15																																									
産業	交通・通信																																									
25	6																																									
地球環境	資源・エネルギー																																									
25	19																																									
人口・食料	居住・都市																																									
29	10																																									
自然環境	人口や都市・村落																																									
21	14																																									
産業	交通・通信																																									
46	13																																									
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<p>・デジタル教材の主な内容として、デジタル地球儀、地図を活用する技能の解説、地図クイズ、各ページの問いに対する答え、白地図、教科書ページへのリンク、世界の宗教や地形のデジタルマップ、各州別の国旗一覧、索引の使い方に関する練習問題等を設けている。</p> <table border="1" data-bbox="488 1417 954 1451"> <tr><th>二次元コードの数</th><td>83</td></tr> </table>	二次元コードの数	83	<p>・デジタル教材の主な内容として、地図の使い方、地図帳の中の様々な図についての説明、世界地図・日本地図のデジタルページ、歴史、公民的分野の教科書へのリンク、NHK for School 動画コンテンツへのリンク、各機関 HP へのリンク等を設けている。</p> <table border="1" data-bbox="987 1417 1453 1451"> <tr><th>二次元コードの数</th><td>54</td></tr> </table>	二次元コードの数	54																																				
二次元コードの数	83																																									
二次元コードの数	54																																									
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の視点を取り入れた事例や資料の内容や分量</li> </ul>	<p>○SDGs に関連する記載</p> <table border="1" data-bbox="488 1518 954 1552"> <tr><th>ページ数</th><td>16</td></tr> </table> <p>○事例や資料の内容 例：アマゾン川流域の開発と熱帯林伐採、カリマタン島の土地利用の変化、世界と日本の資源・エネルギー等</p>	ページ数	16	<p>○SDGs に関連する記載</p> <table border="1" data-bbox="987 1518 1453 1552"> <tr><th>ページ数</th><td>35</td></tr> </table> <p>○事例や資料の内容 例：砂漠化が進むサヘルと都市への人口集中、貧困率と栄養不足の人口、気仙沼付近の漁業のようす等</p>	ページ数	35																																				
ページ数	16																																									
ページ数	35																																									
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<p>・A4 判、176 ページ</p>	<p>・A4 判、198 ページ</p>																																								
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<p>・UD フォントを使用している。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</p>	<p>・UD フォントを使用している。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</p>																																								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<p>・巻頭資料、巻末資料等として、目次、索引、日本周辺地図、旧国名地図等を設けている。</p> <table border="1" data-bbox="488 1910 954 1977"> <tr><th>巻頭ページ数</th><th>巻末ページ数</th></tr> <tr><td>8</td><td>16</td></tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	8	16	<p>・巻頭資料、巻末資料等として、目次、索引、地形図、旧国名地図等を設けている。</p> <table border="1" data-bbox="987 1910 1453 1977"> <tr><th>巻頭ページ数</th><th>巻末ページ数</th></tr> <tr><td>8</td><td>15</td></tr> </table>	巻頭ページ数	巻末ページ数	8	15																																
巻頭ページ数	巻末ページ数																																									
8	16																																									
巻頭ページ数	巻末ページ数																																									
8	15																																									

種目【数学】(1/4)

調査項目	2 東書	4 大日本																																																
1- (1) ・概念や原理・法則を理解したり、数学的に表現・処理したりする工夫 ・論理的な考察や、統合的・発展的に考察し、簡潔・明瞭・的確に表現する工夫 ・数学を生活や学習に生かしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりする工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>算数の重要事項を確認したり、フラッシュカードで反復練習したりできるように、巻末に「学びのベース」を設けている。</li> <li>「深い学びのページ」で、日常生活や社会の事象に関わる問題発見・解決の過程に沿った活動を設けている。</li> <li>章末の「活用の問題」で、理由や方法などを数学的な表現で説明する場面を設けている。</li> <li>問題解決で働かせた見方・考え方を振り返る場面として、「学びをふり返ろう」を設けている。また、章末で「ふり返りレポート」を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の流れをわかりやすく構成するため各単元に「活動」「例」「例題」を配置し、同じ考え方を使って解くことができる問題「Q」を示している。</li> <li>学習した内容をもとに判断する問い「判断しよう」、他者に自分の考えを伝える問い「伝えよう」を設けている。</li> <li>学習したことを活用したり、探究したりする問題「活用・探究」を設けている。</li> <li>巻頭で、数学の学習の進め方について示している。学習を振り返る問いとして、章末に「○章をふり返ろう」を設けている。</li> </ul>																																																
1- (2) ・学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成するための工夫 ・各学年及び各教科等との関連、系統性についての工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>疑問をマークで示し、生徒の疑問をつなぐために、章の導入では、章のとびらの疑問を解決するための活動を設けている。</li> <li>既習事項やこれまでに働かせた見方・考え方を活用して、自ら学びを切り拓こうとする態度を養えるよう「数学の目でふり返ろう」を設けている。</li> </ul> <p>○内容別ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数と式</th> <th>図形</th> <th>関数</th> <th>データ</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>117</td> <td>79</td> <td>47</td> <td>27</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>55</td> <td>73</td> <td>46</td> <td>38</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>92</td> <td>99</td> <td>41</td> <td>16</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table>		数と式	図形	関数	データ	その他	1年	117	79	47	27	54	2年	55	73	46	38	48	3年	92	99	41	16	44	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が主体的に学習に取り組めるよう、各章のはじめに、章の導入活動を設けている。</li> <li>身のまわりや他教科の学習に関連する問題を紹介するページとして「課題学習」、楽しく豊かな数学の世界を知ることができる読み物として「MATHFUL」を設けている。</li> </ul> <p>○内容別ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数と式</th> <th>図形</th> <th>関数</th> <th>データ</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>121</td> <td>80</td> <td>44</td> <td>29</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>60</td> <td>75</td> <td>36</td> <td>38</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>102</td> <td>94</td> <td>38</td> <td>22</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>		数と式	図形	関数	データ	その他	1年	121	80	44	29	50	2年	60	75	36	38	41	3年	102	94	38	22	46
	数と式	図形	関数	データ	その他																																													
1年	117	79	47	27	54																																													
2年	55	73	46	38	48																																													
3年	92	99	41	16	44																																													
	数と式	図形	関数	データ	その他																																													
1年	121	80	44	29	50																																													
2年	60	75	36	38	41																																													
3年	102	94	38	22	46																																													
1- (3) ・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に「学び方のページ」を設け、「問題をつかむ→見通しをたてる→問題を解決する→ふり返る→深める」の過程を示している。</li> <li>学びを深めるため、活用・意味づけ、統合的・発展的に考察することを促すための問いが付けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭の「数学の世界へようこそ」で、グループ学習などの対話的な学び方を例示し、問題発見・解決の流れを示している。</li> <li>対話的で深い学びが実現できるよう、数学的な表現を用いて互いに考えを伝え、理解し合う活動や話し合う活動を設けている。</li> </ul>																																																
2- (1) ・ICTを活用した学習活動の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>「動画」「マイ教科書・マップ」「ワークシート」「シミュレーション」「対話シート」「ちょっと確認」「フラッシュカード」「ヒントと解説」「教科リンク」「Web サイト」といったコンテンツやSDGsの解説コンテンツがある。</li> <li>証明メーカー、統計ツール、対話シートがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「シミュレーション」「外部のウェブサイトへのリンク」「PDF データ」「資料」「動画」「インタビュー記事」といったコンテンツがある。</li> <li>数学の世界 WEB プラスとして、学習をくり返し確認できる解説動画があり、CBT テストにも対応している。</li> </ul>																																																
2- (2) ・SDGsに関連する学習活動等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsに関連する問題やコラムにマークを付している。</li> </ul> <p>例：漂着ゴミの量、まちづくり条例、フラクタル模様を知ろう、緊急地震速報</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsに関連する主な問題やコラム等</li> </ul> <p>例：緊急地震速報、私たちの食料とフード・マイレージ、点字、ソーラークッカー</p>																																																
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>324</td> <td>260</td> <td>292</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	324	260	292	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>324</td> <td>250</td> <td>302</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	324	250	302																																
	1年	2年	3年																																															
総ページ数	324	260	292																																															
	1年	2年	3年																																															
総ページ数	324	250	302																																															
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>文節改行を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>文節改行を行っている。</li> </ul>																																																
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料として、MATH CONNECT、もくじ、デジタルコンテンツの使い方、大切にしたい数学の学び方、数学マイノート、この本の構成と使い方等を設けている。</li> <li>巻末資料等として、もっと数学をつなげよう（数学の目でふり返ろう、学びのマップ、学びのベース、ふり返り、補充の問題、数学の自由研究）、解答、さくいん、付録、デジタルコンテンツで学びを広げよう等を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料として、もくじ、この教科書の使い方、数学の世界へようこそ、研究をしよう、ノートの作り方等を設けている。</li> <li>巻末資料等として、もっと数学の世界へ（課題学習、MATHFUL、小学校算数のふり返り【1年】、1・2年の復習、補充問題、総合問題、知りたい！高校ではどんな数学を学ぶのか？【3年】、解答、さくいん・重要事項）、付録、まとめ等を設けている。</li> </ul>																																																

種目【数学】(2/4)

調査項目	11 学図	17 教出																																																
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概念や原理・法則を理解したり、数学的に表現・処理したりする工夫</li> <li>論理的な考察や、統合的・発展的に考察し、簡潔・明瞭・的確に表現する工夫</li> <li>数学を生活や学習に生かしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりする工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「例」で、模範的な解答の書き方を示し、ノートを書く際のポイントに触れている。また、「正しいかな？」で誤りやすい箇所を示している。</li> <li>レポートの作成や発表のしかたとして、巻末の「表現する力を身につけよう」を設けている。</li> <li>発見した課題「Q」の側注に「見方・考え方」を示し、学年の最後に、その学年で見付けた「見方・考え方」をまとめるページを設けている。</li> <li>自己評価する場面として、章末の「できるようにしたこと」「さらに学んでみたいこと」を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>章のはじめに「○章を学習する前に」、章の終わりに「学習のまとめ」を設けている。また、「例」と「問」の間に「たしかめ」を示している。</li> <li>巻頭に「大切にしたい見方・考え方」を設け、本文中で数学的な見方・考え方を働かせる箇所に「羅針盤マーク」を付けている。</li> <li>理由や方法などを数学的な表現で説明する場面として、「学びのプロセスページ」を設けている。</li> <li>学習内容を振り返って、よかったことや気付いたことなどの学習感想を書かせる場面として、章末の「学習のまとめ」を設けている。</li> </ul>																																																
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成するための工夫</li> <li>各学年及び各教科等との関連、系統性についての工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身のまわりの生活の中や、数学の学習の中から、主体的に疑問を発見できるように、各章・各節のはじめに、「疑問を発見する」を設けている。</li> <li>章末の「深めよう」や巻末の「疑問を考えよう」では、領域横断、教科横断的な課題を掲載している。</li> </ul> <p>○内容別ページ数</p> <table border="1" data-bbox="469 770 932 904"> <thead> <tr> <th></th> <th>数と式</th> <th>図形</th> <th>関数</th> <th>データ</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>129</td> <td>76</td> <td>46</td> <td>34</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>64</td> <td>80</td> <td>41</td> <td>45</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>98</td> <td>118</td> <td>46</td> <td>22</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>		数と式	図形	関数	データ	その他	1年	129	76	46	34	43	2年	64	80	41	45	40	3年	98	118	46	22	46	<ul style="list-style-type: none"> <li>表紙の内容を数学的に抽象化し、生徒が見方・考え方を広げたり深めたりできるように、「数学レンズでのぞいてみよう！」を設けている。</li> <li>生徒が興味・関心をもって章の学習を深めたり広げたりできる課題として、「数学の広場」や「数学の広場+」を設けている。</li> </ul> <p>○内容別ページ数</p> <table border="1" data-bbox="986 770 1449 904"> <thead> <tr> <th></th> <th>数と式</th> <th>図形</th> <th>関数</th> <th>データ</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>142</td> <td>80</td> <td>37</td> <td>32</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>67</td> <td>91</td> <td>44</td> <td>40</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>105</td> <td>110</td> <td>36</td> <td>22</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>		数と式	図形	関数	データ	その他	1年	142	80	37	32	55	2年	67	91	44	40	36	3年	105	110	36	22	41
	数と式	図形	関数	データ	その他																																													
1年	129	76	46	34	43																																													
2年	64	80	41	45	40																																													
3年	98	118	46	22	46																																													
	数と式	図形	関数	データ	その他																																													
1年	142	80	37	32	55																																													
2年	67	91	44	40	36																																													
3年	105	110	36	22	41																																													
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭の「この教科書を使った数学の学び方」で、問題発見や数学的活動を実現できるよう学習の過程を示している。</li> <li>登場人物の対話を通して、他者にわかるように説明するためには何が必要かを考えられるように、また実際の授業でも話し合い活動を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭の「みんなで数学をはじめよう！」や「学びのプロセスページ」で、生徒が問いをもって学習を深められるよう、学習の過程を示している。</li> <li>生徒が課題意識を持ちながら主体的に学びを進め深められるよう、節と節の学習をつなぐ統合的・発展的な問いを設けている。</li> </ul>																																																
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「アニメーション」「活動」「データ」「映像」「ふりかえり」「チャレンジ」「解答」といったコンテンツがある。</li> <li>まちがしやすい問題の注意点を提示した「パトロール隊」や、教科書に示した解法とは異なる別解を提示した「別の解き方」がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まなびリンクでは「操作」「統計ツール」「動画」「資料」「リンク」といったコンテンツがある。</li> <li>「数学レンズでのぞいてみよう！」は、表紙の絵がこれから学ぶ学習へつなげる動画につながり、「数学の広場+」はSDGs ずかんがあり、Web 図鑑として調べることができる。</li> </ul>																																																
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs に関連する学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs に関連する問題やコラムにマークを付している。</li> </ul> <p>例：カーボンニュートラルを目指して、海面水位の上昇を抑える、フェアトレード、エンカル消費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs に関連する問題やコラムにマークを付している。</li> </ul> <p>例：フード・マイレージ、電気自動車、考えよう！地球温暖化問題</p>																																																
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5 判</li> </ul> <table border="1" data-bbox="469 1473 932 1541"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>328</td> <td>270</td> <td>330</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	328	270	330	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5 判</li> </ul> <table border="1" data-bbox="986 1473 1449 1541"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>346</td> <td>278</td> <td>314</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	346	278	314																																
	1年	2年	3年																																															
総ページ数	328	270	330																																															
	1年	2年	3年																																															
総ページ数	346	278	314																																															
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UD フォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>文節改行を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UD フォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>文節改行を行っている。</li> </ul>																																																
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料として、目次、この教科書を使った数学の学び方、ノートの使い方、単位の書き方、QR コードの使い方等を設けている。</li> <li>巻末資料等として、さらなる数学へ（「見方・考え方」をまとめよう、今の自分を知ろう、表現する力を身につけよう、疑問を考えよう、数学の歴史の話、高校へのかけ橋【3年】）復習問題、総合問題【3年】、解答、さくいん、付録、数学の力、プログラミングを体験等を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料として、数学レンズでのぞいてみよう！、もくじ、教科書の使い方、大切にしたい数学的な見方・考え方、工夫してノートを書こう、まなびリンクを使って学ぼう等を設けている。</li> <li>巻末資料等として、数学ライブラリー（数学の広場、学んだことを活用しよう、計算のふり返し【1年】、総合問題【3年】、学びのマップ、補充問題/実力アップ問題、解答、さくいん、付録、復習問題、図形のまとめ等）等を設けている。</li> </ul>																																																

種目【数学】(3/4)

調査項目	61 啓林館	104 数研																																																
1- (1) ・概念や原理・法則を理解したり、数学的に表現・処理したりする工夫 ・論理的な考察や、統合的・発展的に考察し、簡潔・明瞭・的確に表現する工夫 ・数学を生活や学習に生かしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりする工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで学んだことをもとに考えたり予想したりして、新たな学びにつなげるように、章のはじめに「ひろげよう」を設けている。</li> <li>誤答の誤りを指摘したり、理由や方法・手順などを数学的な表現で説明したりする場面を設けている。</li> <li>数学的な見方・考え方を豊かにするために、巻頭で「たいせつな考え方」を示している。</li> <li>わかったことできるようになったこと、さらに学んでみたいことなどをまとめる活動ができるように、単元末の「○章のあしあと」を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>章のはじめに「ふりかえり」を設け、既習事項をまとめている。</li> <li>理由や方法・手順などを数学的な表現で説明するための問題を設けている。</li> <li>学んだ内容について視点を変えて考えて投げごみたり、身の回りの問題の解決に取り組んでみたりできるように、章末に「学んだことを活用しよう」を設けている。</li> <li>巻頭で「学習の進め方」や「ノートのつくり方」についてのガイダンスを示し、巻末で「学びの自己評価チェックシート」を設けている。</li> </ul>																																																
1- (2) ・学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成するための工夫 ・各学年及び各教科等との関連、系統性についての工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>各節のはじめに、数学的活動を取り入れた「学習のとびら」を設けている。</li> <li>「たいせつな考え方」では学習を通して身につけたい数学的な見方・考え方を、巻末の「学びをいかそう」では、数学の世界や身のまわりで活用する課題を掲載している。</li> </ul> <p>○内容別ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数と式</th> <th>図形</th> <th>関数</th> <th>データ</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>120</td> <td>82</td> <td>40</td> <td>34</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>61</td> <td>75</td> <td>41</td> <td>38</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>91</td> <td>107</td> <td>35</td> <td>22</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>		数と式	図形	関数	データ	その他	1年	120	82	40	34	26	2年	61	75	41	38	23	3年	91	107	35	22	27	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の中で、生徒キャラクターの対話を取り入れ、基礎的な内容を学びながら自然に数学的な見方・考え方が働くような構成にしている。</li> <li>問いに数学的な見方・考え方の例を示し、問題解決に向けて見通しを立てることにより、筋道立てて論理的に考察できるよう構成している。</li> </ul> <p>○内容別ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数と式</th> <th>図形</th> <th>関数</th> <th>データ</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>123</td> <td>80</td> <td>41</td> <td>31</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>66</td> <td>76</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>109</td> <td>116</td> <td>41</td> <td>21</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>		数と式	図形	関数	データ	その他	1年	123	80	41	31	45	2年	66	76	43	42	43	3年	109	116	41	21	41
	数と式	図形	関数	データ	その他																																													
1年	120	82	40	34	26																																													
2年	61	75	41	38	23																																													
3年	91	107	35	22	27																																													
	数と式	図形	関数	データ	その他																																													
1年	123	80	41	31	45																																													
2年	66	76	43	42	43																																													
3年	109	116	41	21	41																																													
1- (3) ・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「説明しよう」「話しあおう」「まとめよう」で、自分の考えを整理して伝えたり、他者の考えを自分の考えと比較して考えたりする活動を設けている。</li> <li>単元末に自ら学びの深さを確認し、次の学びへと進めるよう、学習をまとめる場面を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に「学習の進め方」を示し、グループ学習を行ったり、発表したりする際の注意点がまとめられている。</li> <li>問いかけ「Q」や活動を通して解決するための課題「TRY」を中心に、キャラクターの対話場を設定している。</li> </ul>																																																
2- (1) ・ICTを活用した学習活動の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>「動かす」「動画」「スライドショー」「リンク」「プログラミング」「問題解説」「例・例題の解説動画」といったコンテンツがある。</li> <li>「補充問題」「ふりかえりCBT」「前学年までのまとめ」などにアクセスできる二次元コードを付している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「補充」「イメージ」「資料」「考察」「探求」といったコンテンツがある。</li> <li>巻末のまとめが公式集のコンテンツと、巻末のさくいんが用語辞典のコンテンツとリンクしている。また、教科書解説動画へのリンクが示されている。</li> </ul>																																																
2- (2) ・SDGsに関連する学習活動等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsに関連する問題やコラムにマークを付している。</li> <li>例：ゴミのリサイクル、白熱電球とLED電球、大雨の発生状況、紙資源の有効利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsに関連する問題やコラムにマークを付している。</li> <li>例：ペットボトルキャップ回収運動、日本の気候変動、LED電球と温室効果ガス、大気汚染物質</li> </ul>																																																
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>302</td> <td>238</td> <td>282</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	302	238	282	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>320</td> <td>270</td> <td>328</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	320	270	328																																
	1年	2年	3年																																															
総ページ数	302	238	282																																															
	1年	2年	3年																																															
総ページ数	320	270	328																																															
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>文節改行を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>行間に余裕をもたせた紙面構成としている。</li> </ul>																																																
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料として、ICTの活用でひろがる数学の学習、この教科書で学ぶみなさんへ、教科書の構成と使い方、ノートをくふうして学習に役立てよう、目次等を設けている。</li> <li>巻末資料等として、数学広場(学びをふりかえろう、力をつけよう、学びをいかそう)、さくいん、まとめ等を設けている。</li> <li>※解答は巻末資料にはないが、各ページの右上の二次元コードから見る事ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料として、SDGsの説明を含む、この教科書で学ぶみなさんへ、もくじ、この教科書について、学習に役立つコンテンツ、いっしょに学ぶキャラクター、学習の進め方、ノートの作り方等を設けている。</li> <li>巻末資料等として、数学旅行、ぐんぐんのぼそうチャレンジ編、中学〇年のまとめ、解答、さくいん、付録、学びの自己評価チェックシート等を設けている。</li> </ul>																																																

種目【数学】(4/4)

調査項目	116 日文																								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概念や原理・法則を理解したり、数学的に表現・処理したりする工夫</li> <li>論理的な考察や、統合的・発展的に考察し、簡潔・明瞭・的確に表現する工夫</li> <li>数学を生活や学習に生かしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善したりする工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>章のはじめに、既習事項を確認する「次の章を学ぶ前に」を設け、導入の問題「Q」、「確かめ」を示している。</li> <li>理由や方法・手順などを数学的な表現で説明するために、「説明できるかな？」のマークがついた問題を設けている。</li> <li>巻頭の「学びに向かう力を育てよう！」で、主体的に学習に取り組む態度の具体例を示し、各章に主体的に学習に取り組む態度を評価するための課題「学びに向かう力を育てよう」を設定している。</li> </ul>																								
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成するための工夫</li> <li>各学年及び各教科等との関連、系統性についての工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭見返しや章の扉では、生徒に疑問を抱かせ、興味をひくことがらを写真やイラストを使って紹介する構成にしている。</li> <li>「数学のたんけん」「数学を仕事に生かす」「数学研究室」では、様々な場面で数学が活用されている内容を掲載している。</li> </ul> <p>○内容別ページ数</p> <table border="1" data-bbox="469 770 932 904"> <thead> <tr> <th></th> <th>数と式</th> <th>図形</th> <th>関数</th> <th>データ</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>122</td> <td>80</td> <td>46</td> <td>35</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>63</td> <td>81</td> <td>44</td> <td>41</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>90</td> <td>103</td> <td>46</td> <td>21</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table>		数と式	図形	関数	データ	その他	1年	122	80	46	35	44	2年	63	81	44	41	37	3年	90	103	46	21	44
	数と式	図形	関数	データ	その他																				
1年	122	80	46	35	44																				
2年	63	81	44	41	37																				
3年	90	103	46	21	44																				
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭の「数学の学習を始めよう！」で、数学的活動を通じた問題発見・解決の過程と学び方を示している。</li> <li>問題解決型の授業展開を示した「学び合おう」を設け、巻末に「学び合おう」に対応した、切り離して使える「対話シート」を用意している。</li> </ul>																								
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT を活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「動画コンテンツ」「アニメーション」「フラッシュカード型練習問題」「図形のまとめコンテンツ」「シミュレーション」「統計ツール」といったコンテンツがある。</li> <li>「リンク集」や巻末に発展的な内容のコンテンツがある。</li> </ul>																								
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsに関連する学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsに関連する問題やコラムにマークを付している。</li> </ul> <p>例：国際車いすマラソン、節水型シャワーヘッド 二酸化炭素と地球温暖化、風の力</p>																								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5判</li> </ul> <table border="1" data-bbox="469 1509 932 1576"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>326</td> <td>266</td> <td>304</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	326	266	304																
	1年	2年	3年																						
総ページ数	326	266	304																						
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UD フォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>行間に余裕をもたせた紙面構成としている。</li> </ul>																								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料として、もくじ、この本の使い方、学びに向かう力を育てよう！、数学的な見方・考え方を身につけよう！、ノートのかふう、ICT を活用しよう！等を設けている。</li> <li>巻末資料等として、数学マイトライ（数学を仕事に生かす、数学レポートをかこう、算数の確かめ【1年】、補充問題、総合問題【3年】活用の問題、ステップアップ【3年】等）、ふり返りシート、付録、図形のまとめ等を設けている。</li> </ul>																								

種目【理科】(1/3)

調査項目	2 東書	4 大日本																																
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫</li> <li>・科学的に探究する力の育成を図るための工夫</li> <li>・「学びに向かう力、人間性等」の涵養に向けて、振り返りの場面や新たな問題を見いだすための工夫</li> <li>・観察、実験の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題と練習問題、章末問題、単元末問題等を設けている。</li> <li>・実験器具の基本操作の動画を見ることができるように、二次元コードを掲載している。</li> <li>・「じっくり探究」で探究の過程の流れを示したり、「理科の見方・考え方」をキャラクターとともに示したりしている。</li> <li>・学びの振り返りとして、単元や章の導入と終わりに「Before&amp;After」を設けている。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観察の事例数</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>実験の事例数</td> <td>13</td> <td>23</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>実習の事例数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	観察の事例数	8	5	4	実験の事例数	13	23	16	実習の事例数	2	2	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題と演習、章末問題、単元末問題等を設けている。</li> <li>・実験器具の基本操作の動画を見ることができるように、二次元コードを掲載している。</li> <li>・各学年で重視する探究の過程が分かるように色を変えて示したり、探究の進め方（1年のみ）で見方や考え方の例が示されたりしている。</li> <li>・「理科の進め方」で、新たな課題を見いだすことを示している。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観察の事例数</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>実験の事例数</td> <td>10</td> <td>22</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>実習の事例数</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	観察の事例数	8	7	4	実験の事例数	10	22	16	実習の事例数	4	2	2
	1年	2年	3年																															
観察の事例数	8	5	4																															
実験の事例数	13	23	16																															
実習の事例数	2	2	8																															
	1年	2年	3年																															
観察の事例数	8	7	4																															
実験の事例数	10	22	16																															
実習の事例数	4	2	2																															
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成するための工夫</li> <li>・各教科等との関連や系統性についての工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考察や議論、発表の仕方やレポートのまとめ方等を掲載している。</li> <li>・「情報収集のしかた」に、ICTで検索するときのポイントを示している。</li> <li>・「防災特集」で防災・減災に関する資料を掲載している。</li> <li>・「〇〇で学ぶこと」で、学習内容と関連がある他教科等の学習内容を示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いや発表の仕方、ノートやレポートの書き方等を掲載している。</li> <li>・「情報収集、整理のしかた」に、ICTで検索するときのポイントについて示している。</li> <li>・防災・減災に関する資料には、「安全」のマークを付している。</li> <li>・「つながる」のマークを付して、学習内容と関連がある他教科等の学習内容を示している。</li> </ul>																																
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもつ等、主体的に学習に取り組むための工夫</li> <li>・課題解決に向けた、対話的な学習に取り組むための工夫</li> <li>・学習したことを活用するなどして、探究的な活動に取り組むための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてるように、単元の導入で、「これまでに学んだこと」と「この単元で学ぶこと」や、単元や章の導入で、学習内容に関連する「スタート動画」を掲載している。</li> <li>・「問題発見 レッツスタート！」で問題を見いだす活動を設けている。</li> <li>・探究の過程における対話例を掲載している。</li> <li>・「学びをいかして考えよう」等で、学習したことを活用して説明したり考えたりする活動を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてるように、単元の導入で、「これまでに学習したこと」と「これから学習すること」を掲載している。</li> <li>・「問題を見つけよう」で問題を見いだす活動を設けている。</li> <li>・探究の過程における対話例を掲載している。</li> <li>・単元の終わりの「探究活動」で、学習したことを活用して課題設定から振り返りまでの課題解決学習を設定している。</li> </ul>																																
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>166</td> <td>201</td> <td>201</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察・実験の手順やシミュレーション、思考ツール等。</li> <li>・ICT機器活用場面の例を示している。</li> </ul>		1年	2年	3年	二次元コードの数	166	201	201	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>29</td> <td>18</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察・実験の手順や自然観察スポット集、CBTの問題等。</li> <li>・巻末にICTの活用のしかたを示している。</li> </ul>		1年	2年	3年	二次元コードの数	29	18	14																
	1年	2年	3年																															
二次元コードの数	166	201	201																															
	1年	2年	3年																															
二次元コードの数	29	18	14																															
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsに関連する学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会をつくるために、わたしたちにどのようなことができるかを考える学習活動を設定している。</li> <li>・「私たちのSDGs」でSDGsに関連する資料を掲載している。</li> </ul>		3年	ページ数	4	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会をつくるために、わたしたちにどのようなことができるかを考える学習活動を設定している。</li> <li>・SDGsに関連する資料には、環境のマークを付している。</li> </ul>		3年	ページ数	6																								
	3年																																	
ページ数	4																																	
	3年																																	
ページ数	6																																	
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A5判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>262</td> <td>314</td> <td>326</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	262	314	326	<ul style="list-style-type: none"> <li>・B5判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>294</td> <td>318</td> <td>374</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	294	318	374																
	1年	2年	3年																															
総ページ数	262	314	326																															
	1年	2年	3年																															
総ページ数	294	318	374																															
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>																																
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭資料ページ数</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>巻末資料ページ数</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・探究的な学習の流れや考察のしかた等について掲載している。</li> <li>・自由研究の例や校外施設、ジオパーク等を掲載している。</li> </ul>		1年	2年	3年	巻頭資料ページ数	10	12	10	巻末資料ページ数	18	18	16	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭資料ページ数</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>巻末資料ページ数</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理科の学習の進め方等について掲載している。</li> <li>・自由研究の例や校外施設、ジオパークを掲載している。</li> </ul>		1年	2年	3年	巻頭資料ページ数	6	2	2	巻末資料ページ数	6	10	10								
	1年	2年	3年																															
巻頭資料ページ数	10	12	10																															
巻末資料ページ数	18	18	16																															
	1年	2年	3年																															
巻頭資料ページ数	6	2	2																															
巻末資料ページ数	6	10	10																															

種目【理科】(2/3)

調査項目	11 学図	17 教出																																
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫</li> <li>・科学的に探究する力の育成を図るための工夫</li> <li>・「学びに向かう力、人間性等」の涵養に向けて、振り返りの場面や新たな問題を見いだすための工夫</li> <li>・観察、実験の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題、単元末問題等を設けている。</li> <li>・実験器具の基本操作の動画を見ることができるように、WEBページに動画を掲載している。</li> <li>・「理路整然」で探究の考え方を示したり、「理科の見方・考え方」を「この時間の見方」「考え方」として示したりしている。</li> <li>・学びの振り返りとして、単元の冒頭に、学習の前後で取り組めるよう「学びのあしあと」を設けている。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観察の事例数</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>実験の事例数</td> <td>14</td> <td>25</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>実習の事例数</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	観察の事例数	8	3	4	実験の事例数	14	25	19	実習の事例数	5	1	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題と練習問題、基本問題、活用問題、全単元の終わりに学年末総合問題等を掲設している。</li> <li>・実験器具の基本操作の動画を見ることができるように、WEBページに動画を掲載している。</li> <li>・「疑問から探究してみよう」で探究の過程の流れを示したり、対話の中に「理科の見方・考え方」を示したりしている。</li> <li>・学びの振り返りとして、「学習前の私」と「学習後の私」を設けている。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観察の事例数</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>実験の事例数</td> <td>12</td> <td>20</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>実習の事例数</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	観察の事例数	6	3	2	実験の事例数	12	20	14	実習の事例数	4	1	4
	1年	2年	3年																															
観察の事例数	8	3	4																															
実験の事例数	14	25	19																															
実習の事例数	5	1	8																															
	1年	2年	3年																															
観察の事例数	6	3	2																															
実験の事例数	12	20	14																															
実習の事例数	4	1	4																															
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成するための工夫</li> <li>・各教科等との関連や系統性についての工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートの書き方、文章の書き方、発表のしかた等を掲載している。</li> <li>・「理路整然」に、ICTで検索するときのポイントを示している。</li> <li>・巻末の資料で、防災・減災に関する資料を掲載している。</li> <li>・「つながり・〇〇」のマークを付す等、学習内容と関連がある他教科等の学習内容を示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートの書き方、「私のレポート」にレポート例等を掲載している。</li> <li>・裏表紙の二次元コードにICTの活用の仕方等を掲載している。</li> <li>・防災や減災について話し合う活動を設けている。</li> <li>・「ブリッジ〇〇」のマークを付して、他教科等の関連している学習内容を示している。</li> </ul>																																
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもつ等、主体的に学習に取り組むための工夫</li> <li>・課題解決に向けた、対話的な学習に取り組むための工夫</li> <li>・学習したことを活用するなどして、探究的な活動に取り組むための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてるように、「振り返ろう・つなげよう」で、単元に関連した小学校の学習内容や、単元の導入に「Can-Do List」で目標を示している。</li> <li>・探究活動の「気づき」で問題を見いだす活動を設けている。</li> <li>・探究の過程における対話例を掲載している。</li> <li>・「理路整然～探究を深める～」で、学習したことを活用して説明したり考えたりする活動を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてるように、単元の導入に「学んでいくこと」、章のはじめに「これまでの学習」で学習内容に関連した小学校や下学年の内容を示している。</li> <li>・「疑問を見つける」で、問題を見いだす活動を設けている。</li> <li>・探究の過程における対話例を掲載している。</li> <li>・「活用しよう」で、学習したことを活用して説明したり考えたり、考えを伝え合う活動を設けている。</li> </ul>																																
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>205</td> <td>222</td> <td>222</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察・実験の手順やシミュレーション等。</li> <li>・チャットが質問事項に回答したり、解答した記述に対する解説が示されたりする。</li> </ul>		1年	2年	3年	二次元コードの数	205	222	222	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>115</td> <td>105</td> <td>114</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思考ツールやWEB図鑑、シミュレーション等。</li> <li>・巻頭に、「まなびリンク」を設け、教科書内の二次元コードの一覧を掲載している。</li> </ul>		1年	2年	3年	二次元コードの数	115	105	114																
	1年	2年	3年																															
二次元コードの数	205	222	222																															
	1年	2年	3年																															
二次元コードの数	115	105	114																															
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsに関連する学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会をつくるために、わたしたちにどのようなことができるかを考える学習活動を設定している。</li> <li>・「SDGsを意識して脱炭素社会へ」でSDGsに関連する資料を掲載している。</li> </ul>		3年	ページ数	5	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会をつくるために、わたしたちにどのようなことができるかを考える学習活動を設定している。</li> <li>・「ハローサイエンス」のコラムで、SDGsのマークとともに資料を掲載している。</li> </ul>		3年	ページ数	6																								
	3年																																	
ページ数	5																																	
	3年																																	
ページ数	6																																	
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>264</td> <td>304</td> <td>304</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	264	304	304	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB変型判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>291</td> <td>315</td> <td>347</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	291	315	347																
	1年	2年	3年																															
総ページ数	264	304	304																															
	1年	2年	3年																															
総ページ数	291	315	347																															
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>																																
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭資料ページ数</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>巻末資料ページ数</td> <td>49</td> <td>45</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ理科を学ぶのか、探究の進め方等を掲載している。</li> <li>・資料や、「思考をさらに深める」で全国学力・学習状況調査の問題等を掲載している。</li> </ul>		1年	2年	3年	巻頭資料ページ数	5	5	5	巻末資料ページ数	49	45	47	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭資料ページ数</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>巻末資料ページ数</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ理科を学ぶのか、探究の進め方等を掲載している。</li> <li>・自由研究の例や校外施設、ジオパーク等を掲載している。</li> </ul>		1年	2年	3年	巻頭資料ページ数	8	10	8	巻末資料ページ数	10	12	16								
	1年	2年	3年																															
巻頭資料ページ数	5	5	5																															
巻末資料ページ数	49	45	47																															
	1年	2年	3年																															
巻頭資料ページ数	8	10	8																															
巻末資料ページ数	10	12	16																															

種目【理科】(3/3)

調査項目	61 啓林館																
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫</li> <li>・科学的に探究する力の育成を図るための工夫</li> <li>・「学びに向かう力、人間性等」の涵養に向けて、振り返りの場面や新たな問題を見いだすための工夫</li> <li>・観察、実験の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Review～振り返ろう～」で用語の確認や説明、単元末に「力だめし」を設けている。</li> <li>・実験器具の基本操作の動画を見ることができるように、WEBページに動画を掲載している。</li> <li>・「探Q実験」では探究の過程の流れを示した探Qシートを巻末に掲載し、1年生の巻頭に「理科の見方・考え方」の例を示している。</li> <li>・学びの振り返りとして、「学ぶ前にトライ！」と「学んだ後にリトライ！」を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="496 495 954 624"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観察の事例数</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>実験の事例数</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>実習の事例数</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	観察の事例数	7	3	2	実験の事例数	15	20	17	実習の事例数	2	6	6
	1年	2年	3年														
観察の事例数	7	3	2														
実験の事例数	15	20	17														
実習の事例数	2	6	6														
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成するための工夫</li> <li>・各教科等との関連や系統性についての工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に発表の仕方や「わたしのレポート」にレポート例等を掲載している。</li> <li>・「ICTの活用」に、ICTで検索するときのポイント等を掲載している。</li> <li>・防災減災ラポで、防災・減災に関する資料を掲載している。</li> <li>・「〇〇と関連」で、学習内容と関連がある他教科等の学習内容を示している。</li> </ul>																
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもつ等、主体的に学習に取り組むための工夫</li> <li>・課題解決に向けた、対話的な学習に取り組むための工夫</li> <li>・学習したことを活用するなどして、探究的な活動に取り組むための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてるように、単元の導入に「学びの見通し」、章のはじめに「つながる学び」で学習内容に関連した小学校や下学年の内容を示している。</li> <li>・章の導入に問題を見いだす活動として、写真に関連した動画を掲載している。</li> <li>・探究の過程における対話例を掲載している。</li> <li>・「みんなで探Qクラブ」で、学習したことを活用して課題設定から振り返りまでの課題解決学習を設定している。</li> </ul>																
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<table border="1" data-bbox="491 1256 954 1323"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二次元コードの数</td> <td>137</td> <td>156</td> <td>139</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察実験の手順や思考ツールやシミュレーション、動画の問題等。</li> <li>・ICT機器活用場面の例を示している。</li> </ul>		1年	2年	3年	二次元コードの数	137	156	139								
	1年	2年	3年														
二次元コードの数	137	156	139														
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsに関連する学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<table border="1" data-bbox="496 1435 756 1503"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会をつくるために、わたしたちにどのようなことができるかを考える学習活動を設定している。</li> <li>・SDGsに関連した資料には、SDGsのマークを付している。</li> </ul>		3年	ページ数	8												
	3年																
ページ数	8																
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<p>・AB判</p> <table border="1" data-bbox="491 1693 954 1760"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>300</td> <td>324</td> <td>356</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	300	324	356								
	1年	2年	3年														
総ページ数	300	324	356														
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントを使用している。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>																
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<table border="1" data-bbox="491 1895 954 1995"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭資料ページ数</td> <td>21</td> <td>14</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>巻末資料ページ数</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「探究とは」や、例とともに「探究の流れ」等を掲載している。</li> <li>・自由研究の例、探究のつまずきのポイント、SDGs目標等を掲載している。</li> </ul>		1年	2年	3年	巻頭資料ページ数	21	14	12	巻末資料ページ数	12	10	21				
	1年	2年	3年														
巻頭資料ページ数	21	14	12														
巻末資料ページ数	12	10	21														

種目【音楽（一般）】

調査項目	17 教出	27 教芸																																														
1- (1) ・領域、分野ごとの内容や分量 ・教材の配列の工夫	<p>○領域、分野ごとのページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年 上</th> <th>2・3年 下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">表現</td> <td>歌唱</td> <td>46</td> <td>42</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>創作</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">鑑賞</td> <td>20</td> <td>27</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td colspan="2">表現と鑑賞</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各領域の学習を関連させながら学習ができる教材を示している。また、鑑賞領域に関連する表現領域の教材を併せて掲載している。 〔表現と鑑賞の内容〕 唱歌、ケチャ、長唄</p>		1年	2・3年 上	2・3年 下	表現	歌唱	46	42	38	創作	6	4	4	鑑賞		20	27	27	表現と鑑賞		2	1	2	<p>○領域、分野ごとのページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年 上</th> <th>2・3年 下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">表現</td> <td>歌唱</td> <td>45</td> <td>41</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>創作</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">鑑賞</td> <td>22</td> <td>30</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td colspan="2">表現と鑑賞</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各領域の学習を関連させながら学習ができる教材を示している。また、鑑賞教材に関連する歌唱教材を順に掲載している。 〔表現と鑑賞の内容〕 指揮、唱歌</p>		1年	2・3年 上	2・3年 下	表現	歌唱	45	41	42	創作	6	6	4	鑑賞		22	30	29	表現と鑑賞		3	2	2
	1年	2・3年 上	2・3年 下																																													
表現	歌唱	46	42	38																																												
	創作	6	4	4																																												
鑑賞		20	27	27																																												
表現と鑑賞		2	1	2																																												
	1年	2・3年 上	2・3年 下																																													
表現	歌唱	45	41	42																																												
	創作	6	6	4																																												
鑑賞		22	30	29																																												
表現と鑑賞		3	2	2																																												
1- (2) ・著作権などの現代的な諸課題に関連した資料等の内容や分量	<p>・生活や社会の中の音や音楽、著作権や情報活用に関することなど現代的な諸課題を取り扱った教材や、SDGsの視点でどのような取組ができるのかを考えるきっかけとなる教材が掲載されている。</p>	<p>・生活や社会の中の音や音楽、著作権や情報活用に関することなど現代的な諸課題を取り扱った教材や SDGsの視点でどのような取組ができるのかを考えるきっかけとなる教材が掲載されている。</p>																																														
1- (3) ・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫	<p>・学習の見通しを立て、学習を進めることができるよう、「学習 MAP」を設けている。 ・自分の考えを整理し、他者と協働しながら深い学びを実現する活動を「Active!」のマークで示している。 ・学習した内容を生かして学びが深められるよう、関連教材に「比べてみよう」のマークを付している。 ・主体的に学習ができるよう、活動方法や学習のヒントをキャラクターの吹き出しに示している。 ・共通事項を軸にした「学習の進め方」を提示している。</p>	<p>・学習を通して身に付けられる力が分かるよう、「学習内容」を設けている。 ・課題意識をもって学習に取り組むことができるよう、考えたいポイントが記載されている。 ・自分の考えを整理し、他者と協働しながら深い学びを実現する活動を「学びのコンパス」のマークで示している。 ・主体的に学習ができるよう、活動方法や学習のヒントをキャラクターの吹き出しに示している。 ・音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動ができるよう、音楽を形づくっている要素を各教材に例示している。</p>																																														
2- (1) ・ICTを活用した学習活動等の内容や分量	<p>○二次元コードの個数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年 上</th> <th>2・3年 下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔内容〕 音源、ワークシート等</p>		1年	2・3年 上	2・3年 下	個数	12	11	9	<p>○二次元コードの個数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年 上</th> <th>2・3年 下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>45</td> <td>36</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔内容〕 音源、ワークシート、創作ツール等</p>		1年	2・3年 上	2・3年 下	個数	45	36	30																														
	1年	2・3年 上	2・3年 下																																													
個数	12	11	9																																													
	1年	2・3年 上	2・3年 下																																													
個数	45	36	30																																													
2- (2) ・我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、愛着をもつことに資する内容や分量	<p>○我が国や郷土の伝統音楽を取り上げているページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年 上</th> <th>2・3年 下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中学音楽Ⅰにおいて、お囃子の唱歌を理解して表現を楽しむ歌唱アンサンブル曲を掲載している。</p>		1年	2・3年 上	2・3年 下	ページ数	11	18	15	<p>○我が国や郷土の伝統音楽を取り上げているページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年 上</th> <th>2・3年 下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中学生の音楽Ⅰにおいて、様々な日本音楽について確認できるページ「日本音楽入門」を設けている。</p>		1年	2・3年 上	2・3年 下	ページ数	14	18	20																														
	1年	2・3年 上	2・3年 下																																													
ページ数	11	18	15																																													
	1年	2・3年 上	2・3年 下																																													
ページ数	14	18	20																																													
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<p>・AB判</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年（総ページ数）</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>2・3上（総ページ数）</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>2・3下（総ページ数）</td> <td>92</td> </tr> </tbody> </table>	1年（総ページ数）	92	2・3上（総ページ数）	92	2・3下（総ページ数）	92	<p>・AB判</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年（総ページ数）</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>2・3上（総ページ数）</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>2・3下（総ページ数）</td> <td>98</td> </tr> </tbody> </table>	1年（総ページ数）	98	2・3上（総ページ数）	98	2・3下（総ページ数）	98																																		
1年（総ページ数）	92																																															
2・3上（総ページ数）	92																																															
2・3下（総ページ数）	92																																															
1年（総ページ数）	98																																															
2・3上（総ページ数）	98																																															
2・3下（総ページ数）	98																																															
3- (2) ・楽譜の大きさや示し方など、ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<p>・UDフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮している。 ・学習の内容に応じた楽譜の示し方になっている。</p>	<p>・UDフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮している。 ・学習の内容に応じた楽譜の示し方になっている。</p>																																														
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量	<p>○巻頭、巻末資料のページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年 上</th> <th>2・3年 下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>巻末</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔巻頭〕 演奏家と音楽との関わり、教材関連読み物資料 〔巻末〕 鑑賞教材関連資料、楽典、音楽史年表</p>		1年	2・3年 上	2・3年 下	巻頭	3	3	3	巻末	6	6	6	<p>○巻頭、巻末資料のページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年 上</th> <th>2・3年 下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>巻末</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔巻頭〕 著名人と音楽との関わり 〔巻末〕 音楽を形づくっている要素、楽典、音楽史年表</p>		1年	2・3年 上	2・3年 下	巻頭	4	4	4	巻末	6	3	8																						
	1年	2・3年 上	2・3年 下																																													
巻頭	3	3	3																																													
巻末	6	6	6																																													
	1年	2・3年 上	2・3年 下																																													
巻頭	4	4	4																																													
巻末	6	3	8																																													

種目【音楽（器楽）】

調査項目	17 教出	27 教芸																																				
1- (1) ・分野ごとの内容や分量 ・教材の配列の工夫	○分野ごとのページ数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>器楽</th> <th>創作</th> <th>鑑賞</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>91</td> <td>7</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>器楽と創作、器楽と鑑賞の学習を相互に関連させながら学習ができるよう、教材が示されている。</li> <li>和楽器を含め、管楽器、弦楽器、打楽器の順に掲載している。</li> <li>段階的に学習を進められるよう、「演奏の仕方を身に付けよう」「合わせて演奏しよう (Let's Play!) (Let's Try!)」を設けている。</li> </ul> <p>[器楽と創作との関連]                      箏、篠笛の旋律づくり、構成を工夫した楽曲づくり、楽器と唱歌によるお囃子づくり。</p>		器楽	創作	鑑賞	ページ数	91	7	6	○分野ごとのページ数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>器楽</th> <th>創作</th> <th>鑑賞</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>86</td> <td>1</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>器楽と創作、器楽と鑑賞の学習を相互に関連させながら学習ができるよう、教材が示されている。</li> <li>リコーダー、ギター、和楽器（箏、三味線、太鼓、篠笛、太鼓）、打楽器の順に掲載している。</li> <li>段階的に学習を進められるよう、各楽器の演奏の仕方を身に付ける教材とアンサンブル教材、単旋律教材の「楽器で Melody」を掲載している。</li> </ul> <p>[器楽と創作との関連]                      都節音階と律音階のどちらかを使用するなど、課題や条件に沿った箏の旋律づくり。</p>		器楽	創作	鑑賞	ページ数	86	1	7																				
		器楽	創作	鑑賞																																		
ページ数	91	7	6																																			
	器楽	創作	鑑賞																																			
ページ数	86	1	7																																			
1- (2) ・著作権などの現代的な諸課題に関連した資料等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や社会の中の音や音楽、SDGs [10人や国の不平等をなくそう] など、どのような取組ができるのかを考えるきっかけとなる教材が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や社会の中の音や音楽、諸外国の音楽文化に対する理解を深められるよう、どのような取組ができるのかを考えるきっかけとなる教材が掲載されている。</li> </ul>																																				
1- (3) ・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>見開きごとに、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」に関わる内容を意識しながら学習ができるよう、活動例が掲載されている。</li> <li>音楽的な見方・考え方を働かせて考えたことや感じ取ったことについてまとめたことを記述し、他者と交流できるよう、「話し合おう」を設けている。</li> <li>学びを深めるための活動に、「深めてみよう」のマークを付している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各教材において、何を学ぶかを明確にした学習目標や学習目標に迫るための具体的な学習活動例が掲載されている。</li> <li>音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動ができるよう、音楽を形づくっている要素を各教材に例示している。</li> <li>自分の考えを整理し、他者と協働しながら深い学びを実現する活動に、「学びのコンパス」のマークを付している。</li> </ul>																																				
2- (1) ・ICTを活用した学習活動等の内容や分量	○内容別デジタルコンテンツの数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>紹介</th> <th>奏法</th> <th>伴奏</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>2</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>[その他の内容]                      目次、楽器の作り方</p>		紹介	奏法	伴奏	その他	個数	2	20	0	2	○内容別デジタルコンテンツの数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>紹介</th> <th>奏法</th> <th>伴奏</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>[その他の内容]                      目次、創作ツール、ワークシート</p>		紹介	奏法	伴奏	その他	個数	12	14	13	5																
	紹介	奏法	伴奏	その他																																		
個数	2	20	0	2																																		
	紹介	奏法	伴奏	その他																																		
個数	12	14	13	5																																		
2- (2) ・我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、愛着をもつことに資する内容や分量	○和楽器を取り上げているページ数と教材曲数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>箏</th> <th>三味線</th> <th>尺八</th> <th>篠笛</th> <th>太鼓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>曲数</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>「さくらさくら」(箏)において、基本的な奏法で演奏できる14小節の楽譜に加え、「グリッサンド」「トレモロ」を取り入れた二部合奏の楽譜を掲載している。</li> </ul>		箏	三味線	尺八	篠笛	太鼓	ページ数	22	13	4	11	12	曲数	15	11	3	9	7	○和楽器を取り上げているページ数と教材曲数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>箏</th> <th>三味線</th> <th>尺八</th> <th>篠笛</th> <th>太鼓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>曲数</td> <td>14</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>「さくらさくら」(箏)において、基本的な奏法に加え、「押し手」「かき爪」「割り爪」「合わせ爪」を取り入れた20小節の独奏の楽譜を掲載している。</li> </ul>		箏	三味線	尺八	篠笛	太鼓	ページ数	16	13	7	9	14	曲数	14	8	3	6	11
	箏	三味線	尺八	篠笛	太鼓																																	
ページ数	22	13	4	11	12																																	
曲数	15	11	3	9	7																																	
	箏	三味線	尺八	篠笛	太鼓																																	
ページ数	16	13	7	9	14																																	
曲数	14	8	3	6	11																																	
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判</li> <li>総ページ数 106 ページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判</li> <li>総ページ数 106 ページ</li> </ul>																																				
3- (2) ・楽譜の大きさや示し方など、ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>学習の内容に応じた楽譜の示し方になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>学習の内容に応じた楽譜の示し方になっている。</li> </ul>																																				
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容と分量	○巻頭、巻末資料のページ数と内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ページ数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭</td> <td>3</td> <td>楽器について、生活や社会の中の音や音楽</td> </tr> <tr> <td>巻末</td> <td>4</td> <td>打楽器（5種類）の奏法、リコーダー運指表、ギター&amp;キーボードコード表、楽典</td> </tr> </tbody> </table>		ページ数	内容	巻頭	3	楽器について、生活や社会の中の音や音楽	巻末	4	打楽器（5種類）の奏法、リコーダー運指表、ギター&キーボードコード表、楽典	○巻頭、巻末資料のページ数と内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ページ数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻頭</td> <td>4</td> <td>著名人と音楽との関わり</td> </tr> <tr> <td>巻末</td> <td>8</td> <td>リコーダー運指表、ギター／キーボードコード表、楽器の図鑑、楽典、生活や社会の中の音や音楽</td> </tr> </tbody> </table>		ページ数	内容	巻頭	4	著名人と音楽との関わり	巻末	8	リコーダー運指表、ギター／キーボードコード表、楽器の図鑑、楽典、生活や社会の中の音や音楽																		
	ページ数	内容																																				
巻頭	3	楽器について、生活や社会の中の音や音楽																																				
巻末	4	打楽器（5種類）の奏法、リコーダー運指表、ギター&キーボードコード表、楽典																																				
	ページ数	内容																																				
巻頭	4	著名人と音楽との関わり																																				
巻末	8	リコーダー運指表、ギター／キーボードコード表、楽器の図鑑、楽典、生活や社会の中の音や音楽																																				

種目【美術】（1/2）

調査項目	9 開隆堂	38 光村																																										
1-（1） ・「表現」「鑑賞」の内容や分量 ・「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」の内容や分量	<p>○各内容における題材数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>表現</th> <th>鑑賞</th> <th>絵や彫刻など</th> <th>デザインや工芸など</th> <th>その他（資料）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術1（題材数）</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（題材数）</td> <td>22</td> <td>37</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>・題材ごとに身に付けたい力が分かるよう、学習の目標を題材冒頭に掲載するとともに、3つの目標を表したマークを付した「学習の目標」を設けている。 ・題材中の各活動に、それぞれの活動でどのような力が身に付けられるかを示している。</p>		表現	鑑賞	絵や彫刻など	デザインや工芸など	その他（資料）	美術1（題材数）	19	18	6	6	10	美術2・3（題材数）	22	37	13	9	15	<p>○各内容における題材数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>表現</th> <th>鑑賞</th> <th>絵や彫刻など</th> <th>デザインや工芸など</th> <th>その他（資料）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術1（題材数）</td> <td>18</td> <td>27</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>美術1資料（題材数）</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（題材数）</td> <td>16</td> <td>33</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>・題材ごとに身に付けたい力が分かるよう、学習の目標を題材冒頭に掲載するとともに、3つの目標を表したマークを付した「目標」を設けている。 ・各単元は、「鑑賞→表現→鑑賞」で構成されている。</p>		表現	鑑賞	絵や彫刻など	デザインや工芸など	その他（資料）	美術1（題材数）	18	27	13	9	6	美術1資料（題材数）	17	12	8	5	6	美術2・3（題材数）	16	33	14	11	9
	表現	鑑賞	絵や彫刻など	デザインや工芸など	その他（資料）																																							
美術1（題材数）	19	18	6	6	10																																							
美術2・3（題材数）	22	37	13	9	15																																							
	表現	鑑賞	絵や彫刻など	デザインや工芸など	その他（資料）																																							
美術1（題材数）	18	27	13	9	6																																							
美術1資料（題材数）	17	12	8	5	6																																							
美術2・3（題材数）	16	33	14	11	9																																							
1-（2） ・各教科等との関連や系統性についての工夫	<p>・文化祭や体育祭、修学旅行などの学校行事をはじめとした特別活動と関連した題材を掲載している。 ・作品の説明欄に表現の手がかりとなる「作者のことば」を設けている。</p>	<p>・他教科等と学習と関連がある題材には、「○○科とのつながり」というミニコラムを掲載している。 ・作品の説明欄に作者の制作意図を示した「作者の言葉」を設けている。</p>																																										
1-（3） ・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫	<p>・生徒が主体的に学習できるよう、先生と生徒のキャラクターを登場させ、学習の各段階に応じた問いかけや学習のポイントを示している。 ・美術1冒頭に図画工作で学んだことを振り返り、美術で学ぶことをまとめた「図画工作から美術へ」を設けている。</p>	<p>・自分と対話しながら表現活動を進められるよう、思考の流れを表した吹き出しを設けている。 ・美術1冒頭に図画工作で学んだことを振り返り、美術で学ぶことをまとめた「美術の扉を開こう」を設けている。</p>																																										
2-（1） ・ICTを活用した学習活動の内容や分量	<p>・題材の導入動画や用具技法等の解説動画、生徒作品やワークシートなどのデータ、掲載作品をさまざまな角度から鑑賞できるアプリ等へのリンクを二次元コードで掲載している。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>美術1（二次元コード数）</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（二次元コード数）</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	美術1（二次元コード数）	16	美術2・3（二次元コード数）	25	<p>・題材の導入動画や用具技法等の解説動画、生徒作品などのデータ、掲載作品をさまざまな角度から鑑賞できるアプリ等へのリンクを二次元コードで掲載している。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>美術1（二次元コード数）</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>美術1資料（二次元コード数）</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（二次元コード数）</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>	美術1（二次元コード数）	22	美術1資料（二次元コード数）	12	美術2・3（二次元コード数）	29																																
美術1（二次元コード数）	16																																											
美術2・3（二次元コード数）	25																																											
美術1（二次元コード数）	22																																											
美術1資料（二次元コード数）	12																																											
美術2・3（二次元コード数）	29																																											
2-（2） ・SDGsや自国、奈良県に関連する学習活動の内容や分量	<p>○自国、奈良県に関連する学習活動の題材数</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>美術1（題材数）</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（題材数）</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「金剛力士像」「法隆寺」など、奈良県を取り扱った題材が掲載されている。 ・SDGsに関連する題材にはマークを付している。</p>	美術1（題材数）	18	美術2・3（題材数）	28	<p>○自国、奈良県に関連する学習活動の題材数</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>美術1（題材数）</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>美術1資料（題材数）</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（題材数）</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「金剛力士像」「阿修羅像」など、奈良県を取り扱った題材が掲載されている。 ・SDGsに関連する題材にはマークを付している。</p>	美術1（題材数）	8	美術1資料（題材数）	0	美術2・3（題材数）	17																																
美術1（題材数）	18																																											
美術2・3（題材数）	28																																											
美術1（題材数）	8																																											
美術1資料（題材数）	0																																											
美術2・3（題材数）	17																																											
3-（1） ・教科書の判型、総ページ数	<p>・A4変型</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>美術1（総ページ数）</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（総ページ数）</td> <td>128</td> </tr> </tbody> </table>	美術1（総ページ数）	72	美術2・3（総ページ数）	128	<p>・A4変型</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>美術1（総ページ数）</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>美術1資料（総ページ数）</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（総ページ数）</td> <td>106</td> </tr> </tbody> </table>	美術1（総ページ数）	68	美術1資料（総ページ数）	34	美術2・3（総ページ数）	106																																
美術1（総ページ数）	72																																											
美術2・3（総ページ数）	128																																											
美術1（総ページ数）	68																																											
美術1資料（総ページ数）	34																																											
美術2・3（総ページ数）	106																																											
3-（2） ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、UDフォントを使用している。</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、UDフォントを使用している。</p>																																										
3-（3） ・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量 ・作家及び生徒作品に関わる資料の内容や分量	<p>・巻末に、材料や技法などをまとめた「学びの資料」を設けている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>作家作品</th> <th>生徒作品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術1（作品数）</td> <td>93</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（作品数）</td> <td>232</td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table>		作家作品	生徒作品	美術1（作品数）	93	55	美術2・3（作品数）	232	109	<p>・巻末に、材料や技法などをまとめた「学習を支える資料」を設けている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>作家作品</th> <th>生徒作品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術1（作品数）</td> <td>160</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>美術1資料（作品数）</td> <td>8</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>美術2・3（作品数）</td> <td>263</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>		作家作品	生徒作品	美術1（作品数）	160	47	美術1資料（作品数）	8	17	美術2・3（作品数）	263	43																					
	作家作品	生徒作品																																										
美術1（作品数）	93	55																																										
美術2・3（作品数）	232	109																																										
	作家作品	生徒作品																																										
美術1（作品数）	160	47																																										
美術1資料（作品数）	8	17																																										
美術2・3（作品数）	263	43																																										

種目【美術】（2/2）

調査項目	116 日文																								
<p>1-（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「表現」「鑑賞」の内容や分量</li> <li>・「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」の内容や分量</li> </ul>	<p>○各内容における題材数</p> <table border="1" data-bbox="488 219 970 499"> <thead> <tr> <th></th> <th>表現</th> <th>鑑賞</th> <th>絵や彫刻など</th> <th>デザインや工芸など</th> <th>その他（資料）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術1（題材数）</td> <td>26</td> <td>34</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>美術2・3上（題材数）</td> <td>18</td> <td>29</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>美術2・3下（題材数）</td> <td>11</td> <td>24</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身に付けたい力が分かるよう、学習の目標を題材冒頭に掲載するとともに、3つの目標を表したマークを付した「学びの目標」を設けている。</li> <li>・「鑑賞の入り口」と「造形的な視点」を示し、鑑賞と表現を関連させている。</li> </ul>		表現	鑑賞	絵や彫刻など	デザインや工芸など	その他（資料）	美術1（題材数）	26	34	10	8	17	美術2・3上（題材数）	18	29	9	8	13	美術2・3下（題材数）	11	24	9	6	11
	表現	鑑賞	絵や彫刻など	デザインや工芸など	その他（資料）																				
美術1（題材数）	26	34	10	8	17																				
美術2・3上（題材数）	18	29	9	8	13																				
美術2・3下（題材数）	11	24	9	6	11																				
<p>1-（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科等との関連や系統性についての工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や伝統文化に関連し、総合的な学習の時間、特別活動で活用できる題材を掲載している。</li> <li>・作品の説明欄に作者の思いを示した「作者の言葉」を設けている。</li> </ul>																								
<p>1-（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が主体的に学習できるよう、発想の手掛かりとなる、「表現のヒント」を題材に掲載している。</li> <li>・美術1の冒頭に小学校からの学習の流れを取り上げた「ようこそ美術の学びへ」を設けている。</li> </ul>																								
<p>2-（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した学習活動の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・題材の導入動画や用具技法等の解説動画、生徒作品やデッサン人形のデータ、掲載作品をさまざまな角度から鑑賞できるアプリ等へのリンクを二次元コードで掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1173 970 1274"> <tbody> <tr> <td>美術1（二次元コード数）</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>美術2・3上（二次元コード数）</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>美術2・3下（二次元コード数）</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>	美術1（二次元コード数）	32	美術2・3上（二次元コード数）	28	美術2・3下（二次元コード数）	21																		
美術1（二次元コード数）	32																								
美術2・3上（二次元コード数）	28																								
美術2・3下（二次元コード数）	21																								
<p>2-（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsや自国、奈良県に関連する学習活動の内容や分量</li> </ul>	<p>○自国、奈良県に関連する学習活動の題材数</p> <table border="1" data-bbox="488 1323 970 1424"> <tbody> <tr> <td>美術1（題材数）</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>美術2・3上（題材数）</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>美術2・3下（題材数）</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「金剛力士像」「薬師三尊像」など、奈良県を取り扱った題材が掲載されている。</li> <li>・SDGsに関連する題材にはマークを付している。</li> </ul>	美術1（題材数）	9	美術2・3上（題材数）	9	美術2・3下（題材数）	9																		
美術1（題材数）	9																								
美術2・3上（題材数）	9																								
美術2・3下（題材数）	9																								
<p>3-（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<p>・A4変型</p> <table border="1" data-bbox="488 1603 970 1704"> <tbody> <tr> <td>美術1（総ページ数）</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>美術2・3上（総ページ数）</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>美術2・3下（総ページ数）</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	美術1（総ページ数）	74	美術2・3上（総ページ数）	64	美術2・3下（総ページ数）	60																		
美術1（総ページ数）	74																								
美術2・3上（総ページ数）	64																								
美術2・3下（総ページ数）	60																								
<p>3-（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、UDフォントを使用している。</li> </ul>																								
<p>3-（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> <li>・作家及び生徒作品に関わる資料の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に、材料や技法などをまとめた「学びを支える資料」を設けている。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1906 970 2040"> <thead> <tr> <th></th> <th>作家作品</th> <th>生徒作品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術1（作品数）</td> <td>98</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>美術2・3上（作品数）</td> <td>151</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>美術2・3下（作品数）</td> <td>163</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table>		作家作品	生徒作品	美術1（作品数）	98	88	美術2・3上（作品数）	151	81	美術2・3下（作品数）	163	49												
	作家作品	生徒作品																							
美術1（作品数）	98	88																							
美術2・3上（作品数）	151	81																							
美術2・3下（作品数）	163	49																							

種目【保健体育】(1/2)

調査項目	2 東書	4 大日本																																								
1- (1) ・健康・安全についての科学的な知識や技能を習得するための資料、構成の工夫 ・課題を把握し、適切な情報を選択、活用し、課題を解決するための工夫 ・健康の保持増進のための実践力を育成し、明るく豊かな生活を営む態度を育むための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識の習得状況を確認、整理し、定着させるために各章末の「学習のまとめ」に、キーワードの解説、章末問題等を設けている。</li> <li>思考力・判断力・表現力等を働かせて学習に取り組むために、細かいステップで発問を設定している。</li> <li>学習課題を、より自分ごととして学習に取り組めるよう「見つける」の活動を行った後に「学習課題」を明示している。</li> </ul> <p>○技能に関する掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	5	9	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な知識をまとめたり、広げたり、深められるよう、本文と「資料」、「章末資料」など見開き1ページで構成している。</li> <li>思考力・判断力・表現力等を育むために、単元毎に「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」を設定している。</li> <li>主体的に学習に取り組む態度を育むため、導入の活動で、生徒の身近な題材を取り上げている。</li> </ul> <p>○技能に関する掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	6	10	-																								
	1年	2年	3年																																							
ページ数	5	9	-																																							
	1年	2年	3年																																							
ページ数	6	10	-																																							
1- (2) ・基礎的、基本的な知識及び技能を確実に身に付けるための工夫 ・現代的な健康課題を把握するための工夫及びその課題解決に向けた学習活動を促す工夫 ・現代的な課題を題材とし、問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりするような工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容が整理できるよう、キーワードの解説など各章末に「学習のまとめ」で示している。</li> <li>現代的な課題への対応の工夫として、「多様性を認め合う共生社会の実現」「命を守るために」「心の健康」等に重点を置いた構成となっている。</li> <li>多様性を認め合う共生社会の実現に向けた視点から、スポーツを通じた多様な関わりを随所に掲載している。</li> </ul> <p>○現代的な諸課題に関する掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>13</td> <td>25</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	13	25	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容が整理できるよう、学習のポイントとなる「重要な言葉」を章の最後にまとめて示している。</li> <li>「オリンピック・パラリンピック」「防災」「情報活用能力・情報モラル」「ストレスへの対処」等の現代的な諸課題への対応に重点を置いた構成となっている。</li> <li>意欲的に学習に取り組めるようオリンピック、パラリンピック選手等の中学生へのメッセージを掲載している。</li> </ul> <p>○現代的な諸課題に関する掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>5</td> <td>13</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	5	13	12																								
	1年	2年	3年																																							
ページ数	13	25	18																																							
	1年	2年	3年																																							
ページ数	5	13	12																																							
1- (3) ・主体的・対話的で深い学びを実現するための題材の構成や配列、資料の工夫 ・主体的に実習や調べる活動等を積極的に行うことができるような工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元は、「タイトル」「見つける」「学習課題・キーワード」「課題の解決」「広げる」の順に、学習を進める構成となっている。</li> <li>保健体育の学習への意欲が高まるよう、「巻末スキルブック」で実習等の方法を明確に示している。</li> </ul> <p>○読み物（コラム等）の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	3	3	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元は、「つかもう」「話し合ってみよう」「活用して深めよう」の順に、学習を進める構成となっている。</li> <li>「保健体育の学び方」で、ロールプレイング、フィールドワーク等学び方を具体的に示している。</li> </ul> <p>○読み物（コラム等）の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	19	17	15																								
	1年	2年	3年																																							
ページ数	3	3	11																																							
	1年	2年	3年																																							
ページ数	19	17	15																																							
2- (1) ・学習（単元）目標を達成するための ICT 活用の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>動画やシミュレーション、思考ツールやワークシートなどのデジタルコンテンツを付している。</li> </ul> <p>○二次元コード及び URL 等の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	25	26	32	<ul style="list-style-type: none"> <li>シミュレーション動画や、読み物などのデジタルコンテンツを付している。</li> </ul> <p>○二次元コード及び URL 等の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>3</td> <td>14</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	3	14	7																								
	1年	2年	3年																																							
ページ数	25	26	32																																							
	1年	2年	3年																																							
ページ数	3	14	7																																							
2- (2) ・安全・健康課題等の解決に向けて地域が取り組んでいる活動等を想起させるような工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や地域との連携の大切さについて考える教材を設けている。 (取り上げられている教材例) 共に生きる、健康を守る社会の取り組み 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や地域で健康や安全について考える教材を設け、マークで示している。 (取り上げられている教材例) 運動やスポーツを支える、犯罪被害の防止 個人の健康を守る社会の取組 等</li> </ul>																																								
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判、198ページ</li> </ul> <p>○保健、体育（体育理論）の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> <tr> <th>保</th> <th>体</th> <th>保</th> <th>体</th> <th>保</th> <th>体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>42</td> <td>11</td> <td>42</td> <td>11</td> <td>40</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>		1年		2年		3年		保	体	保	体	保	体	ページ数	42	11	42	11	40	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5判、196ページ</li> </ul> <p>○保健、体育（体育理論）の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> <tr> <th>保</th> <th>体</th> <th>保</th> <th>体</th> <th>保</th> <th>体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>39</td> <td>12</td> <td>47</td> <td>16</td> <td>37</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>		1年		2年		3年		保	体	保	体	保	体	ページ数	39	12	47	16	37	12
	1年		2年		3年																																					
	保	体	保	体	保	体																																				
ページ数	42	11	42	11	40	10																																				
	1年		2年		3年																																					
	保	体	保	体	保	体																																				
ページ数	39	12	47	16	37	12																																				
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>教育漢字以外の常用漢字に振り仮名を付している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>教育漢字以外の常用漢字に振り仮名を付している。</li> </ul>																																								
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代的な諸課題について、口絵に掲載している。</li> <li>新体カテットの情報を巻末に掲載している。</li> <li>「巻末スキルブック」（健康・安全に関する20のスキル）をまとめた実習資料を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代的な諸課題等を口絵に掲載している。</li> <li>新体カテット及び体（内臓、骨格等）についての情報を巻末に掲載している。</li> </ul>																																								

種目【保健体育】(2/2)

調査項目	50 大修館	224 学研																																								
1- (1) ・健康・安全についての科学的な知識や技能を習得するための資料、構成の工夫 ・課題を把握し、適切な情報を選択、活用し、課題を解決するための工夫 ・健康の保持増進のための実践力を育成し、明るく豊かな生活を営む態度を育むための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>見出しから要点をつかめるよう、学習の要点や重要な概念を見出しで示している。</li> <li>自ら考え・判断し・表現する力を身につけることができるよう、項末課題「学習のまとめ」を設定している。</li> <li>学んだことを社会や生活に広げたり、深めたりすることができるよう、「特集資料」や「章のまとめ」を設けている。</li> </ul> <p>○技能に関する掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	8	8	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康や安全などについての内容を実践的に理解することができるよう、生活や経験を振り返ったり、実習を取り入れたりする活動を設けている。</li> <li>習得した知識の確認や学習活動の振り返り、実生活へつなげられるよう、「章のまとめ」や「とりくメーカー」を設定している。</li> <li>教え合い、学び合う学習活動には、「協働」のマークを示している。</li> </ul> <p>○技能に関する掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	8	8	-																								
	1年	2年	3年																																							
ページ数	8	8	-																																							
	1年	2年	3年																																							
ページ数	8	8	-																																							
1- (2) ・基礎的、基本的な知識及び技能を確実に身に付けるための工夫 ・現代的な健康課題を把握するための工夫及びその課題解決に向けた学習活動を促す工夫 ・現代的な課題を題材とし、問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりするような工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容の確実な習得に役立つよう、学習上重要な語句をキーワードとして示している。</li> <li>「持続可能な社会」「ICTと健康」「心の健康」「共生社会や多様性」等、口絵や特集資料を掲載し、現代的な課題への対応に重点を置いた構成となっている。</li> <li>共生社会や多様性を重視し、多様性や個人差に関する題材を積極的に取り入れている。</li> </ul> <p>○現代的な諸課題に関する掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>4</td> <td>18</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	4	18	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容を明確化するため、「学習の課題」「キーワード」を示している。</li> <li>「共生・多様性」「ウェルビーイング」「生命の安全・傷害の防止」「がんとその予防、感染症とその予防」等の現代的な課題への対応に重点を置いた構成となっている。</li> <li>現代的な課題について考えられるよう、コラムや資料を随所に掲載している。</li> </ul> <p>○現代的な諸課題に関する掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>5</td> <td>21</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	5	21	8																								
	1年	2年	3年																																							
ページ数	4	18	13																																							
	1年	2年	3年																																							
ページ数	5	21	8																																							
1- (3) ・主体的・対話的で深い学びを実現するための題材の構成や配列、資料の工夫 ・主体的に実習や調べる活動等を積極的に行うことができるような工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元は、「つかむ」「身に付ける・考える」「まとめる・振り返る」の順に、学習を進める構成となっている。</li> <li>実習に積極的に取り組めるよう、イラストや動画など具体例を示している。</li> </ul> <p>○読み物(コラム等)の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	11	10	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元は、「課題の発見」「学習」「学びの活用(実践的な課題解決)」の順に、学習を進める構成となっている。</li> <li>実習では、積極的に取り組めるようイラストや動画で具体例を示している。</li> </ul> <p>○読み物(コラム等)の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	4	10	7																								
	1年	2年	3年																																							
ページ数	11	10	15																																							
	1年	2年	3年																																							
ページ数	4	10	7																																							
2- (1) ・学習(単元)目標を達成するためのICT活用の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>動画コンテンツ、ワークシート、保体クイズなどデジタルコンテンツが付している。</li> </ul> <p>○二次元コード及びURL等の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>36</td> <td>41</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	36	41	34	<ul style="list-style-type: none"> <li>章に関連する動画やワークシートなど、デジタルコンテンツが付している。</li> </ul> <p>○二次元コード及びURL等の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>28</td> <td>31</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	ページ数	28	31	26																								
	1年	2年	3年																																							
ページ数	36	41	34																																							
	1年	2年	3年																																							
ページ数	28	31	26																																							
2- (2) ・健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣を形成するために役立つ教材を設けている。 (取り上げられている教材例) 運動やスポーツへのかかわり方、ハザードマップ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣を形成するために役立つ教材を設けている。 (取り上げられている教材例) 運動やスポーツへのかかわり方、ハザードマップ等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全確保の内容を充実させ、健康で、安全な生活を形成するために役立つ教材を設けている。 (取り上げられている教材例) スポーツへの多様な関わり方、自然災害から身を守るために 等</li> </ul>																																								
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判、206ページ</li> </ul> <p>○保健、体育(体育理論)の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> <tr> <th>保</th> <th>体</th> <th>保</th> <th>体</th> <th>保</th> <th>体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>46</td> <td>12</td> <td>48</td> <td>16</td> <td>46</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>		1年		2年		3年		保	体	保	体	保	体	ページ数	46	12	48	16	46	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判、206ページ</li> </ul> <p>○保健、体育(体育理論)の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> <tr> <th>保</th> <th>体</th> <th>保</th> <th>体</th> <th>保</th> <th>体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>45</td> <td>12</td> <td>51</td> <td>12</td> <td>40</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>		1年		2年		3年		保	体	保	体	保	体	ページ数	45	12	51	12	40	14
	1年		2年		3年																																					
	保	体	保	体	保	体																																				
ページ数	46	12	48	16	46	12																																				
	1年		2年		3年																																					
	保	体	保	体	保	体																																				
ページ数	45	12	51	12	40	14																																				
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>小学校6年生以上で学ぶ常用漢字に振り仮名を付している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UDフォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>小学校6年生以上で学ぶ常用漢字に振り仮名を付している。</li> </ul>																																								
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代的な諸課題等について口絵に掲載している。</li> <li>新体力テスト及び体(内臓、骨格等)についての情報を巻末に掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容と実生活の関わりについて口絵に掲載している。</li> <li>他教科との関わり、新体力テスト及び体についての情報を巻末に掲載している。</li> </ul>																																								

種目【技術・家庭（技術分野）】（1/2）

調査項目	2 東書	6 教図																																								
1- (1) ・基礎的、基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫 ・「学びに向かう力、人間性等」の涵養に向けて、生活での振り返りや問題の発見を見いだすための工夫 ・実技や体験の程度や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学的な根拠に基づく知識の習得ができるように技術の原理・法則や基本的な技術の仕組みについて、本文を裏付ける図を掲載している。</li> <li>生徒が主体的に身の回りの技術などを見つめ、技術の工夫や技術による最適化について考える活動ができるように「技術のめがね」「最適化の窓」を設けている。</li> </ul> <p>○実技や体験のページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>40</td> <td>26</td> <td>38</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	ページ数	40	26	38	34	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎・基本の知識と技能を習得し、幅広い知識と教養を身に付けられるように、章構成にしている。また、加工法や実習中の作業を確認できるように、技能資料を別冊「スキルアシスト」に掲載している。</li> <li>各編に、自身やグループで学ぶ問いかけ「やってみよう」や「考えてみよう」を設けている。</li> </ul> <p>○実技や体験のページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>38</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	ページ数	40	30	38	46																				
内容	A	B	C	D																																						
ページ数	40	26	38	34																																						
内容	A	B	C	D																																						
ページ数	40	30	38	46																																						
1- (2) ・学んだことを活用し、今日的な課題や社会の状況の変化を把握したり、生徒の学習意欲を高めたりするための資料の分量	<p>○社会問題等を取り上げたページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	ページ数	15	11	15	17	<p>○社会問題等を取り上げたページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	ページ数	14	12	14	24																				
内容	A	B	C	D																																						
ページ数	15	11	15	17																																						
内容	A	B	C	D																																						
ページ数	14	12	14	24																																						
1- (3) ・主体的・対話的で深い学びに実現に向け、どのような特徴があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に調べたり、友達と協働で比較・検討したりできるよう、「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」の活動を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習のまとめを発表し合うことで主体的・対話的な学習に取り組み、振り返ることで深い学びができるよう、「やってみよう」を設けている。</li> </ul>																																								
2- (1) ・ICT を活用した学習活動等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードを全てのページの右上に付している。デジタルコンテンツとして、ワークシートや動画、思考ツール等を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードを関係するページの右下に付している。デジタルコンテンツとして、ワークシートや動画、画像等を設けている。</li> </ul>																																								
2- (2) ・SDG s を取り上げている程度や分量 ・自国や奈良県を取り上げている程度や分量	<p>○SDG s を取り上げている教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>○自国や奈良県に関わる教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	個数	2	4	0	0	内容	A	B	C	D	個数	7	9	13	11	<p>○SDG s を取り上げている教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>○自国や奈良県に関わる教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	個数	4	3	5	4	内容	A	B	C	D	個数	8	4	5	8
内容	A	B	C	D																																						
個数	2	4	0	0																																						
内容	A	B	C	D																																						
個数	7	9	13	11																																						
内容	A	B	C	D																																						
個数	4	3	5	4																																						
内容	A	B	C	D																																						
個数	8	4	5	8																																						
3- (1) ・教科書の判型 ・内容 (A 材料の加工と技術、B 生物育成の技術、C エネルギー変換の技術、D 情報の技術) ごとのページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>A B判型</li> </ul> <p>○内容ごとのページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>62</td> <td>48</td> <td>62</td> <td>68</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	他	ページ数	62	48	62	68	58	<ul style="list-style-type: none"> <li>A 4変型</li> <li>本冊と別冊の2分冊</li> </ul> <p>○内容ごとのページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本冊ページ数</td> <td>56</td> <td>42</td> <td>60</td> <td>74</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>別冊ページ数</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	他	本冊ページ数	56	42	60	74	30	別冊ページ数	12	11	5	10	2										
内容	A	B	C	D	他																																					
ページ数	62	48	62	68	58																																					
内容	A	B	C	D	他																																					
本冊ページ数	56	42	60	74	30																																					
別冊ページ数	12	11	5	10	2																																					
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>																																								
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容と分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容とページ数は次のとおりである。 巻頭：教科書の使い方や「技術の見方・考え方」等 巻末：総合的な問題解決について、コンピュータの使い方プログラミング等</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>巻頭</th> <th>巻末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>		巻頭	巻末	ページ数	24	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容とページ数は次のとおりである。 巻頭：教科書の使い方や「技術の見方・考え方」等 巻末：E編として夢を叶える技術等</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>巻頭</th> <th>巻末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>14</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>		巻頭	巻末	ページ数	14	8																												
	巻頭	巻末																																								
ページ数	24	24																																								
	巻頭	巻末																																								
ページ数	14	8																																								

種目【技術・家庭（技術分野）】（2/2）

調査項目	9 開隆堂																				
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的、基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫</li> <li>・「学びに向かう力、人間性等」の涵養に向けて、生活での振り返りや問題の発見を見いだすための工夫</li> <li>・実技や体験の程度や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学的な根拠に基づく知識の習得ができるように技術の原理・法則や基本的な技術の仕組みについて、本文を裏付ける図を掲載している。</li> <li>・実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出すために、科学的な視点を育てられるよう「学習課題」を設けている。</li> </ul> <p>○実技や体験のページ数</p> <table border="1" data-bbox="528 539 968 607"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>62</td> <td>36</td> <td>40</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	ページ数	62	36	40	60										
内容	A	B	C	D																	
ページ数	62	36	40	60																	
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを活用し、今日的な課題や社会の状況の変化を把握したり、生徒の学習意欲を高めたりするための資料の分量</li> </ul>	<p>○社会問題等を取り上げたページ数</p> <table border="1" data-bbox="528 689 968 757"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>16</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	ページ数	16	6	6	12										
内容	A	B	C	D																	
ページ数	16	6	6	12																	
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びに実現に向け、どのような特徴があるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題を通して、他者と関わり合いながら技術の理解を深め、自己の学びを調整できるように、小項目ごとに「CHECK」を設けている。</li> </ul>																				
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT を活用した学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードを関係するページの右上に付している。デジタルコンテンツとして、ワークシートや動画、画像等を設けている。</li> </ul>																				
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDG s を取り上げている程度や分量</li> <li>・自国や奈良県を取り上げている程度や分量</li> </ul>	<p>○SDG s を取り上げている教材の数</p> <table border="1" data-bbox="528 1077 968 1144"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>○自国や奈良県に関わる教材の数</p> <table border="1" data-bbox="528 1211 968 1279"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	個数	4	9	6	2	内容	A	B	C	D	個数	5	11	13	0
内容	A	B	C	D																	
個数	4	9	6	2																	
内容	A	B	C	D																	
個数	5	11	13	0																	
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型</li> <li>・内容（A 材料の加工と技術、B 生物育成の技術、C エネルギー変換の技術、D 情報の技術）ごとのページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A B判型</li> </ul> <p>○内容ごとのページ数</p> <table border="1" data-bbox="528 1384 968 1451"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>80</td> <td>52</td> <td>54</td> <td>74</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table>	内容	A	B	C	D	他	ページ数	80	52	54	74	54								
内容	A	B	C	D	他																
ページ数	80	52	54	74	54																
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>																				
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容と分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容とページ数は次のとおりである。</li> <li>巻頭：「技術の見方・考え方」等</li> <li>巻末：さまざまな技術を組み合わせたシステム等</li> </ul> <table border="1" data-bbox="528 1765 968 1832"> <thead> <tr> <th></th> <th>巻頭</th> <th>巻末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>28</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>		巻頭	巻末	ページ数	28	20														
	巻頭	巻末																			
ページ数	28	20																			

種目【技術・家庭（家庭分野）】（1/2）

調査項目	2 東書	6 教図																																		
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための構成・配列上の工夫</li> <li>身近な生活の課題発見を主体的に捉え、具体的な実践を通して、課題の解決を目指す一連の学習過程に取り組むための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図れるよう、学習指導要領に示されている内容を、A、B、C、Aの順に配列し、巻頭にガイダンス、巻末に「生活の課題と実践」を設けている。</li> <li>実習や生活で実践するときに必要となる基礎的な技能をまとめたページ「いつも確かめよう」を設けている。</li> <li>課題の解決を目指す一連の学習過程として、巻頭ページで、「課題の設定→計画→実践→振り返り、評価→改善→次の課題への挑戦」と問題を解決する道筋を示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図れるよう、学習指導要領に示されている内容を、A、B、Cの順に配列し、巻頭にガイダンス、巻末に「生活の課題と実践」を設けている。</li> <li>調理器具の使い方や切り方の基礎などをまとめて掲載したページ「調理の基礎を知ろう」を設けている。</li> <li>課題の解決を目指す一連の学習過程として、巻頭ページで、「問題を発見する→課題を設定する→計画・実践する→評価する→改善する→次の課題へ」の流れを示している。</li> </ul>																																		
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今日的な課題、社会の状況の変化を把握したり、生徒の学習意欲を高めたりするための資料の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の興味・関心を高め、学習への見通しがもてるよう、各編の導入で学習内容を象徴する生活の場面の写真を掲載している。</li> <li>将来を見据えた職業観、勤労観を育成できるよう、和食料理人、建築家、消費生活アドバイザーなど各内容に関わる人からのメッセージを紹介したページ「プロに聞く！」を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の興味・関心を高め、学習への見通しがもてるよう、各章の導入でテーマに沿った写真やイラストを掲載している。</li> <li>将来を見据えた職業観、勤労観を育成できるよう、和菓子職人、衣装デザイナー、文具開発者など各内容に関わる人からのメッセージを紹介したページ「センパイに聞こう！」を設けている。</li> </ul>																																		
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「生活の課題と実践」の内容や配列上の工夫</li> <li>各題材において、主体的な実践につなげるための工夫</li> </ul>	<p>「生活の課題と実践」は、内容を複合的に選択し学習できる実践例を巻末に掲載している。</p> <table border="1" data-bbox="507 931 951 999"> <tr> <th colspan="2">生活と課題の実践の内容ページ数の合計</th> </tr> <tr> <td colspan="2">11 ページ</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組めるよう、学習のはじめに「始めの活動」を設け、問いが示されている。</li> <li>各編末に、「学習を深めよう」「生活に生かそう」を設け、学習を振り返り、次の学習に向けて、主体的に取り組めるように、考えをまとめる問いを示している。</li> </ul>	生活と課題の実践の内容ページ数の合計		11 ページ		<p>「生活の課題と実践」は、複数の内容を組み合わせさせた課題例を巻末に掲載している。</p> <table border="1" data-bbox="983 931 1426 999"> <tr> <th colspan="2">生活と課題の実践の内容ページ数の合計</th> </tr> <tr> <td colspan="2">10 ページ</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組めるよう、学習のはじめに自分の生活から課題を見つける問いが示されている。</li> <li>題材のまとめりごとに、「考えてみよう」「自分の言葉でまとめよう」を設け、自分の学びについて学習を振り返る問いを掲載している。</li> </ul>	生活と課題の実践の内容ページ数の合計		10 ページ																											
生活と課題の実践の内容ページ数の合計																																				
11 ページ																																				
生活と課題の実践の内容ページ数の合計																																				
10 ページ																																				
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT を活用した学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>題材と関わりのある動画、シミュレーション思考ツール、ワークシート、資料・図鑑等のデジタルコンテンツへの二次元コードをページの右上に付している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>題材と関わりのあるワーク、動画、ワークシート、ウェブサイト等のデジタルコンテンツへの二次元コードをページの右下に付している。</li> </ul>																																		
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統的な文化の理解に資する資料の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統文化に関連する内容には、「伝統文化」マークを付している。</li> <li>日本や郷土に昔から伝わる料理や食材、衣服、住まいなどに関わる写真とともに例示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統文化に関連する内容には、「伝統文化」マークを付している。</li> <li>日本の伝統的な年中行事や、地域の食文化、和服の着用、伝統的な住まいなど、生活にかかわる日本の伝統文化を取り上げている。</li> </ul>																																		
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の判型、総ページ数</li> <li>内容（A 家族・家庭生活、B 衣食住の生活、C 消費生活・環境）ごとのページ数</li> </ul>	<p>・ AB 判、298 ページ</p> <p>○内容ごとのページ数</p> <table border="1" data-bbox="496 1576 946 1697"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">A</th> <th colspan="3">B</th> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>食</th> <th>衣</th> <th>住</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>59</td> <td>88</td> <td>50</td> <td>24</td> <td>28</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table>		A	B			C	その他	食	衣	住	ページ数	59	88	50	24	28	49	<p>・ A4 変型判、296 ページ</p> <p>○内容ごとのページ数</p> <table border="1" data-bbox="971 1576 1422 1697"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">A</th> <th colspan="3">B</th> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>食</th> <th>衣</th> <th>住</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>56</td> <td>84</td> <td>46</td> <td>24</td> <td>44</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table>		A	B			C	その他	食	衣	住	ページ数	56	84	46	24	44	42
	A			B					C	その他																										
		食	衣	住																																
ページ数	59	88	50	24	28	49																														
	A	B			C	その他																														
		食	衣	住																																
ページ数	56	84	46	24	44	42																														
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UD フォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>基本ページでは、「目標」「始めの活動」「学習課題」「まとめの活動」等を全見開きの同じ位置に配置している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UD フォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>見開きページで「見つめる→見つめてみよう→学ぶ→振り返る」の流れをくり返す構成や問題解決的な学習ステップを揃えている。</li> </ul>																																		
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に、デジタルコンテンツの種類や使い方参考例を掲載している。</li> <li>巻末に、「学んだことを社会に生かす」や「家庭分野とSDGs」の特集ページがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に、日本の伝統的な年中行事を行事食等とともに写真やイラストで掲載している。</li> <li>巻末に、食に関する付録シールを綴じ込んでいる。</li> </ul>																																		

種目【技術・家庭（家庭分野）】（2/2）

調査項目	9 開隆堂																	
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための構成・配列上の工夫</li> <li>身近な生活の課題発見を主体的に捉え、具体的な実践を通して、課題の解決を目指す一連の学習過程に取り組むための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図れるよう、学習指導要領に示されている内容を、A、B、Cの順に配列し、巻頭にガイダンス、巻末に「生活の課題と実践」を設けている。</li> <li>「調理の基礎」や製作に必要な知識・技能を「製作の基礎・基本」としてまとめて掲載したページを設けている。</li> <li>課題の解決を目指す一連の学習過程として、巻頭に「問題発見・課題設定→計画→実行・実践→まとめ→ふり返り・評価→生活にいかす・課題」の一例を示している。</li> </ul>																	
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今日的な課題、社会の状況の変化を把握したり、生徒の学習意欲を高めたりするための資料の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の導入で、実物大の写真等を提示したり、興味・関心の変容を記入したりできようになっている。</li> <li>将来を見据えた職業観、勤労観を育成できるよう、絵本作家、生産者、デザイナーなど各内容に関わる人からのメッセージ「先輩からのエール」や「地域の取り組み」、「中学生の取り組み」を紹介している。</li> </ul>																	
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「生活の課題と実践」の内容や配列上の工夫</li> <li>各題材において、主体的な実践につなげるための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生活の課題と実践」は、課題設定から実践までの見通しがもてるよう実践例を巻末に掲載している。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="507 963 951 1034"> <tr> <td colspan="2">生活と課題の実践の内容ページ数の合計</td> </tr> <tr> <td colspan="2">12 ページ</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組めるよう、学習のはじめに生活の具体的な場面から考えられる課題を設けている。</li> <li>題材のまとめりに「学習のまとめ」を設け、示された会話や写真、図、イラスト等から考えたことを、記述する欄を設けている。</li> </ul>	生活と課題の実践の内容ページ数の合計		12 ページ														
生活と課題の実践の内容ページ数の合計																		
12 ページ																		
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT を活用した学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>題材と関わりのある資料や幼児の成長の様子や調理・製作実習等の動画のデジタルコンテンツへの二次元コードをページの右上に付している。</li> </ul>																	
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統的な文化の理解に資する資料の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統文化に関連する内容には、「伝統文化」マークを付している。</li> <li>「和食」「和服」「日本の気候風土と住まい」など、生活文化や伝統文化に関わる写真を掲載している。</li> </ul>																	
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の判型、総ページ数</li> <li>内容（A 家族・家庭生活、B 衣食住の生活、C 消費生活・環境）ごとのページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AB判、314 ページ</li> </ul> <p>○内容ごとのページ数</p> <table border="1" data-bbox="497 1576 951 1697"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">A</th> <th colspan="3">B</th> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>食</th> <th>衣</th> <th>住</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>72</td> <td>94</td> <td>50</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table>		A	B			C	その他	食	衣	住	ページ数	72	94	50	30	30	38
	A			B					C	その他								
		食	衣	住														
ページ数	72	94	50	30	30	38												
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>UD フォントを使用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>学習の始めに身近なことから考えられる課題を毎回示し、流れをくり返す構成となっている。</li> </ul>																	
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭のガイダンスにおいて、自立や共生について考える場面を設けている。</li> <li>巻末に「世界に視野を広げて」に関する資料をまとめて掲載している。</li> </ul>																	

種目【英語】(1/3)

調査項目	2 東書	9 開隆堂																																																								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」の領域別の目標に関わる学習活動等の程度や分量</li> <li>・単元や学習過程についての構成・配列上の工夫</li> </ul>	<p>○5つの領域別の目標に関わる学習活動等の数</p> <table border="1" data-bbox="488 226 954 394"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> <th>複合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>17</td> <td>33</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>13</td> <td>25</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元は、扉→Part→Read and Think→Unit Activityの流れで活動が構成されている。複数単元ごとに、Stage Activityとして、複数の技能を使い、既習内容の定着を確かめさせる活動が設定されている。</li> </ul>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合	1年	13	14	8	5	2	53	2年	17	33	20	15	11	24	3年	13	25	17	10	9	21	<p>○5つの領域別の目標に関わる学習活動等の数</p> <table border="1" data-bbox="987 226 1453 394"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> <th>複合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>40</td> <td>18</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>38</td> <td>16</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>33</td> <td>17</td> <td>22</td> <td>7</td> <td>17</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元は、とびら→Scenes→Tuning in→本文→Review&amp;Retell→Action の流れで活動が構成されている。学期末を想定し、Our Projectとして、複数の技能を使い、既習内容の定着を確かめさせる活動が設定されている。</li> </ul>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合	1年	40	18	16	16	16	45	2年	38	16	10	10	15	48	3年	33	17	22	7	17	42
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合																																																				
1年	13	14	8	5	2	53																																																				
2年	17	33	20	15	11	24																																																				
3年	13	25	17	10	9	21																																																				
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合																																																				
1年	40	18	16	16	16	45																																																				
2年	38	16	10	10	15	48																																																				
3年	33	17	22	7	17	42																																																				
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の多様な文化や生活への気付きにつながる題材等の工夫</li> <li>・小学校における学習との接続や他教科等との関連に留意した内容の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語や文化に対する理解を深めることができるよう、“An Online Tour of the U.K.”等の単元で、話すことの言語活動を設定している。</li> <li>・小学校での学習との関連を意識し、単元導入に既習表現を使って「聞く」「話す」活動「Sounds and Letters」などを設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語や文化に対する理解を深めることができるよう、“Koshien Project in Africa”等の単元で、書くことの言語活動を設定している。</li> <li>・小学校での学習との関連を意識し、「聞く」活動から始めるなど、小学校英語を振り返る活動「Get Ready」を設定している。</li> </ul>																																																								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元等における言語活動の内容や分量</li> <li>・「CAN-DO リスト」等による学習到達目標の取扱い上の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit ActivityやStage Activity等に言語活動が設定されている。</li> </ul> <p>○領域別の学習到達目標の設定数</p> <table border="1" data-bbox="488 913 954 1081"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	1年	3	3	3	3	3	2年	3	3	3	3	3	3年	3	3	3	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ActionやOur Project等に言語活動が設定されている。</li> </ul> <p>○領域別の学習到達目標の設定数</p> <table border="1" data-bbox="987 913 1453 1081"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	1年	1	1	1	2	2	2年	2	2	2	2	3	3年	1	1	1	1	1								
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く																																																					
1年	3	3	3	3	3																																																					
2年	3	3	3	3	3																																																					
3年	3	3	3	3	3																																																					
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く																																																					
1年	1	1	1	2	2																																																					
2年	2	2	2	2	3																																																					
3年	1	1	1	1	1																																																					
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画、資料等の機能にアクセスできるよう、二次元コードを付している。</li> <li>・学習者用デジタル教科書において、本文や語句の読み上げや再生速度の調整、紙面の配色変更、ルビ表示、書き込み・保存などの機能がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画、単語学習アプリ等の機能にアクセスできるよう、二次元コードを付している。</li> <li>・学習者用デジタル教科書において、文字や背景色の白黒反転、本文読み上げ、リフロー画面読み上げや総ルビ表示などの機能がある。</li> </ul>																																																								
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsや自国、奈良県に関連する学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“How can we save animals?”の単元など、現代的な諸課題に関連した題材を取り上げている。</li> <li>・各学年に、文学作品や伝統芸能、ポップカルチャーなどの日本の伝統・文化について扱った教材を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“The Great Pacific Garbage Patch”の単元など、現代的な諸課題に関連した題材を取り上げ、目次にSDGsのマークを付している。</li> <li>・各学年に、日本の食や暮らし、祭りなどの日本の伝統・文化について扱った教材を設定している。</li> </ul>																																																								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判</li> </ul> <table border="1" data-bbox="488 1559 954 1626"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>170</td> <td>158</td> <td>158</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	170	158	158	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判</li> </ul> <table border="1" data-bbox="987 1559 1453 1626"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>182</td> <td>166</td> <td>166</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	182	166	166																																								
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	170	158	158																																																							
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	182	166	166																																																							
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、英語は学年段階に応じたフォントを採用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、英語は学年段階に応じたフォントを採用している。</li> </ul>																																																								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な内容 英語の歌、Learn ... in English、Word List、Key Sentences・Key Expressions 一覧、Word Room、帯活動用 Small Talk、CAN-DO リスト等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な内容 不規則動詞活用表、英語のつづり字と発音、単語と熟語、CAN-DO リスト、Small Talk 表現集、Small Talk の流れ 等</li> </ul>																																																								

種目【英語】(2/3)

調査項目	15 三省堂	17 教出																																																								
<p>1- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」の領域別の目標に関わる学習活動等の程度や分量</li> <li>・単元や学習過程についての構成・配列上の工夫</li> </ul>	<p>○5つの領域別の目標に関わる学習活動等の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> <th>複合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>27</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>8</td> <td>17</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>22</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>4</td> <td>14</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>22</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元は、とびら→Part→Goal Activity の流れ等で活動が構成されている。複数単元ごとに、Project として、複数の技能を使い、既習内容の定着を確かめさせる活動が設定されている。</li> </ul>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合	1年	27	11	18	8	17	46	2年	22	14	12	4	14	52	3年	22	14	14	4	11	48	<p>○5つの領域別の目標に関わる学習活動等の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> <th>複合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>43</td> <td>3</td> <td>29</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>39</td> <td>5</td> <td>25</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>25</td> <td>9</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>3</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元は、扉→Part→Task→Grammar の流れで活動が構成されている。複数単元ごとに、Project として、複数の技能を使い、既習内容の定着を確かめさせる活動が設定されている。</li> </ul>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合	1年	43	3	29	2	3	18	2年	39	5	25	3	5	20	3年	25	9	16	14	3	10
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合																																																				
1年	27	11	18	8	17	46																																																				
2年	22	14	12	4	14	52																																																				
3年	22	14	14	4	11	48																																																				
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合																																																				
1年	43	3	29	2	3	18																																																				
2年	39	5	25	3	5	20																																																				
3年	25	9	16	14	3	10																																																				
<p>1- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の多様な文化や生活への気付きにつながる題材等の工夫</li> <li>・小学校における学習との接続や他教科等との関連に留意した内容の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語や文化に対する理解を深めることができるよう、“Bollywood Movies”等の単元で、書くことの言語活動を設定している。</li> <li>・「聞く」「話す」など小学校で学習した内容を復習したり、すでに身に付けた力を確認したりする活動「Starter」を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語や文化に対する理解を深めることができるよう、“Aya’s Homestay in Vancouver”等の単元で、話すこと[発表]の言語活動を設定している。</li> <li>・小学校で学習した表現などを聞く活動など、既習学習を確認したり、振り返りをしたりする活動「Springboard」を設定している。</li> </ul>																																																								
<p>1- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元等における言語活動の内容や分量</li> <li>・「CAN-DO リスト」等による学習到達目標の取扱い上の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Goal Activity や Project 等に言語活動が設定されている。</li> </ul> <p>○領域別の学習到達目標の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	1年	3	3	2	2	2	2年	3	3	2	2	2	3年	3	3	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Task や Project 等に言語活動が設定されている。</li> </ul> <p>○領域別の学習到達目標の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	1年	3	2	3	3	3	2年	2	3	2	3	3	3年	2	2	2	3	3								
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く																																																					
1年	3	3	2	2	2																																																					
2年	3	3	2	2	2																																																					
3年	3	3	2	2	2																																																					
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く																																																					
1年	3	2	3	3	3																																																					
2年	2	3	2	3	3																																																					
3年	2	2	2	3	3																																																					
<p>2- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画、辞書等の機能にアクセスできるよう、二次元コードを付している。</li> <li>・学習者用デジタル教科書において、再生速度の調整や白黒反転、ふせん、総ルビ表示、学習履歴の保存などの機能がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画、ワークシート等の機能にアクセスできるよう、二次元コードを付している。</li> <li>・学習者用デジタル教科書において、再生速度の調整や自動読み上げ、拡大機能、録音・再生、本文のハイライト表示などの機能がある。</li> </ul>																																																								
<p>2- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs や自国、奈良県に関連する学習活動等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“Safe Clean Water”の単元など、現代的な諸課題に関連した題材を取り上げている。</li> <li>・各学年に、マンガや落語、祭りなどの日本の伝統・文化について扱った教材を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“Energy Sources for Our Future”の単元など、現代的な諸課題に関連した題材を取り上げ、目次にSDGsのマークを付している。</li> <li>・各学年に、学校生活や落語、祭りなどの日本の伝統・文化について扱った教材を設定している。</li> </ul>																																																								
<p>3- (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の判型、総ページ数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>188</td> <td>172</td> <td>172</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	188	172	172	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>182</td> <td>182</td> <td>182</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	182	182	182																																								
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	188	172	172																																																							
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	182	182	182																																																							
<p>3- (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、英語は学年段階に応じたフォントを採用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、英語は学年段階に応じたフォントを採用している。</li> </ul>																																																								
<p>3- (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な内容 Further Reading、基本文まとめ、Audio Scripts、不規則動詞活用表、いろいろな単語、単語の意味、Tips for Small Talk、Role-play Sheet、What Can I Do? 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な内容 辞書の使い方、語形変化のまとめ、形容詞・副詞比較変化表、不規則動詞変化表、重要構文復習リスト、Think &amp; Try!活動例、Word List、つづりと発音、Can-Do自己チェックリスト 等</li> </ul>																																																								

種目【英語】(3/3)

調査項目	38 光村	61 啓林館																																																								
1- (1) ・「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」の領域別の目標に関わる学習活動等の程度や分量 ・単元や学習過程についての構成・配列上の工夫	<p>○5つの領域別の目標に関わる学習活動等の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> <th>複合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>37</td> <td>6</td> <td>39</td> <td>11</td> <td>28</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>30</td> <td>7</td> <td>38</td> <td>2</td> <td>29</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>24</td> <td>12</td> <td>29</td> <td>8</td> <td>26</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各単元は、扉→Part→Goalの流れで活動が構成されている。複数単元ごとに、You Can Do it!として、複数の技能を使い、既習内容の定着を確かめさせる活動が設定されている。</p>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合	1年	37	6	39	11	28	27	2年	30	7	38	2	29	26	3年	24	12	29	8	26	26	<p>○5つの領域別の目標に関わる学習活動等の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> <th>複合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>90</td> <td>22</td> <td>75</td> <td>10</td> <td>55</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>80</td> <td>43</td> <td>54</td> <td>15</td> <td>59</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>60</td> <td>36</td> <td>42</td> <td>15</td> <td>43</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各単元は、とびら→Part→Read/Listen&amp;Think→Think&amp;Speak/Write等の流れで活動が構成されている。複数単元ごとに、Projectとして、複数の技能を使い、既習内容の定着を確かめさせる活動が設定されている。</p>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合	1年	90	22	75	10	55	5	2年	80	43	54	15	59	17	3年	60	36	42	15	43	9
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合																																																				
1年	37	6	39	11	28	27																																																				
2年	30	7	38	2	29	26																																																				
3年	24	12	29	8	26	26																																																				
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	複合																																																				
1年	90	22	75	10	55	5																																																				
2年	80	43	54	15	59	17																																																				
3年	60	36	42	15	43	9																																																				
1- (2) ・世界の多様な文化や生活への気付きにつながる題材等の工夫 ・小学校における学習との接続や他教科等との関連に留意した内容の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語や文化に対する理解を深めることができるよう、“Tour in Singapore”等の単元で、話すこと[発表]の言語活動を設定している。</li> <li>・小学校での学習との関連を意識し、小学校で学習した語句や表現を使って、学習を振り返る活動「Let's Be Friends!」を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語や文化に対する理解を深めることができるよう、“A Fascinating Island in Hawaii”等の単元で、話すこと[やり取り]の言語活動を設定している。</li> <li>・「聞く」「話す」など小学校で学習した内容を復習したり、すでに身に付けた力を確認したりする活動「Let's Start」を設定している。</li> </ul>																																																								
1- (3) ・各単元等における言語活動の内容や分量 ・「CAN-DO リスト」等による学習到達目標の取扱い上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GoalやYou Can Do It!等に言語活動が設定されている。</li> </ul> <p>○領域別の学習到達目標の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	1年	3	3	2	2	3	2年	3	3	2	2	2	3年	3	3	3	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Read/Listen &amp; Think→Think &amp; Speak/WriteやProject等に言語活動が設定されている。</li> </ul> <p>○領域別の学習到達目標の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す [やり取り]</th> <th>話す [発表]</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く	1年	3	3	3	3	3	2年	3	3	3	3	3	3年	3	3	3	3	3								
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く																																																					
1年	3	3	2	2	3																																																					
2年	3	3	2	2	2																																																					
3年	3	3	3	3	3																																																					
	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く																																																					
1年	3	3	3	3	3																																																					
2年	3	3	3	3	3																																																					
3年	3	3	3	3	3																																																					
2- (1) ・ICTを活用した学習活動等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画、リーディング教材等の機能にアクセスできるよう、二次元コードを付している。</li> <li>・学習者用デジタル教科書において、音声の速度調節や、ハイライト表示、文字や背景の色反転、録音、ルビ表示などの機能がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画等の機能にアクセスできるよう、二次元コードを付している。</li> <li>・学習者用デジタル教科書において、速度変更のできる音声の再生やリフロー、文字や背景の白黒反転、ルビ表示などの機能がある。</li> </ul>																																																								
2- (2) ・SDGsや自国、奈良県に関連する学習活動等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“Virtual Safari Tour”の単元など、現代的な諸課題に関連した題材を取り上げている。</li> <li>・各学年に、暮らしやかるた、食品サンプルなどの日本の伝統・文化について扱った教材を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“Plastic Waste”の単元など、現代的な諸課題に関連した題材を取り上げている。</li> <li>・各学年に、和菓子や文学作品、世界遺産などの日本の伝統・文化について扱った教材を設定している。</li> </ul>																																																								
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>194</td> <td>194</td> <td>194</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	194	194	194	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>166</td> <td>170</td> <td>154</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	166	170	154																																								
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	194	194	194																																																							
	1年	2年	3年																																																							
総ページ数	166	170	154																																																							
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、英語は学年段階に応じたフォントを採用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮し、英語は学年段階に応じたフォントを採用している。</li> </ul>																																																								
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容や分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な内容 World Tour、Let's Read More、英語の学び方ガイド、英語のしくみ、Word List、基本文まとめ、CAN-DO List、思考の地図 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な内容 英語の学び方、Sing a Song、Listening Scripts、基本文まとめ、Word Box、Word List、CAN-DO リスト 等</li> </ul>																																																								

種目【道徳】(1/4)

調査項目	2 東書	17 教出																																
1- (1) ・「考え、議論する道徳」を実現するための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容項目ごとにマークを設定し、各教材の冒頭に示している。</li> <li>教材の末尾に教材に沿って考える問いとして「考えよう」、自己を見つめ考えを深める問いとして「見つめよう」や「ぐっと深める」を設定している。</li> <li>各教材に、考えを書き込むことができる「つぶやき」欄を教材脚注に設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容項目ごとにマークを設定し、各教材の冒頭に示している。</li> <li>教材の末尾に教材に沿って問題意識をもつ問い、自分ごととして、多面的・多角的に考える問い、自己を振り返り考えを深める問いとして「学びの道しるべ」を設定している。</li> <li>自分の考えを書き込むことができる記述欄を適宜設定している。</li> </ul>																																
1- (2) ・いじめ問題や情報モラルなどの現代的諸課題を取り扱った教材等の内容と分量 ・各教科等との関連や系統性についての工夫	<p>○現代的諸課題を取り扱った教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報モラル</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめ問題を扱った教材をまとめたユニット「いじめのない世界へ」、情報モラルについて学ぶ教材「道徳×情報モラル」、生命尊重に関わる教材をまとめたユニット「いのちを考える」を各学年に設定している。</li> <li>関連する各教科等を示し、関連する資料を閲覧できるデジタルコンテンツを設けている。</li> </ul>		1年	2年	3年	情報モラル	2	2	3	いじめ問題	7	4	4	<p>○現代的諸課題を取り扱った教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報モラル</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめ問題を扱った教材をまとめたユニット「いじめをなくそう」、情報モラルについて学ぶ教材とコラム、生命尊重に関わる教材をまとめたユニット「いのちをかがやかせる」を各学年に設定している。</li> <li>巻末の「内容項目別教材一覧表」で各教材と他教科等との関連を示している。</li> </ul>		1年	2年	3年	情報モラル	2	2	1	いじめ問題	7	8	4								
	1年	2年	3年																															
情報モラル	2	2	3																															
いじめ問題	7	4	4																															
	1年	2年	3年																															
情報モラル	2	2	1																															
いじめ問題	7	8	4																															
1- (3) ・問題解決的な学習などの学習活動の取り入れ方の工夫	<p>○問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れている教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材数</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コラムの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載数</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>教材と関連したテーマをさらに深化・拡充させるため、役割演技や、ソーシャルスキルなど、体験的な学習や問題解決的な学習を通して考えを深めることができるコラム「Plus」を設定している。</li> </ul>		1年	2年	3年	教材数	11	7	10		1年	2年	3年	掲載数	16	14	18	<p>○問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れている教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材数</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コラムの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載数</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>異なる立場からの考えを取り入れた教材や登場人物が判断に迫られる教材など、問題解決的な学習や役割演技など体験的な学習を通して考えを深めることができる「やってみよう」を設定している。</li> </ul>		1年	2年	3年	教材数	9	5	3		1年	2年	3年	掲載数	6	4	5
	1年	2年	3年																															
教材数	11	7	10																															
	1年	2年	3年																															
掲載数	16	14	18																															
	1年	2年	3年																															
教材数	9	5	3																															
	1年	2年	3年																															
掲載数	6	4	5																															
2- (1) ・ICT を活用した学習活動等の内容や分量	<p>○二次元コードの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>朗読音声、ワークシート、教材に関する映像などのコンテンツにアクセスすることができる二次元コードを、各教材の冒頭に付している。</li> </ul>		1年	2年	3年	個数	46	46	46	<p>○二次元コードの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>48</td> <td>51</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>教材解説や関連動画、外部リンクなど学習に役立つ情報にアクセスすることができる二次元コードを各教材の冒頭や末尾に付している。</li> </ul>		1年	2年	3年	個数	48	51	48																
	1年	2年	3年																															
個数	46	46	46																															
	1年	2年	3年																															
個数	48	51	48																															
2- (2) ・SDGs や日本の伝統的な文化の理解に資する資料の内容と分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs と関連して扱える教材を、17 のゴールのうち、関連するゴールを教材ごとに示し、各学年に付録として設定している。</li> <li>各学年に、伝統文化と郷土を愛する態度を養うことができる教材とコラムを設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な人々や地球環境との共生など SDGs と関連して考えられるよう、各学年にユニット「つながり合って生きる」を設定している。</li> <li>各学年に、伝統文化を尊重し、郷土を愛する態度を養うことができる教材を設定している。</li> </ul>																																
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<p>○AB 判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>202</td> <td>210</td> <td>210</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	202	210	210	<p>○B5 判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>209</td> <td>201</td> <td>201</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	209	201	201																
	1年	2年	3年																															
総ページ数	202	210	210																															
	1年	2年	3年																															
総ページ数	209	201	201																															
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>小学校までの漢字が使用されており、振り仮名を付している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>中学校で学習する漢字については、振り仮名を付している。</li> </ul>																																
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容と分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳科の授業における学習の進め方と学習活動を紹介するページとして、巻頭に「道徳科の授業ではこんな時間に」を設定している。</li> <li>巻末に、学期ごとの学びを振り返る切り取り式のページを設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳科の授業における学習の進め方と学習活動を紹介するページとして、巻頭に「さあ、道徳を始めよう！」を設定している。</li> <li>巻末に、学期ごと及び一年間の学びを振り返る切り取り式のページを設定している。</li> </ul>																																

種目【道徳】(2/4)

調査項目	38 光村	116 日文																																
1- (1) ・「考え、議論する道徳」を実現するための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容項目ごとにマークを設定し、各教材の冒頭に示している。</li> <li>教材の末尾に、道徳的な問題を明らかにし、道徳的価値についての理解や自覚を深める問いとして「考えよう」と、多面的・多角的な考えや日常生活等につなげる問いを設定している。</li> <li>巻末に、自分の考えを書き込むことができる記述欄を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容項目ごとにマークを設定し、各教材の冒頭に示している。</li> <li>教材の末尾に、考え議論し、ねらいに迫るための発問として「考えてみよう」と、自分の生き方に生かすための問いとして「自分にプラスワン」を設定している。</li> <li>別冊ノートに、自分の考えを書き込むことができる記述欄を設定している。</li> </ul>																																
1- (2) ・いじめ問題や情報モラルなどの現代的諸課題を取り扱った教材等の内容と分量 ・各教科等との関連や系統性についての工夫	<p>○現代的諸課題を取り扱った教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報モラル</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめ問題を扱った教材とコラムをまとめたユニット「いじめを許さないところ」、情報モラルを扱った教材をまとめたユニット、人権問題を取り上げたユニット「共に生きるために大切なことは？」を各学年に設定している。</li> <li>各教材の末尾に、各教科等との関連が分かるマークを付している。</li> </ul>		1年	2年	3年	情報モラル	3	2	2	いじめ問題	14	17	8	<p>○現代的諸課題を取り扱った教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報モラル</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめ問題を扱った教材とコラムをまとめたユニット「いじめと向き合う」、情報モラルに関する教材やコラム、自立と共生等をテーマとしたユニット「よりよい社会を考える」を各学年に設定している。</li> <li>巻末の「内容項目別教材一覧表」で各教材と他教科等との関連を示している。</li> </ul>		1年	2年	3年	情報モラル	3	4	2	いじめ問題	6	5	4								
	1年	2年	3年																															
情報モラル	3	2	2																															
いじめ問題	14	17	8																															
	1年	2年	3年																															
情報モラル	3	4	2																															
いじめ問題	6	5	4																															
1- (3) ・問題解決的な学習などの学習活動の取り入れ方の工夫	<p>○問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れている教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材数</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コラムの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が自ら立てた「問い」に取り組んだり、役割演技など問題解決的な学習や体験的な学習をしたりすることができる「チャレンジ 問いを立てよう」「チャレンジ 演じて考えよう」を設定している。</li> </ul>		1年	2年	3年	教材数	15	14	12		1年	2年	3年	掲載数	2	2	3	<p>○問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れている教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材数</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コラムの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載数</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者と共に納得解を見つけることで自分の成長を実感できるよう、問題解決的な学習や役割演技を取り入れた体験的な学習を展開するために、教材の末尾に「学びを深めよう」を設定している。</li> </ul>		1年	2年	3年	教材数	6	6	6		1年	2年	3年	掲載数	14	12	13
	1年	2年	3年																															
教材数	15	14	12																															
	1年	2年	3年																															
掲載数	2	2	3																															
	1年	2年	3年																															
教材数	6	6	6																															
	1年	2年	3年																															
掲載数	14	12	13																															
2- (1) ・ICT を活用した学習活動等の内容や分量	<p>○二次元コードの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>28</td> <td>26</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>朗読音声、教材に関する資料や映像等のコンテンツにアクセスすることができる二次元コードを、各教材の冒頭に付している。</li> </ul>		1年	2年	3年	個数	28	26	24	<p>○二次元コードの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本冊個数</td> <td>48</td> <td>51</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>別冊個数</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>朗読音声、教材に関する資料や映像等のコンテンツにアクセスすることができる二次元コードを各教材の冒頭と道徳ノートに付している。</li> </ul>		1年	2年	3年	本冊個数	48	51	48	別冊個数	35	35	35												
	1年	2年	3年																															
個数	28	26	24																															
	1年	2年	3年																															
本冊個数	48	51	48																															
別冊個数	35	35	35																															
2- (2) ・SDGs や日本の伝統的な文化の理解に資する資料の内容と分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs やウェルビーイングの実現に関連する教材には、教材の末尾にマークを付し、各学年に教材を設定している。</li> <li>各学年に、伝統文化を尊重し、郷土を愛する態度を養うことができる教材+を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい社会の実現のために、SDGs と関連した教材やコラムには、目次にマークを付し、各学年に教材やコラムを設定している。</li> <li>各学年に、伝統文化と郷土を愛する態度を養うことができる教材とコラムを設定している。</li> </ul>																																
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<p>○B5 変型判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>191</td> <td>199</td> <td>199</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	191	199	199	<p>○B5 判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本冊総ページ数</td> <td>178</td> <td>186</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>別冊総ページ数</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	本冊総ページ数	178	186	194	別冊総ページ数	42	42	42												
	1年	2年	3年																															
総ページ数	191	199	199																															
	1年	2年	3年																															
本冊総ページ数	178	186	194																															
別冊総ページ数	42	42	42																															
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>中学校で学習する漢字については、振り仮名を付している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>中学校で学習する漢字については、振り仮名を付している。</li> </ul>																																
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容と分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳科の授業における学習の進め方と学習活動を紹介するページとして、巻頭に「道徳の学習を始めよう」を設定している。</li> <li>巻末に、1年間の学びを振り返る切り取り式のページを設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳科の授業における学習の進め方と学習活動を紹介するページとして、巻頭に「道徳科での学びを始めよう！」を設定している。</li> <li>別冊ノートに、学期ごとの学びを振り返る切り取り式のページを設定している。</li> </ul>																																

種目【道徳】(3/4)

調査項目	224 学研	232 あか図																																
1- (1) ・「考え、議論する道徳」を実現するための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容項目ごとにマークを設定し、各教材の冒頭に示している。</li> <li>教材の末尾に、教材を基に、自分の生き方に向き合うきっかけとなる問いとして「考えよう」を設定している。</li> <li>各教材の脚注に、気付いたことを書き込むことのできる記述欄を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容項目ごとにマークを設定し、各教材の冒頭に示している。</li> <li>教材の末尾に、教材で考える視点を示した「考えの道すじ」を設定している。</li> <li>教材の末尾に、「自分を見つめて考える発問」、「いろいろな見方で考える発問」、「考えを深める発問」、「自分に問い直す発問」を設定している。</li> </ul>																																
1- (2) ・いじめ問題や情報モラルなどの現代的諸課題を取り扱った教材等の内容と分量 ・各教科等との関連や系統性についての工夫	<p>○現代的諸課題を取り扱った教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報モラル</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>「いのちの教育」をテーマとした教材を複数設定するとともに、いじめ問題について扱った教材や多様性を扱った教材のユニット「色とりどりに輝く」、また、情報モラルについて学ぶ教材を各学年に設定している。</li> <li>巻末の「内容項目別教材一覧表」で各教材と各教科との関連を示している。</li> </ul>		1年	2年	3年	情報モラル	3	2	2	いじめ問題	7	7	6	<p>○現代的諸課題を取り扱った教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報モラル</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめ問題を扱った教材をまとめたユニット「いじめを考える」や、「情報モラル」「キャリア」「共生」をテーマとした学習を重点的に学習できるように、複数教材をユニット化し、各学年に設定している。</li> <li>巻末の「内容一覧」で各教材と各教科との関連を示している。</li> </ul>		1年	2年	3年	情報モラル	3	2	2	いじめ問題	6	4	5								
	1年	2年	3年																															
情報モラル	3	2	2																															
いじめ問題	7	7	6																															
	1年	2年	3年																															
情報モラル	3	2	2																															
いじめ問題	6	4	5																															
1- (3) ・問題解決的な学習などの学習活動の取り入れ方の工夫	<p>○問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れている教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材数</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コラムの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載数</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が様々な立場で考えることができる問いや、役割演技など、問題解決的な学習、体験的な学習を取り入れた学習の進め方が具体的に提示された「深めよう」を複数教材の末尾に設定している。</li> </ul>		1年	2年	3年	教材数	7	6	6		1年	2年	3年	掲載数	18	17	16	<p>○問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れている教材の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材数</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コラムの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載数</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が様々な立場で考えることができる問いや、話し合いや、役割演技など、問題解決的な学習、体験的な学習を取り入れた学習の進め方を示した「マイ・プラス」を各学年に設定している。</li> </ul>		1年	2年	3年	教材数	3	3	2		1年	2年	3年	掲載数	10	9	8
	1年	2年	3年																															
教材数	7	6	6																															
	1年	2年	3年																															
掲載数	18	17	16																															
	1年	2年	3年																															
教材数	3	3	2																															
	1年	2年	3年																															
掲載数	10	9	8																															
2- (1) ・ICT を活用した学習活動等の内容や分量	<p>○二次元コードの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>朗読音声、教材に関する資料や映像等のコンテンツにアクセスすることができる二次元コードを付した教材が設定されている。</li> </ul>		1年	2年	3年	個数	11	12	11	<p>○二次元コードの数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>朗読音声、教材に関する補助資料として写真や動画等の外部ページにアクセスできる二次元コードを付した教材が設定されている。</li> </ul>		1年	2年	3年	個数	13	17	17																
	1年	2年	3年																															
個数	11	12	11																															
	1年	2年	3年																															
個数	13	17	17																															
2- (2) ・SDGs や日本の伝統的な文化の理解に資する資料の内容と分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい社会の実現のために、SDGs と関連した教材やコラムの冒頭にマークを付し、各学年に教材やコラムを設定している。</li> <li>各学年に、伝統文化と郷土を愛する態度を養うことのできる教材とコラムを設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs の目標と道徳科の学びの関連した3つの教材と巻末付録として1つのコラムを各学年に設定している。</li> <li>各学年に、伝統文化と郷土を愛する態度を養うことのできる教材とコラムを設定している。</li> </ul>																																
3- (1) ・教科書の判型、総ページ数	<p>○A5判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>190</td> <td>194</td> <td>198</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	190	194	198	<p>○B5判</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>194</td> <td>194</td> <td>194</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	194	194	194																
	1年	2年	3年																															
総ページ数	190	194	198																															
	1年	2年	3年																															
総ページ数	194	194	194																															
3- (2) ・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>中学校で学習する漢字については、振り仮名を付している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>中学校で学習する漢字については、振り仮名を付している。</li> </ul>																																
3- (3) ・巻頭資料や巻末資料等の内容と分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳科の授業における学習の進め方と学習活動を紹介するページとして、巻頭に「道徳科で学ぶこと考えること」を設定している。</li> <li>巻末に、学期ごとに学びを振り返る切り取り式のページを設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳科の授業の学習方法や学習活動を紹介するページとして、巻頭の「道徳科の時間は、自分を見つめ、考え、生きる時間」を設定している。</li> <li>巻末に、学期ごと及び一年間の学びを振り返る切り取り式のページを設定している。</li> </ul>																																

種目【道徳】(4/4)

調査項目	233 日科																
<p>1- (1)</p> <p>・「考え、議論する道徳」を実現するための工夫</p>	<p>・内容項目ごとにマークを設定し、各教材の冒頭に示している。</p> <p>・教材の末尾に、自分の考えを深めたり、他の生徒の考えを聞くことにより、物事を多面的・多角的に捉えたりすることができる問いとして「考えよう」「深めよう」を設定している。</p> <p>・教材末尾に、自分の考えを書き込むことができる記述欄を設定している。</p>																
<p>1- (2)</p> <p>・いじめ問題や情報モラルなどの現代的諸課題を取り扱った教材等の内容と分量</p> <p>・各教科等との関連や系統性についての工夫</p>	<p>○現代的諸課題を取り扱った教材の数</p> <table border="1" data-bbox="497 488 960 589"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報モラル</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「いじめ」の問題について考える直接教材と、「いじめ」につながりかねない日常の在り方について注目する間接教材を設定している。また、情報モラルについて扱った教材を各学年に設定している。</p> <p>・各教科と関連する題材や、学校行事など集団活動に関する教材を設定している。</p>		1年	2年	3年	情報モラル	2	2	1	いじめ問題	4	4	3				
	1年	2年	3年														
情報モラル	2	2	1														
いじめ問題	4	4	3														
<p>1- (3)</p> <p>・問題解決的な学習などの学習活動の取り入れ方の工夫</p>	<p>○問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れている教材の数</p> <table border="1" data-bbox="497 882 960 949"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材数</td> <td>18</td> <td>10</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コラムの数</p> <table border="1" data-bbox="497 987 960 1055"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>・他者との対話を通して考えを深めたり、生徒自身が、よりよい自分を探究したりできるよう、「ウェルビーイングカード」が活用できる教材を各学年に複数設定している。また、問題解決的に学習を進めるための問いを設定している。</p>		1年	2年	3年	教材数	18	10	13		1年	2年	3年	掲載数	1	1	1
	1年	2年	3年														
教材数	18	10	13														
	1年	2年	3年														
掲載数	1	1	1														
<p>2- (1)</p> <p>・ICT を活用した学習活動等の内容や分量</p>	<p>○二次元コードの数</p> <table border="1" data-bbox="497 1256 960 1323"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>35</td> <td>38</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材に関する写真や資料や映像等のコンテンツにアクセスすることができる二次元コードを各教材に付している。</p>		1年	2年	3年	個数	35	38	23								
	1年	2年	3年														
個数	35	38	23														
<p>2- (2)</p> <p>・SDGs や日本の伝統的な文化の理解に資する資料の内容と分量</p>	<p>・よりよい社会の実現のために、SDGs と関連した教材を各学年に設定している。</p> <p>・各学年に、伝統文化と郷土を愛する態度を養うことができる教材と巻末資料を各学年に設定している。</p>																
<p>3- (1)</p> <p>・教科書の判型、総ページ数</p>	<p>○AB判</p> <table border="1" data-bbox="497 1653 960 1720"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>163</td> <td>167</td> <td>171</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	総ページ数	163	167	171								
	1年	2年	3年														
総ページ数	163	167	171														
<p>3- (2)</p> <p>・ユニバーサルデザイン化に向けた工夫</p>	<p>・ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</p> <p>・中学校で学習する漢字については、振り仮名を付している。</p>																
<p>3- (3)</p> <p>・巻頭資料や巻末資料等の内容と分量</p>	<p>・道徳科の授業における学習の進め方と学習活動を紹介するページとして、巻頭に「クラスのみんなど道徳授業を作り出そう」を設定している。</p> <p>・巻末に切り取り式の「ウェルビーイングカード」を付している。</p>																



一般図書

※網掛けは、新規掲載図書

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内容等	付属品等			価格(円)
				CD	DVD	その他	
<b>01-1 あかね書房</b>							
E01	けんちゃんとおそぼう1 のってのって	生活 国語	乗り物ごっこのお話を通した言葉の学習本。				1,300
E03	けんちゃんとおそぼう3 まねっこまねっこ	生活 国語	動物の鳴き声をまねて遊ぶことによる言葉の学習本。				1,300
F02	くりのきえんのおともだち2 あしたえんそくだから	生活	遠足を題材にして絵と文で書かれた集団生活の学習本。				1,500
G04	からだのえほん4 からだにもしもし	生活 保健体育	健康診断の心がまえや健康管理についての学習本。				1,600
H01	かばくん・くらしのえほん1 かばくんのいちにち	生活	基本的な生活習慣について学ぶことができる学習本。				1,200
H02	かばくん・くらしのえほん2 かばくんのおかいもの	生活	買い物について学ぶことができる生活学習の本。				1,200
001	単行本 さわってあそぼう ふわふわあひる	国語 算数/数学 図画工作/ 美術	色と形や、手ざわりを認識する仕掛け本。				1,600
504	けんちゃんとおそぼう2 でんぐりでんぐり	生活 国語	けんちゃんと動物たちが一緒にでんぐりがえりをして遊ぶ様子を描いた本。				1,300
507	からだのえほん2 すっきりうんち	生活 保健体育	健康のバロメーターとなる「うんち」について学ぶ本。				1,600
540	かえるえんみどりぐみ1 とけいのえほん いまなんじ	生活 算数/数学	主人公のカエルが、いろいろな場面で時間を示す、時計の読み方の学習本。				1,300
544	エンとケラとプン	生活 国語 道徳	ひろくんの悲しみ、喜び、怒りの感情をエン、ケラ、プンに託して描いた本。				1,300
<b>02-1 岩崎書店</b>							
A06	あそびの絵本 ねんどあそび	図画工作/ 美術	粘土のねり方と、お面やペンダントなどの作り方を紹介した本。				1,400
A07	あそびの絵本 クレヨンあそび	図画工作/ 美術	クレヨン遊びを簡単なものから順に紹介した本。				1,300
A08	あそびの絵本 紙ねんどあそび	図画工作/ 美術	紙粘土の作り方やだんごの人形、マリオネットなどの作り方と遊び方を紹介した本。				1,300
A17	あそびの絵本 えのぐあそび	図画工作/ 美術	いろいろな色を混ぜたり、色を線でつないだりするなど、絵の具の使い方について学べる本。				1,300
A23	あそびの絵本 えかきあそび	図画工作/ 美術	線の描き方や色の塗り方について学べる本。				1,400
B03	知識の絵本 ひとのからだ	生活 保健体育	人の身体の成長や仕組みなどの学習絵本。				1,300
E01	五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本	国語	小学校1・2年の漢字の成り立ちなどについて学べる本。				1,300
E02	五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC	外国語	生活の中でよく目にするアルファベットの略語を絵と日本語訳で紹介した学習絵本。				1,300
E03	五味太郎のことばとかずの絵本 ことばのあいうえお	国語	絵と言葉がともに並べられた、平仮名五十音の学習本。				1,300
E04	五味太郎のことばとかずの絵本 かずの絵本	算数/数学	身近な動物や物の数え方について学べる学習本。				1,300
E05	五味太郎のことばとかずの絵本 すうじの絵本	算数/数学	子どもの生活の中にある身近な数字を題材にした学習本。				1,300
F08	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	生活 理科	季節ごとに栽培される野菜について紹介した本。				1,500
F12	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん 一野の花と虫たち	生活 理科	野原に咲く植物とそこに生きる昆虫を季節ごとに絵で紹介した本。				1,500
501	あそびの絵本 きりがみあそび	生活 図画工作/ 美術	色紙とハサミを使った季節の飾りの作り方について学べる本。				1,400

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
517	いわさきよみきかせ2012 (どうぶつのおはなし) りんごがひとつ	生活 国語 算数/数学	1つのリンゴをめぐる動物たちが追いかけ合い、最後は、赤ちゃんおさるにあげるお話の本。				1,300
527	えほん・ワンダーランド8 ともだちほしいな おおかみくん	国語 道徳	友達にやさしくすることで、みんなと仲良くなれることを学ぶ本。				1,300
コード外	いのちのえほん 24 はなちゃんの はやあるきはやあるき	生活 国語 道徳	避難訓練で笑っていた主人公が、実際に地震が起こり、園長先生の「じぶんでじぶんをまもる」という言葉を思い出しながら必死で避難する姿が描かれた本。				1,500
<b>04-1 絵本館</b>							
A09	五味太郎の絵本9 いろ	図画工作/ 美術	色彩豊かに描かれた動物を使った色の学習本。				900
A10	五味太郎の絵本10 かたち	算数/数学	丸、三角、四角について、絵と文で表現された学習本。				900
D02	五味太郎の絵本 かずのえほん1・2・3	算数/数学	1～10までの様々な数の数え方や分け方、数遊びなどを紹介した学習本。				1,500
<b>05-1 大阪教育図書</b>							
001	からだで学ぶ英語教室	外国語	基本的な英語のあいさつ、動作、時刻などを歌やゲームの中で体を動かして学習する本。				1,550
<b>06-1 偕成社</b>							
A02	エリックカールかずのほん 1, 2, 3 どうぶつえんへ	算数/数学	動物を使った1～10までの数字の学習本。				1,200
D01	ノンタンあそぼうよ (1) ノンタンぶらんこのせて	生活 国語 道徳	ブランコで友達と仲良く遊ぶ様子を描いた本。				600
D08	ノンタンあそぼうよ (8) ノンタンあわぶくぶくぶぶぶ	生活 国語	お風呂やシャワーで遊び、水に親しむ様子を描いた本。				600
H01	日本むかし話 おむすびころりん	国語 道徳	おじいさんとねずみの心の交流を描いた昔話。				1,200
J04	子どもの健康を考える絵本 (4) からだが好きなたべものななに?	生活 職業・家庭	身体に必要な栄養の基本的な知識についての学習本。				1,200
J05	子どもの健康を考える絵本 (5) こんなときどうするの?	保健体育	身近なけがや、やけど等の具体的な処置についての学習本。				1,200
O01	五味太郎・言葉図鑑 (1) うごきのことば	国語	人や物の動きを表わす言葉570語について、絵を使って説明した言葉の学習本。				1,400
O03	五味太郎・言葉図鑑 (3) かざることば (A)	国語	物の形や様子を表す言葉265語について、絵を使って説明した言葉の学習本。				1,400
O05	五味太郎・言葉図鑑 (5) つなぎのことば	国語	47語の助詞について、絵を使って説明した言葉の学習本。				1,400
O06	五味太郎・言葉図鑑 (6) くらしのことば	国語	生活の中での話し言葉305語について、絵を使って説明した言葉の学習本。				1,400
O10	五味太郎・言葉図鑑 (10) なまえのことば	国語	生活に密着したことがらや物の名前を表す言葉について、絵を使って説明した言葉の学習本。				1,600
P02	赤ちゃん版ノンタン (2) ノンタンもぐもぐもぐ	生活	何でもおいしく食べ、食後は口の中をきれいにする習慣を身に付ける話の本。				600
Q03	子どもの生活 (3) マナーをきちんとおぼえよう!	生活	生活習慣を身に付けるためにはどうしたらよいかを、絵や文を使って紹介した生活学習本。				1,200
Q06	子どもの生活 (6) じょうぶなからだになれるよ!	生活 保健体育	健康づくりのほか、健康の自己診断、病気やけがへの対処などの生活学習本。				1,200
R01	あかちゃんのおそびえほん (1) ごあいさつあそび	生活 国語	動物たちが次々にあいさつをする仕掛け本。				680
R02	あかちゃんのおそびえほん (2) いないいないばああそび	生活	動物などが、次々にいないいないばあ遊びをする仕掛け本。				680
R03	あかちゃんのおそびえほん (3) いただきますあそび	生活 国語	動物たちが次々に、いただきますの仕草を繰り返す仕掛け本。				680

図書 コード	図 書 名	主に使用 できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
R04	あかちゃんのおそびえほん(4) ひとりでうんちできるかな	生活	動物を中心にトイレトレーニングの過程を表した仕掛け本。				680
R06	あかちゃんのおそびえほん(6) いいおへんじできるかな	生活	身近な動物が返事をする場面を描いた仕掛け本。				680
S01	安全のしつけ絵本(1) きをつけようね	生活 社会	交通ルールを説明した仕掛け本。				1,200
T01	エリック・カールの絵本 はらぺこあおむし	国語	小さなあおむしが蝶になるまでの様子を多彩な色彩で表現した仕掛け本。				1,200
T02	エリック・カールの絵本 うたがみえる きこえるよ	国語 音楽	絵を見て自由に空想・創造する感覚を育てる本。				1,400
T03	エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) わたしだけのはらぺこあおむし	図画工作/ 美術	自分だけのはらぺこあおむしの絵本を作る塗り絵本。				1,000
T04	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんにみてるの?	図画工作/ 美術	色彩をテーマに身近な動物や人物が鮮やかな色で描かれた本。				1,000
T05	エリック・カールの絵本 (ぬりえ絵本) ごちゃまぜカメレオン	図画工作/ 美術	水彩絵の具を使いながら、カメレオンが色とりどりの動物に変身する様子を描いた塗り絵本。				1,500
T06	エリック・カールの絵本 月ようびはなにたべる? -アメリカのわらべうた	国語	鮮やかな色彩で描かれた動物たちが、いろいろな食べ物といっしょに登場する本。				1,200
T07	エリック・カールの絵本 できるかな? -あたまからつまさきまで-	生活	「できるかな?」と言いながら、まねっこ遊びをするなど、楽しく学べる本。				1,200
U01	五味太郎の絵本 わにさんどきつ はいしゃさんどきつ	生活 保健体育	虫菌になったわにさんが、歯医者さんで治療を受け、お互いがドキドキするお話の本。				1,000
V01	五味太郎・しかけ絵本(1) きいろいのはちょうちょ	生活 国語	黄色のちょうちょを捕まえようとするが、何度もまちがってしまうというお話の仕掛け本。				1,000
W01	木村裕一・しかけ絵本(1) みんな みんな み一つけた	生活 国語	森で動物がかくれんぼをするお話の仕掛け本。				1,100
X01	坂本廣子のひとりでクッキング(1) 朝ごはんつくろう!	生活 職業・家庭	簡単な朝ごはんの作り方をイラストで分かりやすく解説した本。				1,400
X02	坂本廣子のひとりでクッキング(2) 昼ごはんつくろう!	生活 職業・家庭	焼き飯やうどんなど、主食となるメニューの作り方をイラストで解説した本。				1,400
Y01	ともだちだいすき(2) おべんとうなあに?	生活 国語	動物たちがピクニックに出かけ、弁当を食べるお話の仕掛け本。				1,200
Z01	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー	生活 社会	日常生活で身に付けるべきルールやマナーを分かりやすく学ぶ本。				1,500
509	ノンタンあそぼうよ(2) ノンタンおやすみなさい	生活 国語	夜ふかしせずに、規則正しい生活で眠りにつくお話の本。				600
511	ノンタンあそぼうよ(4) ノンタンおよぐのだいすき	生活 国語	海辺の生き物とノンタンとのふれあいの様子を描いた本。				600
513	ノンタンあそぼうよ(9) ノンタンのたんじょうび	生活 国語 道徳	みんなでノンタンの誕生日を祝うお話の本。				600
514	ノンタンあそぼうよ(10) ノンタンボールまてまてまて	生活 国語	逃げるボールを追いかけるお話の本。				600
516	ノンタンあそぼうよ(12) ノンタンこちょこちょこちょ	生活 国語	ねこじやらしをつかって、いろいろな動物とくすぐりっこを楽しむお話の本。				600
525	日本の絵本 しりとりあいうえお	国語	しりどりの文で平仮名五十音をつなぎ、それぞれの文に挿絵が添えられた学習本。				1,000
531	日本の絵本 ぼくだけのこと	国語 道徳 生活 社会	一人ひとりみんな違って、かけがえのない存在であることを愉快な絵とともに学べる本。				1,400
538	むかし話えほん ないたあかおに	国語	村人と仲良くなりたい心優しい赤鬼とその願いを叶える青鬼の切なくも感動的な友情を描いた本。				1,000
565	あかちゃんのおそびえほん(8) シャンプーだいすき	生活	頭から足の先まですっきり。お風呂呂に入ることが楽しくなるようにお話をすすめていく本。				680

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
574	エリック・カールの絵本 ちいさいタネ	国語 道徳	小さい花のタネが仲間のタネと旅をしながら、最後に大きくきれいな花を咲かせる本。				1,400
596	坂本廣子のひとりでクッキング(4) ばんごはんつくろう! (洋食・中華編)	生活 職業・家庭	カレーライスやマーボ豆腐などの作り方をイラストで解説した本。				1,400
656	日本の絵本 ボクがつくった世界のおやつどうぞ!	生活 社会 職業・家庭 道徳	中国の杏仁豆腐、タイの焼きバナナなど、世界各国のおやつ10種類を紹介した本。				1,200
コード外	どうぶつさいばん ライオンのしごと	国語 道徳	ヌーを襲ったライオンが裁判にかけられ、たくさんの動物がそれぞれの立場や役割を伝えようとする本。				1,400
<b>06-2 学研プラス (学研マーケティング)</b>							
I01	あそびのおうさまずかんからだ 増補改訂	生活 理科 保健体育	人の体の各部位の働きをイラストで分かりやすく解説。病気や体に関する子どもたちの疑問に答えている本。				780
O02	あそびのおうさまBOOK はって	図画工作/ 美術	切って破って貼り付けて、作りながら話も広がり、完成後も楽しめる貼り絵本。				1,200
545	いっしょにあそぼ ぬのひもえほんしましまぐるぐる	生活 国語	繰り返しのことばが用いられ、ひもやタグ、面ファスナーなどを操作し、手指の発達を促すことのできる布絵本。				1,800
642	PETITPOOKA ぼうしとったら	国語	しかけをめくって帽子を取ると、意外な髪型や生き物などが出てくる、しかけ絵本。				1,100
654	小学生向辞典・事典 レインボーことば絵じてん	国語 外国語	日本語と英語を遊び感覚でイラストを見ながら学ぶことができる辞典。				1,460
コード外	はじめてのちいさいいきもの しいくとかんさつ	生活 理科	身近な生き物の暮らしや飼育方法について学ぶことができる本。				1,200
734	一生つかえる!おまもりルールえほん ぼうさい	生活 社会	自然災害から身を守るための準備とルールがまとめられた本。				1,400
コード外	一生つかえる!おまもりルールえほん ぼうはん	生活 社会	身近な犯罪から身を守るためのルールがまとめられた本。				1,400
<b>07-2 金の星社</b>							
B02	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのいち・に・さん	算数/数学	絵と文を使った1~10の数字の学習本。				1,000
B03	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのまる・さんかく・しかく	算数/数学	丸・三角・四角でできている身近な物が、絵と文で書かれた本。				1,000
E01	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?	理科 保健体育	身体の名称や仕組みについて、質問形式で解説した本。				1,500
K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき!	生活 保健体育 職業・家庭	バランスのとれた食事や健康状態についての目安を分かりやすく説明した本。				1,400
603	こうつうあんぜんどうするの?	生活 道徳	交通安全の意識や正しい行動をイラストで学べる本。				1,400
504	パートンののりものえほん でんしゃ	社会	電車で野山や町を走りながら地域の様子を観察するお話の本。				850
506	やさしいからだのえほん3 ほねはどうしてかたいの?	理科 保健体育	人の骨の仕組みや役割、骨を作るために必要なことなどを、絵と写真で学ぶことができる本。				1,500
509	こねこちゃんえほん6 かぜひいちゃった	国語	かぜをひいた友達が、みんなからやさしくされるのを見て、主人公がわざとかぜをひくお話の本。				1,000
521	はじめての絵本たいむ つみき	国語 算数/数学	ユニークな表情の積み木をみんなで積んでいく。積み木遊びの楽しさが伝わる本。				850
523	新しいえほん とんとんとん	国語 算数/数学	「とんとんとん」とドアをノックすると誰が出てくるのか楽しみながら読める本。				1,400

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内容等	付属品等			価格(円)
				CD	DVD	その他	
530	音のでる絵本 おとのでる♪てあそびうたえほん	音楽	付属のスイッチを押すと、親しみのある9曲の手遊び歌を聴くことができる絵本。			○	1,600
543	いもようこ世界の名作絵本 おおきなかぶ	国語	ページをめくる度に、大きく育ったかぶが画面いっぱい広がっていく迫力のある本。				1,500
546	いもようこ日本むかしばなし おむすびころりん	国語 道徳	台詞の繰り返しとほんわか可愛い絵で楽しめる、誰もが知っている昔話の本。				1,500
547	いもようこ日本むかしばなし ももたろう	国語	優しくふんわりしたタッチの絵と文章の量や配置が見やすく構成されている昔話の本。				1,500
570	おおかみと7ひきのこやぎ	国語	7匹のこやぎたちがいろいろ知恵を出し合い、お母さんと一緒におおかみを退治していくお話の本。				1,500
574	ブレーメンのおんがくたい	生活 国語 道徳	ふんわりした温かい絵とわかりやすい文で人間の身勝手さと動物たちの助け合う優しさとがさりげなく語られている本。				1,500
613	やさしくわかる びょうきのえほん どうしてしんがたコロナになるの？	保健体育	やさしい言葉とイラストによって、自ら身を守るための正しい知識を身に付けることができる本。				1,300
コード外	いもようこ世界の名作絵本 まちのねずみといなかのねずみ	生活 国語	2匹のネズミが田舎と街の暮らしを体験し合うイソップ原作の本。				1,400
コード外	ふしぎなキャンディーやさん	国語	不思議なキャンディーの話を通して、楽しみながら自尊感情を高めることができる本。				1,400
<b>07-4 教育芸術社</b>							
526	MY SONG クラス合唱用7訂版	音楽	友情・絆・旅立ちなどをテーマにした合唱曲(60曲)を掲載した本。				782
<b>07-5 教育画劇</b>							
564	がまんのケーキ	国語 道徳	ケーキを食べたい気持ちを抑える主人公の様子を表現した本。				1,200
<b>08-1 くもん出版</b>							
585	はじめての英和じてん改訂版	外国語	基本的な単語約1000語を収録。分かりやすい例文が掲載され、辞書として活用できる。				1,100
824	ひかりではっけん みえた!ジャングルのおく	生活 理科	ページを光にかざしたり、ライトで照らしたりすると、生き物が映しだされる。生き物の生態について学ぶことができる本。				1,400
773	100円たんけん	生活 算数/数学 職業・家庭	100円で買えるものを比べながら、お金の役割について学ぶことができる本。				1,300
<b>10-1 講談社</b>							
コード外	創作絵本 ぼくのくれよん	国語 図画工作/ 美術	ぞうくんが大きなクレヨンでお絵描き、あまりの迫力に動物たちが楽しい勘違いをするお話の本。				1,400
コード外	創作絵本 空とぶライオン	国語 道徳	ライオンが仲良しの猫のために狩りに出たが、疲れ果てて石になってしまうお話の本。				1,400
696	あるはれたひに	国語 道徳	友情と信頼の深まる過程が丁寧に描写されている本。				1,400
<b>10-2 好学社</b>							
A01	レオ・レオニの絵本 スイミー	国語 道徳	小さな魚の主人公スイミーを、リズムカルな文と独創的な絵で表現した本。				1,500
<b>10-4 こぐま社</b>							
B01	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう	生活 国語 道徳	こぐまの一日の生活の様子を描いた本。				900
B03	こぐまちゃんえほん第2集 こぐまちゃんのみずあそび	国語	こぐまが水遊びをしている様子を描いた本。				900

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
B05	こぐまちゃんえほん第3集 しろくまちゃんのほっとけーき	国語	こぐまがホットケーキを作ったり、楽しい食事をしたりする様子を描いた本。				900
C01	ぶうとびよんのえほん おんなじおんなじ	算数／数学	簡単な言葉と大きな絵を使った、比較について学ぶ本。				1,000
D01	ことばあそびの絵本 ぶたたぬききつねねこ	国語	絵やしりとり遊びを使った、身近な言葉について学ぶ本。				1,000
E01	こぐまちゃんえほん別冊 さよならさんかく	算数／数学	歌遊びによる、形と色の弁別学習のための本。				900
F02	馬場のぼるのえほん 11ぴきのねこ	国語	11匹のねこが大きな魚を捕まえる旅に出るお話の本。				1,200
G01	柳原良平のえほん かおかおどんなかお	生活 図画工作／ 美術	いろいろな顔の表情を線や形や色を変えて表現した本。				800
502	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんとどうぶつえん	国語	こぐまが動物園へ行った様子を描いた本。				900
511	たのしいたの絵本 いっしょにうたって！	生活 国語 音楽	どこかで一度は聞いたことがある歌29曲を楽しい挿絵と一緒に紹介した本。				1,400
525	馬場のぼるのえほん 11ぴきのねことぶた	国語	11匹のねこを主人公にしたお話の本。				1,200
539	ぶうとびよんの絵本 なににしているなににしている	生活	身近な遊びを背後から見て、何をしている場面かを考えながら学習する本。				1,000

## 10-5 小峰書店

B01	りかのこうさく1ねんせい	生活 理科	季節の草花や道ばたの石など身近な自然や、磁石や輪ゴムなどを題材にした工作の本。				1,600
C01	くまたんのはじめてシリーズ よめるよよめるよあいうえお	国語	日常よくある場面を五十音順に示した平仮名の学習本。				1,200
C02	くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい1・2・3	算数／数学	食べ物の絵と数字を対応させて、1～10の数を表した本。				1,200
F04	東京パノラマたんけん	生活	飛行船から見た東京の町並みと乗り物を紹介した本。				1,500
O01	リサイクル工作ずかん	生活 図画工作／ 美術	身近な材料を使った工作をイラストを使って説明した本。				1,400

## 10-8 合同出版

B01	絵でわかるこどものせいかつずかん1 みのまわりのきほん	生活 保健体育	衣服の着脱・ごみの処理・清潔・生き物の世話など、基本の生活動作をイラストで表した本。				1,400
B03	絵でわかるこどものせいかつずかん3 おでかけのきほん	生活 保健体育 職業・家庭	外出時の身だしなみ、寒暖に合わせた衣服の調整、マナーなどについて、イラストを使って説明した本。				1,400
531	絵でわかるこどものせいかつずかん2 しょくじのきほん	生活 保健体育 職業・家庭	箸やスプーンの使い方、食べるときの姿勢、あいさつなど、食事のマナーについて、イラストを使って説明した本。				1,400

## 11-1 さ・え・ら書房

C08	たのしい工作教室 木のぞうけい教室	図画工作／ 美術	木工品の作り方を写真や絵と文で説明した本。				1,500
527	母と子の手づくり教室 母と子のたのしい草木ぞめI	生活 職業・家庭	身近にある草花を使った草木染めを紹介した色遊びの本。				1,330
529	たのしい工作教室 ダンボールのたのしい工作教室	図画工作／ 美術	ダンボールの扱い方や工作の方法などを絵を使って説明した本。				1,300
532	母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい手づくり教室	生活 職業・家庭	毛糸や布を材料とした、身近な小物や飾りなどの作り方を説明した本。				1,400

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
<b>1 1 - 4 三省堂</b>							
コード外	三省堂こども ひらがな絵じてん	生活 国語	身近な物や動作などを五十音順に示した平仮名の学習と文字遊びの本。				1,400
<b>1 2 - 2 小学館</b>							
B 0 2	21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん	算数／数学	日常生活の時刻や時間をいろいろな時計を使って表した本。				970
B 1 1	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ	生活 保健体育	身体の各部の名称と、その働きについて、写真やイラストを使って説明した本。				970
Z 0 1	デコボコえほんかずをかぞえよう！	算数／数学	数字の形や量が凹凸で表現されている本。				1,200
6 4 3	デコボコえほんどうぶつ	生活 国語	象の身体やライオンのたてがみなど、動物の形や特徴的な部分が凹凸で表現されている本。				1,200
コード外	いちご	生活 理科	色鮮やかに描かれた絵を通していちごの栽培や植物のつくりについて分かる本。				1,500
<b>1 3 - 2 鈴木出版</b>							
5 0 9	知育えほん かぞえておぼえるかずのえほん	算数／数学	1～100までの数字を身のまわりにある物を数えながら身に付ける本。				1,500
5 6 2	ようこそ！ここはみんなのがっこうだよ	道徳 社会 外国語	世界中の子どもたちが集う学校の様子から多様性の素晴らしさを伝える本。				1,500
コード外	たんぼぼえほんシリーズ にんじんとごぼうとだいこん	国語	にんじんが赤いのはなぜ、ごぼうが黒いのはなぜ、だいこんが白いのはなぜと疑問を解いて、想像を広げる本。				1,300
<b>1 4 - 3 日本発達障害連盟（全日本手をつなぐ育成連合会）</b>							
A 0 4	自立生活ハンドブック4 からだ！！げんき！？	生活 保健体育	身体の健康や、いろいろな病気について、イラストと簡単な言葉で説明した本。				800
A 0 5	自立生活ハンドブック5 ぼなべていどうぞめしあがれ	職業・家庭	簡単な料理の作り方を写真で紹介した本。				800
A 0 8	自立生活ハンドブック8 (食)しょく	職業・家庭	オーブントースターなどを使った簡単な料理の作り方を写真で紹介した本。				900
5 0 6	自立生活ハンドブック11 ひとりだち(2021改訂版)	生活 社会 保健体育	自立生活に必要な技術や条件を説明した本。				1,200
<b>1 4 - 4 成美堂出版</b>							
0 0 2	DVDでひける！はじめてのピアノえほん2 たのしいピアノのうた	音楽	人気の童謡、アニメ、クラシックがたっぷり弾けるピアノ曲集。		○		1,300
0 0 7	CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話	外国語	日常生活でよく使う英会話文を、身近な場面の絵を使って紹介した本。CD付き。	○			1,300
<b>1 5 - 3 草思社</b>							
0 0 1	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと	道徳 生活 社会 職業・家庭	なぜルールを守ることが大切なのか、礼儀やマナー、社会のルールを守ることの大切さを考える本。				952
コード外	子ども版声に出して読みたい日本語6 春はあけぼの祇園精舎の鐘の声(古文)	国語	古典の名作の一節を現代語訳とともに書いた本。				1,600
コード外	子ども版声に出して読みたい日本語3 朋有り遠方より来たる	国語	論語を現代語訳とともに絵本としてまとめた本。				1,600
<b>1 6 - 3 大日本絵画</b>							
5 2 4	しかけえほん びっくりいるあそび	図画工作／ 美術 外国語	色の紙をめくったり引っ張ったりするといろいろな生き物が飛び出す仕掛け本。				1,600

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
528	しかけえほん いろんなみ	生活 理科 国語 図画工作/ 美術	16種類の果物等の断面や実っている様子を、イラストで表した仕掛け本。				1,200
549	めくりしかけえほん いろんなやさい	国語 生活 理科 職業・家庭	16種類の野菜の断面がどのようなになっているのかをイラストで表した仕掛け本。				1,200
<b>16-4 太郎次郎社エディタス</b>							
A01	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク1 基本漢字あそび	国語	基本的な漢字の成り立ちや読み方、使い方、書き順などについて学べる本。				1,155
A02	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク2 あわせ漢字あそび	国語	あわせ漢字（会意文字・形声文字・国字）の組み立て方を学べる本。				1,155
<b>20-1 童心社</b>							
A01	かずのほん1 どっちがたたくさん	算数/数学	いろいろな具体物を使って、多い少ないの比較をした数の学習本。				1,300
A02	かずのほん2 0から10まで	算数/数学	0～10までの数と量について日常生活の場面から学べる本。				1,300
A03	かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん	算数/数学	数の和、差を具体的な場面を通して説明した数の学習本。				1,300
E02	かこさとしからだの本2 たべものたび	生活 理科 保健体育	摂取した食物の栄養や水分が、体内で消化・吸収される道筋を説明した学習本。				1,300
H01	14ひきのシリーズ 14ひきのあさごはん	生活 道徳	14匹のねずみの家族が、朝ごはんを作って食べるお話の本。				1,300
H02	14ひきのシリーズ 14ひきのびくにつく	生活 国語	14匹のねずみの家族が、森へピクニックに出かけるお話の本。				1,300
L01	ピーマン村の絵本たち さつまのおいも	国語	「さつまいも」を主人公に、子どもたちともほり勝負をする本。				1,300
L06	ピーマン村の絵本たち よーいどん!	国語	子どもたちが楽しみにしている運動会の様子を描いた本。				1,300
515	ピーマン村の絵本たち えんそくバス	国語	子どもたちが楽しみにしている遠足の様子を描いた本。				1,300
544	かこさとしからだの本3 むしばミュータンスのぼうけん	生活 理科 保健体育	虫菌になっていく様子を説明した学習本。				1,300
579	14ひきのシリーズ 14ひきのせんたく	生活 道徳	14匹のねずみの家族が、森で洗濯をするお話の本。				1,300
580	絵本・ちいさななかまたちはたけのともだち	国語	おじいさんが昼寝をしている間に、畑の野菜たちが、次々に歌ったり踊ったりするお話の本。				1,400
658	松谷みよ子 あかちゃんの本 いないいないばあ	生活 国語	動物の表情が、繰り返しの言葉で書かれた本。				700
685	松谷みよ子 あかちゃんの本 のせてのせて	国語	まこちゃんの自動車に動物が次々と乗ってくる様子を、繰り返しの言葉で書いた本。				700
コード外	ピーマン村の絵本たち おぼけなんてこわくない	国語	キャンプに出かけたみんなが、きもだめしをするお話の本。				1,300
623	くれよんのくろくん	国語 道徳 図画工作/ 美術	仲間はずれになったクレヨンが自分の活躍できる場を見つけるお話の本。				1,200
コード外	世界の「おはよう」	社会 外国語	さまざまな国の朝の挨拶や食事が紹介された本。				1,600
<b>20-2 ドレミ楽譜出版社</b>							
001	やさしいこどものうたとあそび	音楽	遊び歌の楽譜集。唱歌150曲以上掲載。				1,400
<b>20-3 東京書店</b>							
001	やさしくおれるたのしいおりがみ	生活	折り紙の基本的な折り方や応用した折り方が、順序立てて書かれた本。				1,300

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内容等	付属品等			価格(円)
				CD	DVD	その他	
<b>20-4 戸田デザイン研究室</b>							
001	和英えほん	外国語	身近にある事物の英単語を使って書かれた本。				1,500
008	6つの色	図画工作／美術	基本となる3つの色が混ざることによって、6色に変化することを描いた本。				1,200
009	とけいのえほん	生活算数／数学	時計の針と振り子で時間を表す特徴的な絵で1日24時間を紹介した本。				1,600
010	昆虫とあそぼう	理科	大きく描かれた昆虫のイラストにあわせて実物の大きさも示し、文で解説した本。				1,500
507	世界のことばあそびえほん	国語 外国語 社会	あいさつ、色、動物の鳴き声、体の部位などを英語、フランス語など6カ国語で紹介した本。				1,500
509	風の子しりとり	国語	遠い空からやってきた「かぜの子」がしりとりを始める。「次は何かかな？」と一緒に考えることができる本。				1,500
511	22の色	国語 図画工作／美術	昔から日本に伝わるたくさんの色の中から22色を選んで、色の名前や由来を紹介した本。				1,100
<b>20-5 同成社</b>							
A01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)	国語	身近な場面を描いた絵と文で、平仮名の書き方や文の読み方などを説明した本。				1,300
A02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	国語	身近な場面を描いた絵と文で、片仮名と漢字を表した本。				1,100
A03	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)	国語	身近な場面を描いた絵と文で、読み、作文、詩などを表した本。				900
A04	ゆっくり学ぶ子のための国語4	国語	説明文、言語や文法に関わる教材を、実態に応じて指導できるように構成した本。				1,100
B01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1 (改訂版) (表象形成・音韻形成・発声・発音)	国語	単語を絵で表し、発音・発語につなげる本。				1,100
B02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2 (改訂版) (ひらがなの読み書き)	国語	絵を通して、ひらがなの読み書きや単語を書くことにつなげる本。				1,100
C01	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎、比較、なかま集め)	算数／数学	基礎的な算数の概念を、絵や図を使って説明した本。				1,100
C02	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1～5の数、5までのたし算)	算数／数学	1～5までのたし算を、絵や図を使って説明した本。				1,100
C03	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6～9のたし算、ひき算、位取り)	算数／数学	6～9までのたし算とひき算を、絵や図を使って説明した本。				1,100
C04	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	算数／数学	2けたの計算や、繰り上がりや繰り下がりの計算を、絵や図を使って説明した本。				1,100
C05	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算)	算数／数学	3けたのかけ算やわり算を、絵や図を使って説明した本。				1,100
<b>20-7 東洋館出版社</b>							
001	くらしに役立つ社会	社会	卒業後のくらし、身近な施設や仕組みなど社会生活を送る上での基礎的な知識を紹介した社会のテキスト。				1,500
002	くらしに役立つ国語	国語	生活に必要な言葉の力を育てるために、生活場面に即して学習できるよう教材を配列した国語のテキスト。				1,500

図書 コード	図 書 名	主に使用 できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
003	くらしに役立つ数学	数学	数学の基礎的な知識を身に付け、生活の中での具体的な場面を設定して学習できる数学のテキスト。				1,500
510	くらしに役立つ音楽	音楽	幅広い楽曲や教材が掲載されており、生涯にわたって音楽を楽しむための知識や技能が身につく本。				1,500
513	くらしに役立つソーシャルスキル	職業・家庭 社会 道徳	社会生活のルールやマナーをワークシート形式で学べる本。				1,500
<b>21-1 永岡書店</b>							
コード 外	木のえほんたべものだいすき	生活 図画工作/ 美術 職業・家庭	カレーライスなど食べ物が3~4枚の木のパズルになっている。本物とよく似た色で描かれ、食べ物について理解しやすい本。				1,500
<b>22-3 日本教育研究出版</b>							
A02	ひとりだちするための算数・数学	算数/数学	電車に乗る、買い物をする、時間を守る等、実生活に必要な項目について学ぶことができる本。				1,600
507	ひとりだちするための進路学習	社会 職業・家庭	進路に関する様々な内容を記入しながら学ぶことができる本。				1,500
508	ひとりだちするための調理学習	職業・家庭	各家庭に常備されている材料や調味料を使用し、簡単に作れる料理をイラスト入りで解説した本。				1,500
コード 外	ひとりだちするための理科	理科	生物、自然から物質・エネルギーまで理科の各分野の内容が幅広く、身近に学べる本。				1,600

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内容等	付属品等			価格(円)
				CD	DVD	その他	
<b>25-1 のら書店</b>							
509	わらべうたであそびましょ!	生活音楽	わらべうたを通して、簡単なきまりのあるあそびや、人との関わりについて学ぶことができる本。				1,400
511	どうぶつABCえほん	外国語	身近な動物や昆虫、植物、食べ物等の英単語をイラストで説明している本。				1,500
<b>27-1 ひかりのくに</b>							
B05	認識絵本5 いくつかな	算数/数学	初歩的な数を、絵や遊びと結び付けて説明している学習本。				1,200
B10	認識絵本10 おおきいちいさい	国語	対語・反対語を言葉遊びとして取り上げ、クイズ形式でまとめた学習本。				1,300
D01	202シリーズ たべもの202	生活	身近な202種類の食べ物を五十音順に絵で並べた本。				1,200
F01	改訂新版どうようえほん1	音楽	童謡20曲が絵や歌詞、楽譜とともに書かれた本。				1,500
F02	改訂新版どうようえほん2	音楽	童謡21曲が絵や歌詞、楽譜とともに書かれた本。				1,500
F03	改訂新版どうようえほん3	音楽	童謡20曲が絵や歌詞、楽譜とともに書かれた本。				1,500
I01	改訂新版体験を広げるこどものずかん 1 どうぶつえん	理科	動物の暮らし方や飼い方を精密なイラストで紹介した本。				1,200
I04	改訂新版体験を広げるこどものずかん 4 はなとやさい・くだもの	生活理科	季節の花と野菜・果物を写真と絵で示し、栽培法を紹介した本。				1,200
I08	改訂新版体験を広げるこどものずかん 8 あそびのずかん	生活 図画工作/ 美術	絵や文を使って、いろいろな遊びを紹介した本。				1,200
I09	改訂新版体験を広げるこどものずかん 9 からだとけんこう	理科 保健体育	身体の働きや仕組みについて、精密なイラストで解説した本。				1,200
J04	はじめてのずかん4 やさいとくだもの	生活 理科	身近な野菜と果物について、絵と文で説明した本。				800
K09	新装版 KIDS2112 たべものひやっか	生活	食材を中心に写真やイラストで食べ物を紹介した本。				850
001	たのしいてあそびうたえほん	音楽	あそび歌の振り付けを絵で紹介した本。				1,280
013	あそびのうたのほんCDつき	生活 音楽	大人と子どもが音楽に合わせて、一緒にスキンシップをはかりながら遊ぶことができる本。	○			1,200
<b>27-2 評論社</b>							
B01	しかけ絵本の本棚 コロちゃんはどこ?	国語	「どこにいるのかな?」と親犬が子犬をさがす話の仕掛け本。				1,200
552	児童図書館・絵本の部屋 わすれられないおくりもの	国語 道徳	かえがえのない友について考えることができる本。				1,200
563	はじめてえいごでよむおはなし おしゃべりレオくん やってきた!	国語 外国語	主人公との対話を通じた、簡単な英会話の本。吹き出しの下には日本語が隠されている。				1,300
<b>27-3 ひさかたチャイルド</b>							
A01	あかちゃんのための絵本 はみがきしゅわしゅわ	生活	動物の歯みがきを通して、よい生活習慣を身に付ける本。				800
B01	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	図画工作/ 美術	12種類の色について絵と文で書かれた本。				1,000
B02	ミーミとクークのえほん ミーミとクークの1・2・3	算数/数学	動物のイラストを使って、1~10までを順序数・集合数で表した本。				1,000
<b>28-1 福音館書店</b>							
B06	幼児絵本シリーズ くだもの	生活 理科	身近な果物の名称と食べ方について学ぶことができる本。				900
B08	幼児絵本シリーズ やさい	生活 理科	身近な野菜が畑で育っている様子と、店先に並べてある様子を紹介した本。				900

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
B09	幼児絵本シリーズ やさいのおなか	生活 国語 図画工作/ 美術	野菜の断面（おなか）の不思議な形を楽しみながらイメージを広げることができる本。				1,000
E02	かがくのとも絵本 たべられるしょくぶつ	理科	日常よく食べる植物の成長について絵と文で紹介した本。				1,000
E13	かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ新版	生活 保健体育	けがをしたときの簡単な応急処置の方法を絵と文で紹介した本。				1,000
E14	かがくのとも絵本 しんぶんしでつくろう	図画工作/ 美術	新聞紙を使ったいろいろな遊び方を、絵を使って紹介した本。				1,000
E15	かがくのとも絵本 かみであそぼう きる・おる	図画工作/ 美術	紙とはさみを使った紙工作を絵で紹介した本。				1,000
E16	かがくのとも絵本 みんなうんち	生活	いろいろな絵と文で、生物の排便について書いた本。				900
E18	かがくのとも絵本 かみコップでつくろう	生活 図画工作/ 美術	紙コップを使ってできる簡単なおもちゃの作り方を、絵や文で紹介した本。				1,000
E19	かがくのとも絵本 平野レミのおりょうりブック	職業・家庭	火も包丁も使わないで料理する方法を絵と文で紹介した本。				1,000
E20	かがくのとも絵本 しゃぼんだまとあそぼう	生活 理科	身近な器具を使ったしゃぼんだまの作り方を写真で紹介した本。				1,000
G01	福音館の科学シリーズ 昆虫	生活 理科	チョウやバッタ、セミなど、身近に見られる昆虫の生態を精緻に描いた絵と文で説明した本。				1,500
G03	福音館の科学シリーズ 地球	理科	地球の中の様子を分かりやすく絵や文で説明した本。				1,500
G10	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中	生活 社会 職業・家庭	子どもたちがやってみたい仕事ベスト10を中心に28の仕事を紹介した本。				1,500
H13	こどものとも絵本 ぞうくんのさんぽ	国語	ぞうくんが友達と散歩に出かける様子を、絵と繰り返しの言葉で書いた本。				1,000
H21	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら	国語	2匹のねずみが森の中でカステラ作りをするお話の本。				1,000
H25	こどものとも絵本 そらいろのたね	国語	きつねと交換した種から、大きな家ができるお話の本。				1,000
H26	こどものとも絵本 おおきなかぶ	国語	大きなかぶをみんなで力を合わせて抜くお話の絵本。				1,000
H56	こどものとも絵本 はじめてのおつかい	生活	お母さんに買い物を頼まれたみいちゃんの体験の本。				1,000
J01	世界傑作絵本シリーズ てぶくろ	国語	おじいさんの落としたてぶくろに、森の動物たちが次々と入っていくお話の本。				1,000
J02	世界傑作絵本シリーズ プレーメンのおんがくたい	国語 道徳	ろば、犬、ねこ、ニワトリの4匹がプレーメンに向かう途中、力を合わせて泥棒をやっつける本。				1,400
J03	世界傑作絵本シリーズ 三びきのやぎのがらがらどん	国語 道徳	3匹のやぎが、知恵と力でトロルを倒し、山に登る目的をとげる話の本。				1,200
K01	日本傑作絵本シリーズ おふろだいすき	生活 国語	おふろに入っていると、ペンギンやかば、くじらなどの動物が出てくる本。				1,300
K02	日本傑作絵本シリーズ みんなであそぶわらべうた	音楽	伝承のわらべうたを、絵や楽譜で表した本。				1,300
K03	日本傑作絵本シリーズ ドオン!	国語 音楽	ドンで始まった太鼓の音が次々と変化し、リズムカルな音「ドオン」になるまでを描いた本。				1,100
L01	みちかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園	生活	町の「さかなやさん」と「やおやさん」を楽しい絵と文で説明した本。				1,300
M06	みちかなかがくシリーズ 町たんけん	生活 社会	町で働く身近な人々を紹介し、実際に見たり、調べたり、探したりする本。				1,200
504	幼児絵本シリーズ（くまくんの絵本） どうすればいいのかな?	生活	衣服の着脱について簡単な絵と文で書かれた本。				900

図書 コード	図 書 名	主に使用 できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
505	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) こんにちは	生活 道徳	あいさつを簡単な絵と文で紹介した本。				900
507	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) いただきますあす	生活 道徳	簡単な絵と文で、食事の作法を紹介した本。				900
508	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) よういどん	国語	くまくんが平均台や鉄棒などに次々と取り組む様子を、言葉の繰り返しで表している本。				900
509	幼児絵本シリーズ きんぎょがにげた	生活 図画工作/ 美術	色鮮やかな金魚が、いろいろな生活場面に、かくし絵のように描かれている本。				900
510	幼児絵本シリーズ ずかん・じどうしゃ	国語 社会	日頃よく見かける自動車を紹介した本。				900
512	幼児絵本シリーズ たまごのあかちゃん	理科	ページをめくるたびに、いろいろな卵から次々と動物が生まれてくる本。				900
513	幼児絵本シリーズ どうぶつのおかあさん	国語 道徳	いろいろな動物のおかあさんが、子どもを移動させる様子を描いた本。				900
コード 外	幼児絵本シリーズ ころころころ	国語 図画工作/ 美術	色玉が坂道や階段をころころところがっている様子を表した本。				900
552	みるずかん・かんじるずかん 世界のあいさつ	社会	いろいろな国のあいさつを絵と文で紹介した本。				1,300
554	かがくのとも絵本 かずのほん	算数/数学	1～10の数について、具体物と数字を対応させる本。				1,000
559	かがくのとも絵本 ほね	理科 保健体育	人間や動物の骨の役目について説明した本。				1,000
561	かがくのとも絵本 やさいでぺったん	生活 図画工作/ 美術	身近な野菜の断面を使ったスタンプ遊びが紹介された本。				1,000
574	福音館あかちゃんの絵本 どうぶつのおやこ	生活 国語 理科	動物の親子の様子が描かれている本。				900
585	福音館の科学シリーズ 野の草花	理科	身近にある野の草花の様子を、四季を通した絵と文で紹介した本。				1,400

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
588	こどものとも絵本 かさじぞう	国語 道徳	心の優しさが伝わるお馴染みの昔話を、落ち着いた雰囲気の色使いで描いた本。				1,000
589	こどものとも絵本 かわ	生活 社会 理科	山に降った雨や雪が川となり海へ着くまでの水の様子や役割などを学べる本。				1,000
594	こどものとも絵本 くるまはいくつ	算数／数学	一輪車、電車などの乗り物の車輪の数を数える本。				1,000
595	こどものとも絵本 たろうのおでかけ	生活 国語	たろうが友達の誕生日のお祝いに 行く道中に起こった、いろいろな出来事を描いた本。				1,000
596	こどものとも絵本 しょうぼうじどうしゃじふた	国語	消防自動車じふたを主人公にした本。				1,000
599	こどものとも絵本 サラダでげんき	生活 国語 職業・家庭 道徳	病気のお母さんのためにサラダを作り始めると、様々な動物たちが手伝いにやってくる。サラダを食べたお母さんがたちまち元気になる本。				1,000
616	世界傑作絵本シリーズ しずくのぼうけん	国語 理科	おぼさんのバケツから飛び出したしずくが冒険の旅に出る本。				1,100
623	日本傑作絵本シリーズ こんとあき	国語	あきとぬいぐるみのこんが、おぼあちゃんの家まで色々なハプニングを乗り越え旅行するお話の本。				1,300
631	日本傑作絵本シリーズ生きる	国語 道徳	谷川俊太郎氏の詩を通して、当たり前前の自然・日常について考える。詩をイメージした挿絵が豊富な本。				1,300
633	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐらのおおそうじ	国語	2匹のねずみが、自らほうきやぞうきんになりきって、大掃除をする話の本。				1,000
646	福音館の単行本 かがみのえほんふしぎなにじ	図画工作／ 美術 算数／数学 生活	左右のページが直角になるように開くと、いろいろな大きさの虹が立体的に見える本。				1,500
647	福音館の単行本 かがみのえほんきょうのおやつは	生活 国語 職業・家庭	開いたページを鏡のように映しながらホットケーキ作りを立体的に楽しむ本。				1,500
655	ばばあちゃんの絵本 よもぎだんご	生活 理科	子どもとおばあちゃんが、よもぎだんご作りをするお話の本。				1,000
684	こどものとも絵本 まどのむこうのくだものなあに？	生活 国語	くり抜きから果物の一部が見えていて、ページをめくると果物が大きく現れる本。				1,200
コード外	ぐるんぱのようちえん	国語 道徳	ひとりぼっちの泣き虫のぞうがいろいろな仕事にチャレンジする本。				800
コード外	日本傑作絵本シリーズ もけらもけら	国語	ユニークな擬態語とともに、つくしのような物体がのびてくる言葉のリズム遊び本。				1,200
コード外	こどものとも絵本 カニツンツン	国語	色彩のはっきりしたイラストに、リズムカルな言葉が書かれた本。				1,000
718	ごはん	生活 国語	明るいイラストで食べることへの興味や言葉の表出を促すことができる本。				1,400
<b>28-2 婦人之友社</b>							
A01	よくみるよくきくよくする絵本 たべものことからだ	生活 理科	人、動物、植物の食べ物は何か、食べるとどうなるかが学べる本。				900
001	こどもがつくるたのしいお料理	職業・家庭	絵と文で料理の作り方を紹介した本。				981
503	こどもがつくるたのしいお菓子	職業・家庭	42種類のお菓子や飲み物の作り方を絵と文で紹介した本。				981

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
<b>28-3 ブロンズ新社</b>							
コード外	おでこはめえほん2 はくぶつかん	生活 社会 国語	恐竜の角などが描かれたイラストを頭に乘せ、恐竜などに扮することができる本。				1,200
コード外	バスなのね	生活 国語	絵本を読みつつ「ごっこ遊び」を覚えたり言葉を覚えたりして想像を広げていく本。				850
コード外	くつしたくん	国語	簡単な文と絵で書かれた「くつしたくん」の本。				850
592	こねてのぼして	生活 図画工作/ 美術 国語	動作を表す言葉がイラストで紹介されている本。				980
コード外	ぼくはいたいどこにいるんだ	生活 国語 社会	地図を通して社会の仕組みや気持ちの表現の仕方を学ぶことができる本。				1,400
<b>28-4 文化学園文化出版局</b>							
E07	どうぶつあれあれえほん第4集 かくしたのだあれ	生活 算数/数学	示された図形を動物の絵の中から探しあてる本。				600
532	これしってるよ たべもの	生活	身近な食べ物や店の様子について描かれた本。				800
<b>28-6 文研出版</b>							
A16	ジョイフルえほん傑作集 りんごがドスーン	国語	大きなりんごが1つあり、そこに動物が集まってくるお話の本。				1,400
B05	みるみる絵本 もこもこ	国語	不思議な物体が誕生してから消滅するまでを、絵と擬態語で書かれた本。				1,500
<b>29-1 平凡社</b>							
B02	新版はじめましてにほんちず	生活 社会	地域や県ごとの地図や名産品がイラストや写真で理解できる本。				1,600
<b>30-2 ポプラ社</b>							
A01	あそびのひろば1 はんがあそび	図画工作/ 美術	身近にある様々な材料を使った版画を紹介した本。				1,600
A02	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント	図画工作/ 美術	あきびんや小石などを使って、プレゼントを簡単に作る方法を紹介した本。				1,600
A04	あそびのひろば4 はりえあそび	図画工作/ 美術	身近にある様々な材料を使い、貼り絵の作り方を紹介した本。				1,600
A08	あそびのひろば8 らくがきあそび	図画工作/ 美術	短い話を口ずさみながら直線や曲線を描く、らくがき遊びを紹介した本。				1,600
C03	ペーパーランド3 とびだすカード	図画工作/ 美術	開くといろいろな動物がとび出すカードの作り方を紹介した本。				1,600
C08	ペーパーランド8 おりがみえあそび	図画工作/ 美術	動物を中心に折り紙の折り方と、それを使って絵に発展させる表現を紹介した本。				1,600
D05	ねずみくんの絵本1 ねずみくんのチョッキ	国語	ねずみのチョッキを大きな動物たちが、次々と着ていくお話の本。				1,300
J01	クーとマーのおぼえるえほん1 ぼくのいろなあに	生活 図画工作/ 美術	パジャマを着替えて外に遊びに出かける様子を通して、衣服の鮮やかな色の説明をした本。				1,380
504	ねずみくんの絵本2 りんごがたべたいねずみくん	国語	高い木に実った赤いりんごを探るにはどうしたらいいのかを、ねずみくんが考えるお話の本。				1,300

図書コード	図書名	主に使用できる教科	内 容 等	付属品等			価格(円)
				CD	DVD	その他	
513	これなあに?かたぬきえほん2 のりものいろいろかくれんぼ	生活 図画工作/ 美術	乗り物をその特徴とともに型抜きクイズで紹介。乗り物と色の名称を日本語と英語で書いた本。				980
583	いのちを守る地震・防災の本1 じしんのえほん	生活 社会 理科	一人でいるときに地震がきたらどうしたらよいかを日常生活の場面ごとに学ぶ本。				1,200
<b>40-1 理論社</b>							
A01	あいうえおうさま	国語	平仮名を五十音順に配し、絵や文で紹介した本。				1,200
<b>51-4 アリス館</b>							
506	おべんとうの本1 ぼくのおべんとう	生活 国語	米飯のお弁当を食べる様子を、見開きいっぱいの絵と「ぼく」の言葉で表現した本。				880
543	ぼかぼかえほん あめぼったん	生活 国語	雨の日に散歩に出かけた女の子が、いろいろなものに出会うお話の本。				800
545	はみがきれいっしやしゅっぱつしんこう	生活 保健体育	歯ブラシを列車に、歯を駅に見立てて、歯磨きの時の口の中の様子を分かりやすく説明した本。				1,000
557	いろがみびりびりびったんこ	図画工作/ 美術	ちぎり絵の作り方が分かりやすく説明された本。				1,100
568	だいぶつさまのうんどうかい	国語 社会 保健体育	「大仏は大きい体」のほか、いろいろな仏さまの特徴が絵と文字で伝えられている本。				1,400
574	ぼかぼかえほん1 いちにのさんぼ	生活 国語	女の子が散歩に出かけて、いろいろなものに出会うお話の本。				800
コード外	おべんとうの本 わたしのおべんとう	生活 国語	サンドイッチのお弁当を食べる様子を、見開きいっぱいの絵と「わたし」の言葉で表現した本。				880
コード外	まあくんのパイパイあかちゃん シリーズ1 うんちがぼとん	生活 国語	基本的な生活習慣である排便の自立について絵と文で書かれた本。				800
コード外	ことばであそぼ1 くりくり	国語	「くり」ということばが展開していく、ことば遊びの本。				800
コード外	どうぶつたいじゅうそくてい	国語 算数/数学 生活 保健体育	動物たちの体重測定の様子が生き生きと描かれている本。				1,300
コード外	バスが来ましたよ	生活 社会 道徳	目の不自由な男性に対する女の子の小さな親切が次々と受け継がれていく本。				1,400
<b>51-10 あすなろ書房</b>							
516	「和」の行事えほん 春と夏の巻	生活 社会 理科 職業・家庭	日本の伝統行事や、気象、時候、旬の食べ物等について学ぶことができる本。				1,600
538	数え方のえほん	生活 算数/数学 理科	助数詞や、昔から日本で使われている数え方や物の単位について学ぶことができる本。				1,400
<b>55-12 音楽センター</b>							
523	楽譜集・クラスでうたうこどものうた 「音楽会のうた・行事のうた曲集」	音楽	全曲にコード付きメロディー譜とピアノ伴奏譜が付いており、中には手話やダンスなどの振り付けも図で示されている歌集。				1,333

図書 コード	図 書 名	主に使用 できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
<b>55-19 大泉書店</b>							
506	だいじだいじどーこだ？ はじめての「からだ」と「性」のえほん	生活 保健体育	体の大事な所が示されていて性に関する理解やからだを守る方法を知ることができる本。				1,200
<b>56-21 岳陽舎</b>							
504	はじめての発見37 いろの本	図画工作/ 美術	異なる色を合わせると違う色に変わるといふ不思議な体験ができる透明ページが付いた本。				1,500
<b>58-3 クレヨンハウス</b>							
コード 外	わらってるわらってる	生活 国語 図画工作/ 美術	「わらってる」顔が様々な描き方によって色彩豊かでダイナミックに描かれている。人や動物などの表情の豊かな笑顔を感じることができる文字のない本。				1,200
<b>60-2 佼成出版</b>							
519	十二支のかぞえうた	生活 国語 算数/数学	十二支の動物や季節の食べ物、時計の見方を学ぶことができる本。				1,300
コード 外	ほうれんそうカレーききいっぱつ！	生活 社会	商品の流通と食品ロスについて学ぶことができる本。				1,400
<b>61-11 サンマーク出版</b>							
504	いのちのまつり つながってる！	生活 道徳 保健体育	「へその緒」のつながりから、たくさんの命が今の自分につながっていることを学べる本。				1,500
<b>62-3 集英社</b>							
502	集英社版・学習漫画 日本の歴史できごと事典	社会	日本の歴史をふりがな付きの文字と絵、写真で説明した本。				1,500
<b>65-5 総合科学出版</b>							
コード 外	わくわく木考作 “楽しんで作れる木作品集”	職業・家庭	木工作品の作り方を製作過程にそってイラストで説明した本。				1,204
<b>66-11 大日本図書</b>							
508	いろいろバス	生活 国語 算数/数学 図画工作/ 美術	赤、黄、緑、黒のバスと同じ色の意外な登場人物が、次々とバスを乗り降りするお話の本。				1,300
<b>67-6 中央法規出版</b>							
501	「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう！	生活 社会 職業・家庭	知的障害・発達障害のある中高生に向け、「職業」や「仕事」について考えるために、具体例を中心に紹介した本。				1,500
<b>70-3 徳間書店</b>							
532	ぎゅっ	生活 国語	いろいろな動物の親子が「ぎゅっ」と抱きしめ合う心温まる本。				1,400
<b>70-13 童話館出版</b>							
501	気持ちの本	道徳	「うれしい」「悲しい」などの気持ちや、その気持ちの伝え方をまとめた本。				1,500

図書 コード	図 書 名	主に使用 できる教科	内 容 等	付属品等			価格 (円)
				CD	DVD	その他	
<b>72-21 日本習字普及協会</b>							
502	はじめてのかきかた幼児から小学生低 学年	国語	墨を使い、絵や文字を楽しみなが ら学び、書くことができるよう になる書写の本。				1,000
<b>77-13 BL出版</b>							
531	おへそのあな	生活 保健体育 道徳	出産間近の赤ちゃんが、お母さん のおなかの中から家族の様子を見 る本。				1,400
<b>78-2 富山房</b>							
502	てをつかう・くふうする4 やさいをそだてよう	生活 理科	野菜に興味をもち、科学肥料や殺 虫剤を使わず育てたくなる本。				1,400
<b>78-12 文溪堂</b>							
517	まるさんかくぞう	生活 算数／数学	言葉のリズムと色や形の中にある リズムが楽しく、認識しやすい色 と形、言葉で構成された本。				860
コード外	どこでもタクシー	生活 国語 算数／数学	タクシーで町を移動し、交通安全 や公共施設の利用について学ぶこ とができる本。				1,400
<b>80-6 ほるぷ出版</b>							
593	3びきのくま (新版)	国語 算数／数学	くまの日常生活に触れつつ、大小 や数の比較などを学ぶことができ る本。				1,600
<b>87-11 ユニバーサルデザイン絵本センター</b>							
504	ユニバーサルデザイン絵本4 チョウチョウのおやこ	生活 算数／数学 理科	飛ぶ練習をするのチョウチョウの 話を、文字と点字、点と線をさ わって学ぶことができる本。				545
505	ユニバーサルデザイン絵本5 なないろのクラ	国語	くらげのクラを主人公とした点字 付き絵本。点字の基本も学ぶこと ができる本。				800

生活					
出版社	図 書 コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
01-1	あかね書房	E01	けんちゃんとおそぼう1 のってのって		
01-1	あかね書房	E03	けんちゃんとおそぼう3 まねっこまねっこ		
01-1	あかね書房	F02	くりのきえんのおともだち2 あしたえんそくだから		
01-1	あかね書房	G04	からだのえほん4 からだにもしもし		
01-1	あかね書房	H01	かばくん・くらしのえほん1 かばくんのいちにち		
01-1	あかね書房	H02	かばくん・くらしのえほん2 かばくんのおかいもの		
01-1	あかね書房	504	けんちゃんとおそぼう2 でんぐりでんぐり		
01-1	あかね書房	507	からだのえほん2 すっきりうんち		
01-1	あかね書房	540	かえるえんみどりぐみ1 とけいのえほん いまなんじ		
01-1	あかね書房	544	エンとケラとブン		
02-1	岩崎書店	B03	知識の絵本 ひとのからだ		
02-1	岩崎書店	F08	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん		
02-1	岩崎書店	F12	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー		
02-1	岩崎書店	501	あそびの絵本 きりがみあそび		
02-1	岩崎書店	517	いわさきよみかかせ2012 (どうぶつのおはなし) りんごがひとつ		
02-1	岩崎書店	コード外	いのちのえほん24 はなちゃんの はやあるき はやあるき		
06-1	偕成社	D01	ノンタンあそぼうよ (1) ノンタンぶらんこのせて		
06-1	偕成社	D08	ノンタンあそぼうよ (8) ノンタンあわぶくぶくぶぷふう		
06-1	偕成社	J04	子どもの健康を考える絵本 (4) からだがすきなたべものなあに?		
06-1	偕成社	P02	赤ちゃん版ノンタン (2) ノンタンもぐもぐもぐ		
06-1	偕成社	Q03	子どもの生活 (3) マナーをきちんとおぼえよう!		
06-1	偕成社	Q06	子どもの生活 (6) じょうぶなからだになれるよ!		
06-1	偕成社	R01	あかちゃんのあそびえほん (1) ごあいさつあそび		
06-1	偕成社	R02	あかちゃんのあそびえほん (2) いないないばああそび		
06-1	偕成社	R03	あかちゃんのあそびえほん (3) いただきますあそび		
06-1	偕成社	R04	あかちゃんのあそびえほん (4) ひとりでうんちできるかな		
06-1	偕成社	R06	あかちゃんのあそびえほん (6) いいおへんじできるかな		
06-1	偕成社	S01	安全のしつけ絵本 (1) きをつけようね		
06-1	偕成社	T07	エリック・カールの絵本 できるかな?ーあたまからつまさきまでー		
06-1	偕成社	U01	五味太郎の絵本 わにさんどきつ はいしゃさんどきつ		
06-1	偕成社	V01	五味太郎・しかけ絵本 (1) きいろいのはちょうちょ		
06-1	偕成社	W01	木村裕一・しかけ絵本 (1) みんな みんな みーつけた		
06-1	偕成社	X01	坂本廣子のひとりでクッキング (1) 朝ごはんつくろう!		
06-1	偕成社	X02	坂本廣子のひとりでクッキング (2) 昼ごはんつくろう!		
06-1	偕成社	Y01	ともだちだいすき (2) おべんとうなあに?		
06-1	偕成社	Z01	子どものマナー図鑑 (1) ふだんの生活のマナー		
06-1	偕成社	509	ノンタンあそぼうよ (2) ノンタンおやすみなさい		

06-1	偕成社	511	ノントンあそぼうよ(4) ノントンおよぐのだいすき			
06-1	偕成社	513	ノントンあそぼうよ(9) ノントンのたんじょうび			
06-1	偕成社	514	ノントンあそぼうよ(10) ノントンボールまでまでまで			
06-1	偕成社	516	ノントンあそぼうよ(12) ノントンこちょこちょこちょ			
06-1	偕成社	531	日本の絵本 ぼくだけのこと			
06-1	偕成社	565	あかちゃんのあそびえほん(8) シャンプーだいすき			
06-1	偕成社	596	坂本廣子のひとりでクッキング(4) ばんごはんつくろう! 〈洋食・中華編〉			
06-1	偕成社	656	日本の絵本 ボクがつくった世界のおやつどうぞ!			
06-2	学研プラス	I01	あそびのおうさまずかん からだ増補改訂			
06-2	学研プラス	545	いっしょにあそぼ めのひもえほん しましまぐるぐる			
06-2	学研プラス	コード外	はじめてのちいさないきものしいくとかんさつ			
06-2	学研プラス	734	一生つかえる!おまもりルールえほんぼうさい			
06-2	学研プラス	コード外	一生つかえる!おまもりルールえほんぼうはん			
07-2	金の星社	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき!			
07-2	金の星社	574	プレーメンのおんがくたい			
07-2	金の星社	コード外	いもとようこ世界の名作絵本 まちのねずみといなかのねずみ			
07-2	金の星社	603	こうつうあんぜんどうするの?			
08-1	くもん出版	824	ひかりではっけん みえた!ジャングルのおく			
08-1	くもん出版	773	100円たんけん			
10-4	こぐま社	B01	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう			
10-4	こぐま社	G01	柳原良平のえほん かおかおどんなかお			
10-4	こぐま社	511	たのしいうたの絵本 いっしょにうたって!			
10-4	こぐま社	539	ぶうとびよんの絵本 なににしているなににしている			
10-5	小峰書店	B01	りかのこうさく1ねんせい			
10-5	小峰書店	F04	東京パノラマたんけん			
10-5	小峰書店	001	リサイクル工作ずかん			
10-8	合同出版	B01	絵でわかるこどものせいかつずかん1 みのまわりのきほん			
10-8	合同出版	B03	絵でわかるこどものせいかつずかん3 おでかけのきほん			
10-8	合同出版	531	絵でわかるこどものせいかつずかん2 しょくじのきほん			
11-1	さ・え・ら書房	527	母と子の手づくり教室 母と子のたのしい草木ぞめI			
11-1	さ・え・ら書房	532	母と子の手づくり教室 糸と布のたのしい手づくり教室			
11-4	三省堂	コード外	三省堂こども ひらがな絵じてん			
12-2	小学館	B11	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ			
12-2	小学館	643	デコボコえほん どうぶつ			
12-2	小学館	コード外	いちご			
14-3	日本発達障害連盟 (全日本手をつなぐ育成会)	A04	自立生活ハンドブック4 からだ!! げんき!?			
14-3	日本発達障害連盟 (全日本手をつなぐ育成会)	506	自立生活ハンドブック11 ひとりだち(改訂版)			
15-3	草思社	001	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと			
16-3	大日本絵画	528	しかけえほん いろんなみ			
16-3	大日本絵画	549	めくりしかけえほん いろんなやさしい			
20-1	童心社	E02	かこさとしからだの本2 たべもののたび			

20-1	童心社	H01	14ひきのシリーズ 14ひきのあさごはん			
20-1	童心社	H02	14ひきのシリーズ 14ひきのびくにつく			
20-1	童心社	544	かこさとしからだの本3 むしばミュージタンスのぼうけん			
20-1	童心社	579	14ひきのシリーズ 14ひきのせんたく			
20-1	童心社	658	松谷みよ子 あかちゃんの本 いないないばあ			
20-3	東京書店	001	やさしくおれる たのしいおりがみ			
20-4	戸田デザイン研究室	009	とけいのえほん			
21-1	永岡書店	コード外	木のえほん たべものだいすき			
25-1	のら書店	509	わらべうたであそびましょ!			
27-1	ひかりのくに	D01	202シリーズ たべもの202			
27-1	ひかりのくに	I04	改訂新版体験を広げるこどものずかん4 はなとやさい・くだもの			
27-1	ひかりのくに	I08	改訂新版体験を広げるこどものずかん8 あそびのずかん			
27-1	ひかりのくに	J04	はじめてのずかん4 やさいとくだもの			
27-1	ひかりのくに	K09	新装版 KIDS2112 たべものひゃっか			
27-1	ひかりのくに	013	あそびのうたのほんCDつき	○		
27-3	ひさかたチャイルド	A01	あかちゃんのための絵本 はみがきしゅわしゅわ			
28-1	福音館書店	B06	幼児絵本シリーズ くだもの			
28-1	福音館書店	B08	幼児絵本シリーズ やさい			
28-1	福音館書店	B09	幼児絵本シリーズ やさいのおなか			
28-1	福音館書店	E13	かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ新版			
28-1	福音館書店	E16	かがくのとも絵本 みんなうんち			
28-1	福音館書店	E18	かがくのとも絵本 かみコップでつくろう			
28-1	福音館書店	E20	かがくのとも絵本 しゃぼんだまとあそぼう			
28-1	福音館書店	G01	福音館の科学シリーズ 昆虫			
28-1	福音館書店	G10	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中			
28-1	福音館書店	H56	こどものとも絵本 はじめてのおつかい			
28-1	福音館書店	K01	日本傑作絵本シリーズ おふろだいすき			
28-1	福音館書店	L01	みぢかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園			
28-1	福音館書店	M06	みぢかなかがくシリーズ 町たんけん			
28-1	福音館書店	504	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) どうすればいいのかな?			
28-1	福音館書店	505	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) こんにちは			
28-1	福音館書店	507	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) いただきます			
28-1	福音館書店	509	幼児絵本シリーズ きんぎょがにげた			
28-1	福音館書店	561	かがくのとも絵本 やさいでぺったん			
28-1	福音館書店	574	福音館あかちゃんの絵本 どうぶつのおやこ			
28-1	福音館書店	589	こどものとも絵本 かわ			
28-1	福音館書店	595	こどものとも絵本 たろうのおでかけ			
28-1	福音館書店	599	こどものとも絵本 サラダでげんき			
28-1	福音館書店	646	福音館の単行本 かがみのえほん ふしぎなにじ			
28-1	福音館書店	647	福音館の単行本 かがみのえほんきょうのおやつは			
28-1	福音館書店	655	ばばあちゃんの絵本 よもぎだんご			
28-1	福音館書店	684	こどものとも絵本 まどのむこうのくだものなあに?			

28-1	福音館書店	718	ごはん			
28-2	婦人之友社	A01	よくみるよくきくよくする絵本 たべものからだ			
28-3	ブロンズ新社	コード外	おでこはめえほん2 はくぶつかん			
28-3	ブロンズ新社	コード外	バスなのね			
28-3	ブロンズ新社	592	こねてのばして			
28-3	ブロンズ新社	コード外	ぼくはいたいどこにいるんだ			
28-4	文化学園文化出版局	E07	どうぶつあれあれえほん第4集 かくしたのだあれ			
28-4	文化学園文化出版局	532	これしってるよ たべもの			
29-1	平凡社	B02	新版はじめましてにほんちず			
30-2	ポプラ社	J01	クーとマーのおぼえるえほん1 ぼくのいろなあに			
30-2	ポプラ社	513	これなあに?かたぬきえほん2 のりものいろいろかくれんぼ			
30-2	ポプラ社	583	いのちを守る地震・防災の本1 じしんのえほん			
51-4	アリス館	506	おべんとうの本1 ぼくのおべんとう			
51-4	アリス館	543	ぼかぼかえほん あめぼったん			
51-4	アリス館	545	はみがきれっしやしゅっぱつしんこう			
51-4	アリス館	コード外	おべんとうの本 わたしのおべんとう			
51-4	アリス館	コード外	まあくんのバイバイあかちゃん シリーズ1 うんちがぼとん			
51-4	アリス館	574	ぼかぼかえほん1 いちにのさんぼ			
51-4	アリス館	コード外	どうぶつたいじゅうそくてい			
51-4	アリス館	コード外	バスが来ましたよ			
51-10	あすなろ書房	516	「和」の行事えほん 春と夏の巻			
51-10	あすなろ書房	538	数え方のえほん			
55-19	大泉書店	506	だいじだいじどーこだ? はじめての「からだ」と「性」のえほん			
58-3	クレヨンハウス	コード外	わらってる わらってる			
60-2	佼成出版	519	十二支のかぞえうた			
60-2	佼成出版	コード外	ほうれんそうカレーききいっぱつ!			
61-11	サンマーク出版	504	いのちのまつり つながってる!			
66-11	大日本図書	508	いろいろバス			
67-6	中央法規出版	501	「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう!			
70-3	徳間書店	532	ぎゅっ			
77-13	BL出版	531	おへそのあな			
78-2	富山房	502	てをつかう・くふうする4 やさいをそだてよう			
78-12	文溪堂	517	まるさんかくぞう			
78-12	文溪堂	コード外	どこでもタクシー			
87-11	ユニバーサルデザイン絵本センター	504	ユニバーサルデザイン絵本4 チョウチョウのおやこ			

国語					
出版社	図書コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
01-1	あかね書房	E01	けんちゃんとおそぼう1	のってのって	
01-1	あかね書房	E03	けんちゃんとおそぼう3	まねっこまねっこ	
01-1	あかね書房	001	単行本	さわってあそぼう	ふわふわあひる
01-1	あかね書房	504	けんちゃんとおそぼう2	でんぐりでんぐり	
01-1	あかね書房	544	エンとケラとブン		
02-1	岩崎書店	E01	五味太郎のこぼとこぼの絵本	漢字の絵本	
02-1	岩崎書店	E03	五味太郎のこぼとこぼの絵本	こぼのあいうえお	
02-1	岩崎書店	517	いわさきよみきかせ2012	(どうぶつのおはなし)りんごがひとつ	
02-1	岩崎書店	527	えほん・ワンダーランド8	ともだちほしいな	おおかみくん
02-1	岩崎書店	コード外	いのちのえほん24	はなちゃんのはやあるきはやあるき	
06-1	偕成社	D01	ノンタンあそぼうよ(1)	ノンタンぶらんこのせて	
06-1	偕成社	D08	ノンタンあそぼうよ(8)	ノンタンあわぶくぶくぶぶぶ	
06-1	偕成社	H01	日本むかし話	おむすびころりん	
06-1	偕成社	O01	五味太郎・言葉図鑑(1)	うごきのことば	
06-1	偕成社	O03	五味太郎・言葉図鑑(3)	かざることば(A)	
06-1	偕成社	O05	五味太郎・言葉図鑑(5)	つなぎのことば	
06-1	偕成社	O06	五味太郎・言葉図鑑(6)	くらしのことば	
06-1	偕成社	O10	五味太郎・言葉図鑑(10)	なまえのことば	
06-1	偕成社	R01	あかちゃんのあそびえほん(1)	ごあいさつあそび	
06-1	偕成社	R03	あかちゃんのあそびえほん(3)	いただきますあそび	
06-1	偕成社	T01	エリック・カールの絵本	はらぺこあおむし	
06-1	偕成社	T02	エリック・カールの絵本	うたがみえる	きこえるよ
06-1	偕成社	T06	エリック・カールの絵本	月ようびはなにたべる?	-アメリカのわらべうた
06-1	偕成社	V01	五味太郎・しかけ絵本(1)	きいろいのはちょうちょ	
06-1	偕成社	W01	木村裕一・しかけ絵本(1)	みんな	みんな
06-1	偕成社	Y01	ともだちだいすき(2)	おべんとうなあに?	
06-1	偕成社	509	ノンタンあそぼうよ(2)	ノンタンおやすみなさい	
06-1	偕成社	511	ノンタンあそぼうよ(4)	ノンタンおよぐのだいすき	
06-1	偕成社	513	ノンタンあそぼうよ(9)	ノンタンのたんじょうび	
06-1	偕成社	514	ノンタンあそぼうよ(10)	ノンタンボール	までまでまで
06-1	偕成社	516	ノンタンあそぼうよ(12)	ノンタンこちょこちょこちょ	
06-1	偕成社	525	日本の絵本	しりとりあいうえお	
06-1	偕成社	531	日本の絵本	ぼくだけのこと	
06-1	偕成社	538	むかし話えほん	ないたあかおに	
06-1	偕成社	574	エリック・カールの絵本	ちいさいタネ	
06-1	偕成社	コード外	どうぶつさいばん	ライオンのしごと	
06-2	学研プラス	545	いっしょにあそぼ	ぬのひもえほん	しましまぐるぐる
06-2	学研プラス	642	PETITPOOKA	ぼうしとつたら	
06-2	学研プラス	654	小学生向辞典・事典	レインボーことば	絵じてん

07-2	金の星社	509	こねこちゃんえほん6 かぜひいちゃった			
07-2	金の星社	521	はじめての絵本たいむ つみき			
07-2	金の星社	523	新しいえほん とんとんとん			
07-2	金の星社	543	いもとようこ世界の名作絵本 おおきなかぶ			
07-2	金の星社	546	いもとようこ日本むかしばなし おむすびころりん			
07-2	金の星社	547	いもとようこ日本むかしばなし ももたろう			
07-2	金の星社	570	おおかみと7ひきのこやぎ			
07-2	金の星社	574	ブレーメンのおんがくたい			
07-2	金の星社	コード外	いもとようこ世界の名作絵本 まちのねずみといなかのねずみ			
07-2	金の星社	コード外	ふしぎなキャンディーやさん			
07-5	教育画劇	564	がまんのケーキ			
10-1	講談社	コード外	創作絵本 ぼくのくれよん			
10-1	講談社	コード外	創作絵本 空とぶライオン			
10-1	講談社	696	あるはれたひに			
10-2	好学社	A01	レオ・レオニの絵本 スイミー			
10-4	こぐま社	B01	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう			
10-4	こぐま社	B03	こぐまちゃんえほん第2集 こぐまちゃんのみずあそび			
10-4	こぐま社	B05	こぐまちゃんえほん第3集 しろくまちゃんのほっとけき			
10-4	こぐま社	D01	ことばあそびの絵本 ぶたたぬききつねねこ			
10-4	こぐま社	F02	馬場のぼるのえほん 11ひきのねこ			
10-4	こぐま社	502	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんどうぶつえん			
10-4	こぐま社	511	たのしいうたの絵本 いっしょにうたって!			
10-4	こぐま社	525	馬場のぼるの絵本 11ひきのねことぶた			
10-5	小峰書店	C01	くまたんのはじめてシリーズ よめるよよめるよあいうえお			
11-4	三省堂	コード外	三省堂こども ひらがな絵じてん			
12-2	小学館	643	デコボコえほん どうぶつ			
13-2	鈴木出版	コード外	たんぼぼえほんシリーズ にんじんとごぼうとだいこん			
15-3	草思社	コード外	子ども版声に出して読みたい日本語6 春はあけぼの祇園精舎の鐘の声(古文)			
15-3	草思社	コード外	子ども版声に出して読みたい日本語3 朋有り遠方より来たる			
16-3	大日本絵画	528	しかけえほん いろんなみ			
16-3	大日本絵画	549	めくりしかけえほん いろんなやさい			
16-4	太郎次郎社	A01	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク1 基本漢字あそび			
16-4	太郎次郎社	A02	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク2 あわせ漢字あそび			
20-1	童心社	H02	14ひきのシリーズ 14ひきのびくにつく			
20-1	童心社	L01	ピーマン村の絵本たち さつまのおいも			
20-1	童心社	L06	ピーマン村の絵本たち よーいどん!			
20-1	童心社	515	ピーマン村の絵本たち えんそくバス			
20-1	童心社	580	絵本・ちいさななかまたち はたけのともだち			
20-1	童心社	658	松谷みよ子 あかちゃんの本 いないないばあ			
20-1	童心社	コード外	ピーマン村の絵本たち おばけなんてこわくない			
20-1	童心社	685	松谷みよ子 あかちゃんの本 のせてのせて			

20-1	童心社	623	くれよんのくろくん			
20-4	戸田デザイン研究室	507	世界のことばあそびえほん			
20-4	戸田デザイン研究室	509	風の子しりと			
20-4	戸田デザイン研究室	511	22の色			
20-5	同成社	A01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)			
20-5	同成社	A02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)			
20-5	同成社	A03	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)			
20-5	同成社	A04	ゆっくり学ぶ子のための国語4			
20-5	同成社	B01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1 (改訂版) (表象形成・音韻形成・発声・発音)			
20-5	同成社	B02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2 (改訂版) (ひらがなの読み書き)			
20-7	東洋館出版社	002	くらしに役立つ国語			
27-1	ひかりのくに	B10	認識絵本10 おおきいちいさい			
27-2	評論社	B01	しかけ絵本の本棚 コロちゃんはどこ？			
27-2	評論社	552	児童図書館・絵本の部屋 わすれられないおくりもの			
27-2	評論社	563	はじめてえいごでよむおはなし おしゃべりレオくん やってきた！			
28-1	福音館書店	B09	幼児絵本シリーズ やさいのおなか			
28-1	福音館書店	H13	こどものとも絵本 ぞうくんのさんぽ			
28-1	福音館書店	H21	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら			
28-1	福音館書店	H25	こどものとも絵本 そらいろのたね			
28-1	福音館書店	H26	こどものとも絵本 おおきなかぶ			
28-1	福音館書店	J01	世界傑作絵本シリーズ てぶくろ			
28-1	福音館書店	J02	世界傑作絵本シリーズ ブレーメンのおんがくたい			
28-1	福音館書店	J03	世界傑作絵本シリーズ 三びきのやぎのらがらどん			
28-1	福音館書店	K01	日本傑作絵本シリーズ おふろだいすき			
28-1	福音館書店	K03	日本傑作絵本シリーズ ドオン！			
28-1	福音館書店	508	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) よういどん			
28-1	福音館書店	510	幼児絵本シリーズ ずかん・じどうしゃ			
28-1	福音館書店	513	幼児絵本シリーズ どうぶつのおかあさん			
28-1	福音館書店	コード外	幼児絵本シリーズ ころころころ			
28-1	福音館書店	574	福音館あかちゃんの絵本 どうぶつのおやこ			
28-1	福音館書店	588	こどものとも絵本 かさじぞう			
28-1	福音館書店	595	こどものとも絵本 たろうのおでかけ			
28-1	福音館書店	596	こどものとも絵本 しょうぼうじどうしゃじふた			
28-1	福音館書店	599	こどものとも絵本 サラダでげんき			
28-1	福音館書店	616	世界傑作絵本シリーズ しずくのぼうけん			
28-1	福音館書店	623	日本傑作絵本シリーズ こんとあき			
28-1	福音館書店	631	日本傑作絵本シリーズ 生きる			
28-1	福音館書店	633	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐらのおおそうじ			
28-1	福音館書店	647	福音館の単行本 かがみのえほんきょうのおやつは			
28-1	福音館書店	684	こどものとも絵本 まどのむこうのくだものなあに？			

28-1	福音館書店	コード外	ぐるんぱのようちえん			
28-1	福音館書店	コード外	日本傑作絵本シリーズ もけらもけら			
28-1	福音館書店	コード外	こどものとも絵本 カニツツン			
28-1	福音館書店	718	ごはん			
28-3	ブロンズ新社	コード外	おでこはめえほん2 はくぶつかん			
28-3	ブロンズ新社	コード外	バスなのね			
28-3	ブロンズ新社	コード外	くつしたくん			
28-3	ブロンズ新社	592	こねてのばして			
28-3	ブロンズ新社	コード外	ぼくはいたいどこにいるんだ			
28-6	文研出版	A16	ジョイフルえほん傑作集 りんごがドスーン			
28-6	文研出版	B05	みるみる絵本 もこもこもこ			
30-2	ポプラ社	D05	ねずみくんの絵本1 ねずみくんのチョッキ			
30-2	ポプラ社	504	ねずみくんの絵本2 りんごがたべたいねずみくん			
40-1	理論社	A01	あいうえおうさま			
51-4	アリス館	506	おべんとうの本1 ぼくのおべんとう			
51-4	アリス館	543	ぼかぼかえほん あめぼったん			
51-4	アリス館	コード外	おべんとうの本 わたしのおべんとう			
51-4	アリス館	コード外	まあくんのバイバイあかちゃん シリーズ1 うんちがぼとん			
51-4	アリス館	コード外	ことばであそぼ1 くりくり			
51-4	アリス館	574	ぼかぼかえほん1 いちにのさんぼ			
51-4	アリス館	コード外	どうぶつたいじゅうそくてい			
51-4	アリス館	568	だいぶつさまのうんどうかい			
58-3	クレヨンハウス	コード外	わらってる わらってる			
60-2	佼成出版	519	十二支のかぞえうた			
66-11	大日本図書	508	いろいろバス			
70-3	徳間書店	532	ぎゅっ			
72-21	日本習字普及協会	502	はじめてのかきかた幼児から小学生低学年			
78-12	文溪堂	コード外	どこでもタクシー			
80-6	ほるぷ出版	593	3びきのくま			
87-11	ユニバーサルデザイン絵本センター	505	ユニバーサルデザイン絵本5 なないろのクラ			

社会					
出版社	図書コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
06-1 偕成社	S01	安全のしつけ絵本(1) きをつけようね			
06-1 偕成社	Z01	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー			
06-1 偕成社	531	日本の絵本 ぼくだけのこと			
06-1 偕成社	656	日本の絵本 ボクがつくった世界のおやつどうぞ!			
06-2 学研プラス	734	一生つかえる!おまもりルールえほんぼうさい			
06-2 学研プラス	コード外	一生つかえる!おまもりルールえほんぼうはん			
07-2 金の星社	504	パートンののりものえほん でんしゃ			
13-2 鈴木出版	562	ようこそ!ここはみんなのがっこうだよ			
14-3 日本発達障害連盟 (全日本手をつなぐ育成会)	506	自立生活ハンドブック11 ひとりだち(改訂版)			
15-3 草思社	001	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと			
20-1 童心社	コード外	世界の「おはよう」			
20-4 戸田デザイン研究室	507	世界のことばあそびえほん			
20-7 東洋館出版社	001	くらしに役立つ社会			
20-7 東洋館出版社	513	くらしに役立つソーシャルスキル			
22-3 日本教育研究出版	507	ひとりだちするための進路学習			
28-1 福音館書店	G10	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中			
28-1 福音館書店	M06	みぢかなかがくシリーズ 町たんけん			
28-1 福音館書店	510	幼児絵本シリーズ ずかん・じどうしゃ			
28-1 福音館書店	552	みるずかん・かんじるずかん 世界のあいさつ			
28-1 福音館書店	589	こどものとも絵本 かわ			
28-3 ブロンズ新社	コード外	おでこはめえほん2 はくぶつかん			
28-3 ブロンズ新社	コード外	ぼくはいつたいどこにいるんだ			
29-1 平凡社	B02	新版はじめましてにほんちず			
30-2 ポプラ社	583	いのちを守る地震・防災の本1 じしんのえほん			
51-4 アリス館	568	だいぶつさまのうんどうかい			
51-4 アリス館	コード外	バスが来ましたよ			
51-10 あすなる書房	516	「和」の行事えほん 春と夏の巻			
60-2 佼成出版	コード外	ほうれんそうカレーききいっぱつ!			
62-3 集英社	502	集英社版・学習漫画 日本の歴史できごと事典			
67-6 中央法規出版	501	「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう!			

算数／数学					
出版社	図書コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
01-1	あかね書房	001	単行本 さわってあそぼう ふわふわあひる		
01-1	あかね書房	540	かえるえんみどりぐみ1 とけいのえほん いまなんじ		
02-1	岩崎書店	E04	五味太郎のこぼとかずの絵本 かずの絵本		
02-1	岩崎書店	E05	五味太郎のこぼとかずの絵本 すうじの絵本		
02-1	岩崎書店	517	いわさきよみきかせ2012 (どうぶつのおはなし) りんごがひとつ		
04-1	絵本館	A10	五味太郎の絵本10 かたち		
04-1	絵本館	D02	五味太郎の絵本 かずのえほん1・2・3		
06-1	偕成社	A02	エリックカールかずのほん 1, 2, 3 どうぶつえんへ		
07-2	金の星社	B02	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのいち・に・さん		
07-2	金の星社	B03	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのまる・さんかく・しかく		
07-2	金の星社	521	はじめての絵本たいむ つみき		
07-2	金の星社	523	新しいえほん とんとんとん		
08-1	くもん出版	773	100円たんけん		
10-4	こぐま社	C01	ぼうとびよんのえほん おんなじおんなじ		
10-4	こぐま社	E01	こぐまちゃんえほん別冊 さよならさんかく		
10-5	小峰書店	C02	くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい1・2・3		
12-2	小学館	B02	21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん		
12-2	小学館	Z01	デコボコえほん かずをかぞえよう!		
13-2	鈴木出版	509	知育えほん かぞえておぼえるかずのえほん		
20-1	童心社	A01	かずのほん1 どっちがたくさん		
20-1	童心社	A02	かずのほん2 0から10まで		
20-1	童心社	A03	かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん		
20-4	戸田デザイン研究室	009	とけいのえほん		
20-5	同成社	C01	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎、比較、なかま集め)		
20-5	同成社	C02	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1～5の数、5までのたし算)		
20-5	同成社	C03	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6～9のたし算、ひき算、位取り)		
20-5	同成社	C04	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)		
20-5	同成社	C05	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算)		
20-7	東洋館出版社	003	くらしに役立つ数学		
22-3	日本教育研究出版	A02	ひとりだちするための算数・数学		
27-1	ひかりのくに	B05	認識絵本5 いくつかな		
27-3	ひさかたチャイルド	B02	ミーミとクークのえほん ミーミとクークの1・2・3		
28-1	福音館書店	554	かがくのとも絵本 かずのほん		
28-1	福音館書店	594	こどものとも絵本 くるまはいくつ		
28-1	福音館書店	646	福音館の単行本 かがみのえほん ふしぎなにじ		
28-4	文化学園文化出版局	E07	どうぶつあれあれえほん第4集 かくしたのだけ		
51-4	アリス館	コード外	どうぶつたいじゅうそくてい		

51-10 あすなろ書房	538	数え方のえほん			
60-2 佼成出版	519	十二支のかぞえうた			
66-11 大日本図書	508	いろいろバス			
78-12 文溪堂	517	まるさんかくぞう			
78-12 文溪堂	コード外	どこでもタクシー			
80-6 ほるぷ出版	593	3びきのくま			
87-11 ユニバーサルデザイン絵本センター	504	ユニバーサルデザイン絵本4 チョウチョウのおやこ			

理科					
出版社	図書コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
02-1 岩崎書店	F08	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん			
02-1 岩崎書店	F12	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん 一野の花と虫たち			
06-2 学研プラス	I01	あそびのおうさまずかん からだ増補改訂			
06-2 学研プラス	コード外	はじめてのちいさないきものしいくとかんさつ			
07-2 金の星社	E01	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなってるいの？			
07-2 金の星社	506	やさしいからだのえほん3 ほねはどうしてかたいの？			
08-1 くもん出版	824	ひかりではっけん みえた！ジャングルのおく			
10-5 小峰書店	B01	りかのこうさく1ねんせい			
12-2 小学館	コード外	いちご			
16-3 大日本絵画	528	しかけえほん いろいろなみ			
16-3 大日本絵画	549	めくりしかけえほん いろいろなやさい			
20-1 童心社	E02	かこさとしからだの本2 たべもののたび			
20-1 童心社	544	かこさとしからだの本3 むしばミュータンスのぼうけん			
20-4 戸田デザイン研究室	010	昆虫とあそぼう			
22-3 日本教育研究出版	コード外	ひとりだちするための理科			
27-1 ひかりのくに	I01	改訂新版体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん			
27-1 ひかりのくに	I04	改訂新版体験を広げるこどものずかん4 はなとやさい・くだもの			
27-1 ひかりのくに	I09	改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう			
27-1 ひかりのくに	J04	はじめてのずかん4 やさいとくだもの			
28-1 福音館書店	B06	幼児絵本シリーズ くだもの			
28-1 福音館書店	B08	幼児絵本シリーズ やさい			
28-1 福音館書店	E02	かがくのとも絵本 たべられるしょくぶつ			
28-1 福音館書店	E20	かがくのとも絵本 しゃぼんだまとあそぼう			
28-1 福音館書店	G01	福音館の科学シリーズ 昆虫			
28-1 福音館書店	G03	福音館の科学シリーズ 地球			
28-1 福音館書店	512	幼児絵本シリーズ たまごのあかちゃん			
28-1 福音館書店	559	かがくのとも絵本 ほね			
28-1 福音館書店	574	福音館あかちゃんの絵本 どうぶつのおやこ			
28-1 福音館書店	585	福音館の科学シリーズ 野の草花			
28-1 福音館書店	589	こどものとも絵本 かわ			
28-1 福音館書店	616	世界傑作絵本シリーズ しずくのぼうけん			
28-1 福音館書店	655	ばばあちゃんの絵本 よもぎだんご			
28-2 婦人之友社	A01	よくみるよくきくよくする絵本 たべものとかからだ			
30-2 ポプラ社	583	いのちを守る地震・防災の本1 じしんのえほん			
51-10 あすなろ書房	516	「和」の行事えほん 春と夏の巻			
51-10 あすなろ書房	538	数え方のえほん			
78-2 富山房	502	てをつかう・くふうする4 やさいをそだてよう			
87-11 ユニバーサルデザイン絵本センター	504	ユニバーサルデザイン絵本4 チョウチョウのおやこ			

音楽					
出版社	図 書 コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
06-1 偕成社	T02	エリック・カールの絵本 うたがみえる きこえるよ			
07-2 金の星社	530	音のでる絵本 おとのでる♪てあそびうたえほん			○
07-4 教育芸術社	526	MY SONG クラス合唱用7訂版			
10-4 こぐま社	511	たのしいうたの絵本 いっしょにうたって!			
14-4 成美堂出版	002	DVDでひける! はじめてのピアノえほん2 たのしいピアノのうた		○	
20-2 ドレミ楽譜出版社	001	やさしい こどものうたとあそび			
20-7 東洋館出版社	510	くらしに役立つ音楽			
25-1 のら書店	509	わらべうたであそびましょ!			
27-1 ひかりのくに	F01	改訂新版どうようえほん1			
27-1 ひかりのくに	F02	改訂新版どうようえほん2			
27-1 ひかりのくに	F03	改訂新版どうようえほん3			
27-1 ひかりのくに	001	たのしいてあそびうたえほん			
27-1 ひかりのくに	013	あそびのうたのほんCDつき	○		
28-1 福音館書店	K02	日本傑作絵本シリーズ みんなであそぶわらべうた			
28-1 福音館書店	K03	日本傑作絵本シリーズ ドオン!			
55-12 音楽センター	523	CD・クラスでうたうこどものうた 音楽会のうた・行事のうた曲集			

図画工作／美術						
出版社	図 書 コード	図書名	付属品等			
			CD	DVD	その他	
01-1	あかね書房	001	単行本 さわってあそぼう ふわふわあひる			
02-1	岩崎書店	A06	あそびの絵本 ねんどあそび			
02-1	岩崎書店	A07	あそびの絵本 クレヨンあそび			
02-1	岩崎書店	A08	あそびの絵本 紙ねんどあそび			
02-1	岩崎書店	A17	あそびの絵本 えのぐあそび			
02-1	岩崎書店	A23	あそびの絵本 えかきあそび			
02-1	岩崎書店	501	あそびの絵本 きりがみあそび			
04-1	絵本館	A09	五味太郎の絵本9 いろ			
06-1	偕成社	T03	エリック・カールの絵本 (ぬりえ絵本) わたしだけのはらぺこあおむし			
06-1	偕成社	T04	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなにみてるの?			
06-1	偕成社	T05	エリック・カールの絵本 (ぬりえ絵本) ごちゃまぜカメラオン			
06-2	学研プラス	O02	あそびのおうさまBOOK はって			
10-1	講談社	コード外	創作絵本 ぼくのくれよん			
10-4	こぐま社	G01	柳原良平のえほん かおかおどんなかお			
10-5	小峰書店	001	リサイクル工作ずかん			
11-1	さ・え・ら書房	C08	たのしい工作教室 木のぞうけい教室			
11-1	さ・え・ら書房	529	たのしい工作教室 ダンボールのたのしい工作教室			
16-3	大日本絵画	524	しかけえほん びっくりいろあそび			
16-3	大日本絵画	528	しかけえほん いろんなみ			
20-1	童心社	623	くれよんのくろくん			
20-4	戸田デザイン研究室	008	6つの色			
20-4	戸田デザイン研究室	511	22の色			
21-1	永岡書店	コード外	木のえほん たべものだいすき			
27-1	ひかりのくに	I08	改訂新版体験を広げるこどものずかん8 あそびのずかん			
27-3	ひさかたチャイルド	B01	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ			
28-1	福音館書店	B09	幼児絵本シリーズ やさいのおなか			
28-1	福音館書店	E14	かがくのとも絵本 しんぶんしでつくろう			
28-1	福音館書店	E15	かがくのとも絵本 かみであそぼう きる・おる			
28-1	福音館書店	E18	かがくのとも絵本 かみコップでつくろう			
28-1	福音館書店	509	幼児絵本シリーズ きんぎょがにげた			
28-1	福音館書店	コード外	幼児絵本シリーズ ころころころ			
28-1	福音館書店	561	かがくのとも絵本 やさいでぺったん			
28-1	福音館書店	646	福音館の単行本 かがみのえほん ふしぎなにじ			
28-3	ブロンズ新社	592	こねてのばして			
30-2	ポプラ社	A01	あそびのひろば1 はんがあそび			
30-2	ポプラ社	A02	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント			
30-2	ポプラ社	A04	あそびのひろば4 はりえあそび			
30-2	ポプラ社	A08	あそびのひろば8 らくがきあそび			

30-2	ポプラ社	C03	ペーパーランド3 とびだすカード			
30-2	ポプラ社	C08	ペーパーランド8 おりがみえあそび			
30-2	ポプラ社	J01	クーとマーのおぼえるえほん1 ぼくのいろなあに			
30-2	ポプラ社	513	これなあに?かたぬきえほん2 のりものいろいろかくれんぼ			
51-4	アリス館	557	いろがみびりびりびったんこ			
56-21	岳陽舎	504	はじめての発見37 いろの本			
58-3	クレヨンハウス	コード外	わらってる わらってる			
66-11	大日本図書	508	いろいろバス			

保健体育					
出版社	図書コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
01-1 あかね書房	G04	からだのえほん4 からだにもしもし			
01-1 あかね書房	507	からだのえほん2 すつきりうんち			
02-1 岩崎書店	B03	知識の絵本 ひとのからだ			
06-1 偕成社	J05	子どもの健康を考える絵本(5) こんなときどうするの?			
06-1 偕成社	Q06	子どもの生活(6) じょうぶなからだになれるよ!			
06-1 偕成社	U01	五味太郎の絵本 わにさんどきつ はいしゃさんどきつ			
06-2 学研プラス	I01	あそびのおうさまずかん からだ増補改訂			
07-2 金の星社	E01	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?			
07-2 金の星社	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき!			
07-2 金の星社	506	やさしいからだのえほん3 ほねはどうしてかたいの?			
07-2 金の星社	613	やさしくわかるびょうきのえほん どうして しんがたコロナになるの?			
10-8 合同出版	B01	絵でわかるこどものせいかつずかん1 みのまわりのきほん			
10-8 合同出版	B03	絵でわかるこどものせいかつずかん3 おでかけのきほん			
10-8 合同出版	531	絵でわかるこどものせいかつずかん2 しょくじのきほん			
12-2 小学館	B11	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ			
14-3 日本発達障害連盟 (全日本手をつなぐ育成会)	A04	自立生活ハンドブック4 からだ!! げんき!?			
14-3 日本発達障害連盟 (全日本手をつなぐ育成会)	506	自立生活ハンドブック11 ひとりだち(改訂版)			
20-1 童心社	E02	かこさとしからだの本2 たべもののたび			
20-1 童心社	544	かこさとしからだの本3 むしばミュージアムのぼうけん			
27-1 ひかりのくに	I09	改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう			
28-1 福音館書店	E13	かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ新版			
28-1 福音館書店	559	かがくのとも絵本 ほね			
51-4 アリス館	545	はみがきれいしやしゅっぱつしんこう			
51-4 アリス館	568	だいぶつさまのうんどうかい			
51-4 アリス館	コード外	どうぶつたいじゅうそくてい			
55-19 大泉書店	506	だいじだいじどーこだ? はじめての「からだ」と「性」のえほん			
61-11 サンマーク出版	504	いのちのまつり つながってる!			
77-13 BL出版	531	おへそのあな			

職業・家庭					
出版社	図書コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
06-1 偕成社	J04	子どもの健康を考える絵本(4) からだがすきなたべものなあに?			
06-1 偕成社	X01	坂本廣子のひとりでクッキング(1) 朝ごはんつくろう!			
06-1 偕成社	X02	坂本廣子のひとりでクッキング(2) 昼ごはんつくろう!			
06-1 偕成社	596	坂本廣子のひとりでクッキング(4) ばんごはんつくろう! 〈洋食・中華編〉			
06-1 偕成社	656	日本の絵本 ボクがつくった世界のおやつどうぞ!			
07-2 金の星社	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき!			
08-1 くもん出版	773	100円たんけん			
10-8 合同出版	B03	絵でわかるこどものせいかつずかん3 おでかけのきほん			
10-8 合同出版	531	絵でわかるこどものせいかつずかん2 しょくじのきほん			
11-1 さ・え・ら書房	527	母と子の手づくり教室 母と子のたのしい草木ぞめI			
11-1 さ・え・ら書房	532	母と子の手づくり教室 糸と布のたのしい手づくり教室			
14-3 日本発達障害連盟 (全日本手をつなぐ育成会)	A05	自立生活ハンドブック5 ぼなべていどうぞめしあがれ			
14-3 日本発達障害連盟 (全日本手をつなぐ育成会)	A08	自立生活ハンドブック8 (食) しょく			
15-3 草思社	001	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと			
16-3 大日本絵画	549	めぐりしかけえほん いろいろなやさい			
20-7 東洋館出版社	513	くらしに役立つソーシャルスキル			
21-1 永岡書店	コード外	木のえほん たべものだいすき			
22-3 日本教育研究出版	507	ひとりだちするための進路学習			
22-3 日本教育研究出版	508	ひとりだちするための調理学習			
28-1 福音館書店	E19	かがくのとも絵本 平野レミのおりょうりブック			
28-1 福音館書店	G10	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中			
28-1 福音館書店	599	こどものとも絵本 サラダでげんき			
28-1 福音館書店	647	福音館の単行本 かがみのえほんきょうのおやつは			
28-2 婦人之友社	001	こどもがつくるたのしいお料理			
28-2 婦人之友社	503	こどもがつくるたのしいお菓子			
51-10 あすなろ書房	516	「和」の行事えほん 春と夏の巻			
65-5 総合科学出版	コード外	わくわく木考作 “楽しんで作れる木作品集”			
67-6 中央法規出版	501	「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう!			

外国語					
出版社	図 書 コード	図書名	付属品等		
			CD	DVD	その他
02-1 岩崎書店	E02	五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC			
05-1 大阪教育図書	001	からだで学ぶ英語教室			
06-2 学研プラス	654	小学生向辞典・事典 レインボーことば絵じてん			
08-1 くもん出版	585	はじめての英和じてん改訂版			
13-2 鈴木出版	562	ようこそ！ここはみんなのがっこうだよ			
14-4 成美堂出版	007	CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話	○		
16-3 大日本絵画	524	しかけえほん びっくりいろあそび			
20-1 童心社	コード外	世界の「おはよう」			
20-4 戸田デザイン研究室	001	和英えほん			
20-4 戸田デザイン研究室	507	世界のことばあそびえほん			
25-1 のら書店	511	どうぶつABCえほん			
27-2 評論社	563	はじめてえいごでよむおはなし おしゃべりレオくんやってきました！			

道徳						
出版社	図書コード	図書名	付属品等			
			CD	DVD	その他	
01-1	あかね書房	544	エンとケラとブン			
02-1	岩崎書店	527	えほん・ワンダーランド8 ともだちほしいな おおかみくん			
02-1	岩崎書店	コード外	いのちのえほん24 はなちゃんの はやあるき はやあるき			
06-1	偕成社	D01	ノンタンあそぼうよ(1) ノンタンぶらんこのせて			
06-1	偕成社	H01	日本むかし話 おむすびころりん			
06-1	偕成社	513	ノンタンあそぼうよ(9) ノンタンのたんじょうび			
06-1	偕成社	531	日本の絵本 ぼくだけのこと			
06-1	偕成社	574	エリック・カールの絵本 ちいさいタネ			
06-1	偕成社	656	日本の絵本 ボクがつくった世界のおやつどうぞ!			
06-1	偕成社	コード外	どうぶつさいばん ライオンのしごと			
07-2	金の星社	546	いもとようこ日本むかしばなし おむすびころりん			
07-2	金の星社	574	ブレーメンのおんがくたい			
07-2	金の星社	603	こうつうあんぜんどうするの?			
07-5	教育画劇	564	がまんのケーキ			
10-1	講談社	コード外	創作絵本 空とぶライオン			
10-1	講談社	696	あるはれたひに			
10-2	好学社	A01	レオ・レオニの絵本 スイミー			
10-4	こぐま社	B01	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう			
13-2	鈴木出版	562	ようこそ!ここはみんなのがっこうだよ			
15-3	草思社	001	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと			
20-1	童心社	H01	14ひきのシリーズ 14ひきのあさごはん			
20-1	童心社	579	14ひきのシリーズ 14ひきのせんたく			
20-1	童心社	623	くれよんのくろくん			
20-7	東洋館出版社	513	くらしに役立つソーシャルスキル			
27-2	評論社	552	児童図書館・絵本の部屋 わすれられないおくりもの			
28-1	福音館書店	J02	世界傑作絵本シリーズ ブレーメンのおんがくたい			
28-1	福音館書店	J03	世界傑作絵本シリーズ 三びきのやぎのがらがらどん			
28-1	福音館書店	505	幼児絵本シリーズ(くまくんの絵本) こんにちは			
28-1	福音館書店	507	幼児絵本シリーズ(くまくんの絵本) いただきますあす			
28-1	福音館書店	513	幼児絵本シリーズ どうぶつのおかあさん			
28-1	福音館書店	588	こどものとも絵本 かさじぞう			
28-1	福音館書店	599	こどものとも絵本 サラダでげんき			
28-1	福音館書店	631	日本傑作絵本シリーズ 生きる			
28-1	福音館書店	コード外	ぐるんぱのようちえん			
51-4	アリス館	コード外	バスが来ましたよ			
61-11	サンマーク出版	504	いのちのまつり つながってる!			
70-13	童話館出版	501	気持ちの本			
77-13	BL出版	531	おへそのあな			

## 特別支援教育関係文部科学省著作教科書

### 特別支援学校小学部視覚障害者用（点字版）

国語	国語	こくご	1年-点字導入編	1年-1・2	2年-1・2・3・4			
		国語			3年-1・2・3・4	4年-1・2・3・4	5年-1・2・3・4	6年-1・2・3・4
社会	社会	社会			3年-1・2・3・4	4年-1・2・3・4・5	5年-1・2・3・4・5・6・7	6年-1・2・3・4・5・6・7・8
算数	算数	さんすう	1年-触って学ぶ導入編 1・2・3・4・5・6・7	2年-1・2・3・4・5・6・7・8 珠算編1・2	3年-1・2・3・4・5・6・7・8・9			
		算数				4年-1・2・3・4・5・6・7・8・9	5年-1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11	6年-1・2・3・4・5・6・7・8・9
理科	理科	理科			3年-1・2・3・4・5・6	4年-1・2・3・4・5・6	5年-1・2・3・4・5・6	6年-1・2・3・4・5・6
外国語	英語	英語					5年-1・2・3・4	6年-1・2・3・4
特別の教科 道徳	道徳	どうとく	1年-1・2	2年-1・2	3年-1・2			
		道徳				4年-1・2	5年-1・2	6年-1・2

### 特別支援学校中学部視覚障害者用（点字版）

国語	国語	国語	1年	2年	3年
社会	社会(地理的分野)	社会(地理)	1年~2年		
	社会(歴史的分野)	社会(歴史)	1年~3年		
	社会(公民的分野)	社会(公民)			3年
数学	数学	数学	1年	2年	3年
理科	理科	理科	1年	2年	3年
外国語	英語	英語	1年	2年	3年
特別の教科 道徳	道徳	道徳	1年	2年	3年

### 特別支援学校小学部聴覚障害者用

国語	言語指導	こくご ことばのべんきょう	一ねん	二ねん	三ねん		
		国語 ことばのれんしゅう				四年	
		国語 ことばの練習					五年

### 特別支援学校中学部聴覚障害者用

国語	言語	国語 言語編	1年～3年
----	----	--------	-------

### 特別支援学校小学部知的障害者用

国語	こくご ☆	こくご ☆☆	こくご ☆☆☆	1年～6年
算数	さんすう ☆	さんすう ☆☆(1)・(2)	さんすう ☆☆☆	1年～6年
生活	せいかつ ☆	せいかつ ☆☆	せいかつ ☆☆☆	1年～6年
音楽	おんがく ☆	おんがく ☆☆	おんがく ☆☆☆	1年～6年

### 特別支援学校中学部知的障害者用

国語	国語 ☆☆☆☆	国語 ☆☆☆☆☆	1年～3年
社会	社会 ☆☆☆☆	社会 ☆☆☆☆☆	1年～3年
数学	数学 ☆☆☆☆	数学 ☆☆☆☆☆	1年～3年
理科	理科 ☆☆☆☆	理科 ☆☆☆☆☆	1年～3年
音楽	音楽 ☆☆☆☆	音楽 ☆☆☆☆☆	1年～3年
職業・家庭	職業・家庭 ☆☆☆☆	職業・家庭 ☆☆☆☆☆	1年～3年